様式第	3号					手	·務争耒評価	表(平成2	9年度)							
事第	ミコード	619			課コード		0503	会計種別	一般会計			予算	草の種類	■政策	■経常	□なし
1. 3	事業の概要 (PLAN)															
	- >C - 100 -	0.1.1.5	基本事業						実施計画への	D I			G 15-17 E			
		①事業名	個別事業	妊婦・乳児					位置づけ		〇有 〇無		②部課名	健康福祉部	部・健康づくり支	援課
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	○その他	. (~)	④対象地区 ⑥担当職員数	□我孫・	子 □天王台	2 人	□新木 (換算人数	□布佐	●全市	
(1)事業	概要	⑦事業費	公市要弗							(当 初)		92,662 千円		ì	2,640 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年	(変更後)		千円	(うち人件費	t	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		31104		ロジェクト 位置づけ	重点 4	基本計画地区計画への位置		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	の (計画名)	心も身体も健康	プラン
(a) = 1	_	施策目的・				 東に過ごすことができ	るよう、母子健診を充	実します。また、育児	不	母体の変化			 児期に定期的な例		 て、異常の早期発	€見や健康管理を
(2)目前		展開方向				育児に関する相談体制			事業目的		でき、安全な出産	重と乳児の健や	かな成長を送るこ	ことができる。		
			助成し、受	診率の向上	を図る。		部を市の妊婦・乳児健	康診査として健診費用			健康手帳交付時!			届出時に受診券	を交付、契約医療	§機関追加契約、
(a) = 4			期間・回数	: 妊娠期14		(3~6か月、9~11か月			当該年度 執行計画	政策:マイ	ナ(償還)申請・署	用した健康診査		算入・運用検討。	•	
(3)事業	· 内谷	内 容	る。市と契	約できない	県外医療機関で受	受診した場合の健診費	券記載の健診項目につ 用を償還払い制度によ		9		・児聴覚検査費用助(妊婦延10,710件、		4.			
			(母于休健	法第13年15	基づく法定事業)				当該年度 活動結果指		(妊婦延10,7101千、	乳光延1,0001	+)	単位	位 件 想定值	
(4) 達瓦	は目標(期待する成果)				達成目標	票(期待する成果)			指標種類			指標		単位		(6)目標値
当詰	(開始)年度	受診率が増加する							間接	受診率				%	92. 5	93
3 £	後	受診率が増加する							直接	受診率				%	0	94
最終	冬(概ね5年後)	受診率が増加する							直接	受診率				%	0	95
(7)事業	実施上の課題と対応	マイナポータル運	用の具体例が	、国から示	されていない。				代替案検討	t	○有 ●無					
			平成28	4度			平成29年月	Ť.			平成30年度			平成	成3 1 年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政策	内 容	<u> </u>	責値(千円) 政策		容	金額(千)	円) 政	内 3		金額(千円)
		策: 乳児健康診査委 妊婦健康診査委	委託料		10, 399 81, 524	策 乳児健康診査委認 妊婦健康診査委認	托料	11, 244 72, 770	鬼 乳	見健康診査委託料 婦健康診査委託料	<u></u>	11,	244 乳児健康	東診査委託料 東診査委託料		11, 244 72, 770
		支払審査業務委 支払審査業務委 受診券抽出委託	委託料		1, 499 334	女婦健康診査安認 支払審査業務委認 受診券抽出委託		1, 194 1, 486	支	^{师健康診} 登安託料 払審査業務委託料 診券抽出委託料		1,	194 支払審3	表記住安託科 查業務委託料 由出委託料		1, 194 1, 486
		受診券抽出安計 通信運搬費 消耗品	LTT.		47 5	一 . 受診券抽出安託 通信運搬費 消耗品	٦	1, 486 47 9		言運搬費		''	486			1, 486 47 q
	実施内容	賞還払助成金 受診券(別冊 I	T 标入老田等	苯印刷)	2, 214 260	助成金 (償還払)	転入者用等印刷)	2, 232 240	助	元品 成金(償還払) 診票(別冊Ⅰ、朝	F 1. 考田等印刷)		232 助成金	(償還払) (別冊I、転入	老田笙印刷)	2, 232 240
(8) 施行		2・3号嘱託職員			800		報酬等0.31人	800	2 •	3号嘱託職員報酬 生児聴覚検査委託	₩等0.31人		800 2・3号9	スポープ、私人 属託職員報酬等 恵覚検査委託料	0.31人	800
	, g, m					* 新生児聴覚検査			T 491.	工儿秘兄伙且女的	LAT T		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	心兄伙且安癿イイ	4	
	予算(済)額 国庫支出金	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	숙 計	0 %	97, 082		計 0 %	90, 022	補助	合 1家	計 0 %	90,	022	合 計	0 %	90, 022
	県支出金	補助率		0 %	0	補助率	0 %	0	補助]率	0 %		0 補助率 0 充当率		0 %	0
(9) 財派	・ 一般財源 ・ その他の財源		□信務 □其余		97, 082	,,,,	債務 □基金 □その他	90, 022	,		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		022	受益 □信務 □	□基金 □その他	90, 022
	換算人数(人)		口度切 口坐业		0. 3 2. 640		東物 口坐並 口(のに	0. 3	L 19	云 口文皿 口顶?		•	0.3	文皿 口良物 已	1条並 口(の他	0. 3 2. 640
(10)人	件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				800			800					800			800
事業費 (11) 単	(予算(済)額+正職員人件費)				99, 722			92, 662				92,	662			92, 662
			6.98千円	1/件			7.41千円/件									
	業費/活動結果指標)	`					7.411137 [T									
	事業の評価 (DO+CHECK)			+ 4		7.411132 H			+ "				.		
				症などの予		 力 評 価 乳児期には疾病や発達		治療が必要である	〇①事前確認での		評 価(評価結り	果に応じ、改善	「案検討(拡充も行	含む))		改善検討
2. 3	事業の評価 (DO+CHECK	妊娠期には早・流	産、妊娠中毒		防や経過観察、乳	乳児期には疾病や発達	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。		○①事前確認での:○②事前確認での:	想定どおり		果に応じ、改善	「案検討(拡充も行	含む))		
2. 3	事業の評価 (DO+CHECK _{評価項目}	妊娠期には早・流	産、妊娠中毒		防や経過観察、乳	乳児期には疾病や発達	障害などの早期発見・			想定どおり 想定どおりでなか	いった		李検討(拡充も台	울む))		改善検討 〇要 〇不要
2. 3	事業の評価 (D0+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	妊娠期には早・流	産、妊娠中毒おいて定期的	加に健康診断	防や経過観察、乳 及び検査を受け、	乳児期には疾病や発達	障害などの早期発見・		○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでなか -理由/想定どお	いった	>	案検討(拡充も会		la>	O要
2. 计	事業の評価 (D0+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	妊娠期には早・流 ため、医療機関に 〇①民間企業、 (理由) □法令等 □提供主	産、妊娠中毒 おいて定期的 NPO、市民E で市が実施すな	可に健康診断 可体等では到 ることが定	防や経過観察、乳 及び検査を受け、 実施できない	乳児期には疾病や発達 、常にその健康状態を	障害などの早期発見・	•	○②事前確認での: 《想定どおりとした □①民間企業、N □②市が主導で進 □③市が先導役と:	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお PO、市民団体等 めなければ実効性	いった りでなかった原因 等では実施できなが まがなかった	>			la>	O要
2 . 计	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	妊娠期には早・流 ため、医療機関に 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他	産、妊娠中毒 おいて定期的 NPO、市民E で市が実施す 体が市しかな	団体等では3 一番ことが定い、	防や経過観察、乳 及び検査を受け、 実施できない	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・		○②事前確認での: 《想定どおりとした □①民間企業、N □②市が主導で役と: の場合である。 促進された □④市の支援が政:	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお PO、市は団実効性 かなったことで市月 策・施策の目標の	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層	>			由>	○要
2 . 计	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	妊娠期には早・流ため、医療機関に ○①民間企業、等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □が主	産、妊娠中毒 おいて定期的 NPO、市底 下布が実施すな 体が市しかな る連び進める る連び進める	団体等では写 ることが定い べきでよりる。	防や経過観察、写 「及び検査を受け、 実施できない とめられている のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・	-	○②事前確認での。 《想定どおりとした □①民間企業、N進 □②市が生導でと 促進された □④・サービスの安:	想定どおりでなかは理由/想定どおりでなかい。 中国・想定とおりでなかい。 中国・規定とおりでなかい。 中国・規定とおりない。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中	いった りでなかった原医 きでは実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した	>			由>	O要
2 . 计	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	妊娠期には早・流ため、医療機関に ○①民間企業、N 医療機関に ○②日に間企業 N 回 □ は法供主 □ その他 ○②自治体である (理由) □ 市が主 ■ 市が主 サービ	産、妊娠中毒 おいて定期的 POホボ市施 で体がする。 あ帯が推進め供する るで・提供証さ がよりない。 ないでは、 では、 はいでは、 といでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 と、 は、 は、 は、 は、 と、 は、 と、 は、 と、 は、 と、 は、 と、 は、 と、 は、 と、 は、 と、 は、 と、 と、 は、 と、 は、 と、 と、 と、 と、 と、 は、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 は、 と、 と、 と にと。 と、 と、 と と と と と と と と と と と と と と と と	団体等では写ることが定い べきでよりを くとにより	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・	-	○②事前確認での ②想定どおりとした □①民間企業、N □②市が先導導と 促進された ②・領ボの支援が改 ③・サービス水準	想定どおりでなかは理由/想定どおりでなかい。 中国・想定とおりでなかい。 中国・規定とおりでなかい。 中国・規定とおりない。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中	いった りでなかった原医 きでは実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した	>			由>	○要 ○不要 ○要
2 . 计	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	妊娠期には早・流 ため、医療機関に ○①民間企業、等 □提を □提を □提を (理由) □提・である 注 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	産、妊娠中毒的 下で体が市市で、提供証とる る導施の大きしかが推進の供話とと は関係したとしているでは、 は関係しているでは、 は関係しているでは、 は関係しているできない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 は	団体等では写ることが定い べきでよりを くとにより	防や経過観察、写 「及び検査を受け、 実施できない とめられている のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・	-	○②事前確認での ○②事前確認での ○②東が主導で進 ○③市が主導役と 促進された ○④市の支援が改 ○⑤サービスの安 ○⑥サービスの安 ○⑦すの他	想定どおりでなかは理由/想定どおりでなかい。 中国・想定とおりでなかい。 中国・規定とおりでなかい。 中国・規定とおりない。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・関係を表している。 中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中国・中	いった りでなかった原医 きでは実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した	>			l由>	○要 ○不要 ○要
2 . 计	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	妊娠期には早・流 ため、医療機関に ○①民間企業、等 □程会・の他 ●②自治体市が主 ■市が一に ■市が安ご	産、妊娠中毒的 下で体が市市で、提供証とる る導施の大きしかが推進の供話とと は関係したとしているでは、 は関係しているでは、 は関係しているでは、 は関係しているできない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 は関係しているでもない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 は	団体 健康診断 団体等では3 つくない べきでよりない くとにといい ことにより 政策・	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・	-	○②事前確認での ○②事前確認での ○②事前確認での ○②見には、	想定どおりでなかは、 理由/想定どおりでなかい。 中のなけれるというでは、 中のなけれるというでは、 中のなかなかなかなかながなかなかながでは、 一般では、 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した よされた	>	能の具体的な内容			○要 ○不要
2. d (1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	妊娠期には早・流ため、医療機関に ○①民間企業、N (理由) □ は法令等主 □提その他 ●②自治体である。 (理由) □ 市市が変じ支 ■ すが現が	産、妊娠中毒的 大変	団に健康診断 団体等ではます。 ではりであります。 いべきにとといる。 ことはいる。 いの内容	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。	-	○②事前確認での ○②事前確認での ○②事前確認での ○②見には、	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお PO、市民団体外 のなけたことで で、施策の目標の が確保された 定供給基盤が確係	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した よされた	> かった <市実 O①	参加・	容・必要性の理		○要 ○不要 ○要
2. (1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	妊娠期には早・流ため、医療機関に (理由) □企業、等 (理由) □位金 (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	産いて定対 では、	回に健康をいる。 できにとり の内 りりりり	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。	-	○②事前確認での ○②事前確認での ○②事前確認での ○②見には、	想定どおりでなかは、 理由/想定どおりでなかい。 中のなけれるというでは、 中のなけれるというでは、 中のなかなかなかなかながなかなかながでは、 一般では、 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した よされた	 いった <市実 O(1) O(2)	※施の具体的な内 線	容・必要性の理		○要 ○不要 ○不要
2. (1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	妊娠期には早・流ため、医療機関に でか、医療機関に でか、医療機関に の①民間 □ は法供主 でかる (理由) □ 市市が実 ビラー・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	産、妊娠中毒的 ドマウス 大変	回に健康をいる。 できにとり の内 りりりり	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。	-	○②事前確認での ○②事前確認での ○②事前確認での ○②見には、	想定どおりでなかは、 理由/想定どおりでなかい。 中のなけれるというでは、 中のなけれるというでは、 中のなかなかなかなかながなかなかながでは、 一般では、 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した よされた	トゥッカ	参加・ 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	容・必要性の理 協働の程度・f		○要 ○不要 ○要 ○不要
2. (1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	妊娠期には早・流ため、医療機関に 「中間では、 「 「 「	産、妊娠中毒的 Pで体が お導施 バ接図 中毒的 Pで体が がで 提保証 こる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回に健康をいる。 できにとり の内 りりりり	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。	-	○②事前確認での ○②事前確認での ○②事前確認での ○②見には、	想定どおりでなかは、 理由/想定どおりでなかい。 中のなけれるというでは、 中のなけれるというでは、 中のなかなかなかなかながなかなかながでは、 一般では、 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した よされた	トゥッカ	参加・ 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	容・必要性の理 協働の程度・f	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. (1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	妊娠期には早・流ため、医療機関に でか、医療機関に でか、医療機関に の①民間 □ は法供主 でかる (理由) □ 市市が実 ビラー・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	産、妊娠中毒的 Pで体が お導施 バ接図 中毒的 Pで体が がで 提保証 こる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回に健康をいる。 できにとり の内 りりりり	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。	-	○②事前確認での ○②事前確認での ○②事前確認での ○②見には、	想定どおりでなかは、 理由/想定どおりでなかい。 中のなけれるというでは、 中のなけれるというでは、 中のなかなかなかなかながなかなかながでは、 一般では、 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した よされた	トゥッカ	参加・ 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	容・必要性の理 協働の程度・f	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. (1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	妊娠期には早・流ため、医療機関に でかめ、医療機関に でかめ、医療機関に でから	産、妊娠中毒的 アで体 が 東京 大学 で は いて 定 明 中	コに健康 するい べきによる い の 内 有有有携 は定 る 実り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。	-	○②事前確認での。 〈想定どおりとした □①民間企業導発とした。 「②高市が生き導れたが改進されたが改進さ程ストの世間・100円の内容 「②のもからに、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	想定どおりでなかは、 理由/想定どおりでなかい。 中のなけれるというでは、 中のなけれるというでは、 中のなかなかなかなかながなかなかながでは、 一般では、 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	りでなかった原因 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した まされた にはその内容)	O① O② O② O③ <期待	参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下 にした以上となった	容・必要性の理 協働の程度・f	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. (1 必要性 参加·協働の工夫 環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	妊娠期には早歳には早歳には見機関にはなり、医療機関にはなり、医療機関にはなり、 「日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	産、妊娠中期的 アで体 に 下 で は の で を で で は の で を で で は の で で か で は の で で か で は の で で か で か で で か で で か で で か で で か で で か で か で で か で か で で か で で か で か で か で で か で で か で で か で か で か で か で で か で か で か で か で で か で か で で か で か で か で か で か で か で で か	コに健康 するい べきによる い の 内 有有有携 は定 る 実り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容	-	○②事前確認での。 〈想定どおりとした □①民間企業導発とした。 「②高市が生き導れたが改進されたが改進さ程ストの世間・100円の内容 「②のもからに、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお PO、市れ民間実で 所には実で 所には実で が確保を基盤が確保 が定供給基盤が で がある がある の りなった が に は い は は は は は は は は は は は は は は は は は	りでなかった原因 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した まされた にはその内容)	O(1) O(1) O(2) O(3)	参加・当初期待した以上とおっか。	タ・必要性の理 協働の程度・「 り に理由/期待以 環境への配慮	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	妊娠期には早機関に ため、医療機関に 原療機関に 原療機関 に 原療機関 に 原療機関 に 原療機関 に 原療性 の で が に で が が に 支 が が の に 更 画 市 サ 市 現 の 他 の 内 容 >	産おいて定対の では、	arc 健康 するい べきこんよ 助 有有有携 は定 る実り・・ かりりして いん ない	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容	-	○②事前確認での。 〈想定どおりとした □①民間企業導発とした。 「②高市が生き導れたが改進されたが改進さ程ストの世間・100円の内容 「②のもからに、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお PO、市れ民間実で 所には実で 所には実で が確保を基盤が確保 が定供給基盤が で がある がある の りなった が に は い は は は は は は は は は は は は は は は は は	りでなかった原因 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した まされた にはその内容)	O①: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O③: O②: O③: O②: O③: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③	参加・ 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したとお にした以上となっか	協働の程度・F り と理由/期待以 環境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 。 ○ 要要 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。
2. (1 必要性 参加・協働の工夫 環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	妊娠期には早機関には早機関には原療機関には原療機関には原療機関にの表法提子体のある法提子体でがが一場でがが一場では関する。 ●②自由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	産おいて定対の では、	arc 健康 するい べきこんよ 助 有有有携 は定 る実り・・ かりりして いん ない	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容	-	○②事前確認での。 〈想定どおりとした □①民間企業導発とした。 「②高市が生き導れたが改進されたが改進さ程ストの世間・100円の内容 「②のもからに、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお PO、市れ民間実で 所には実で 所には実で が確保を基盤が確保 が定供給基盤が で がある がある の の の の の の の の の の の の の の の の た の た	りでなかった原因 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した まされた にはその内容)	O①: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O③: O②: O③: O②: O③: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③	参加・当初期待したとお当初の期待したとお当で以上となった。	協働の程度・F り と理由/期待以 環境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ 不要
2. (1 必要性 参加・協働の工夫 環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	妊娠期には早機関に ため、医療機関に 原療機関に 原療機関 に 原療機関 に 原療機関 に 原療機関 に 原療性 の で が に で が が に 支 が が の に 更 画 市 サ 市 現 の 他 の 内 容 >	産おいて定対の では、	arc 健康 するい べきこんよ 助 有有有携 は定 る実り・・ かりりして いん ない	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容>	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容	-	○②事前確認での。 〈想定どおりとした □①民間企業導発とした。 「②高市が生き導れたが改進されたが改進さ程ストの世間・100円の内容 「②のもからに、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	想定どおり 想定どおりでなか 理由/想定どお PO、市れ民間実で 所には実で 所には実で が確保を基盤が確保 が定供給基盤が で がある がある の の の の の の の の の の の の の の の の た の た	りでなかった原因 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した まされた にはその内容)	O①: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O③: O②: O③: O②: O③: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O②: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③: O③	参加・当初期待したとお当初の期待したとお当で以上となった。	協働の程度・F り と理由/期待以 環境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 。 ○ 要要 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。
2. (1 必要性 参加・協働の工夫 環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	妊娠期には早機関に を療機関に を療機関に を療機関に を療機関に を療機関 に の (理由)	産おいて定対の では、	回に 団	防や経過観察、写 及び検査を受け、 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を <その他の内容> <その他の内容> た	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容	-	○②事前確認での:	想定どおりでなかます。 中国 かいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 つ実現に貢献した まされた にはその内容)	O ① :	参加・当初期待したとお当初の期待したとお当で以上となった。	協働の程度・F り と理由/期待以 環境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 。 ○ 要要 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。 ○ 。
2. (1) (2) 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	妊娠期には早機関に を療機関に の①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	産おいて定対のでは、	回に健康 で は で が で で が で が で が で が で が で が で が で	防や経過観察、『 「及び検査を受け、 実施できない。 効性が得られる 、良質で安定した 施策の目標の	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 た	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容	-	○②事前確認での:	想定どおりでなかます。 理由 / 想定とおりでなかます。 では、 一根では、 一は、 一根では、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 の実現に貢献した よされた 内容(又は今後、 ににはその内容)		参加・ 参加・ 当初初期待した以とお 当初の期待した以下 にした以上となっか ほこどおりでなかっか	な・必要性の理 協働の程度・1 り に理由/期待以 環境への配慮 った に原因〉	内容	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. (1) (2) 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を大しているか? 制づくり)	妊娠期には早歳には早歳には「「「「「「」」」」」。 「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」	産おいて体があった。 下で体がする。 下で体がするすった。 を民民に活業 にこれるるしてて貢献していい、 は、は、のるの動と実施ののあります。 にこれるのでは、では、のるのでは、ののののののでは、のののののでは、のののののでは、のののののののののの	可に健康 では で で で と に と り の ち り り り し で と い る 実 り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	防や経過観察、『 「 下及び検査を受け、 「 実施できない。 「 とめられている 「 では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	乳児期には疾病や発達を ・ マの他の内容 ・ マ・事実にとしいはない。 ・ マ・事実にをしていない。 ・ ながずれる場合、比較対	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容		○②事前確認での: 《想定どおりとした □①民間企業導発とした。 □②官市が進さ導れたが改進で設と、 ④(・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	想定どおりでなか は で と が で と が で は か で な か で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な な は な な は な な は な な は な な は な な は な な な な な な な は な	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかった そへ普及が一層 の実現に貢献した よされた 内容(又は今後、 ににはその内容)		参加・当初期待したとお当初の期待したとお当で以上となった。	な・必要性の理 協働の程度・1 り に理由/期待以 環境への配慮 った に原因〉	内容	○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ 不要 ○ ○ ○ 不要
2. (1) (2) 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を大しているか? 制づくり)	妊娠期には早機関には早機関には原療機関には原療機関には原療機関には原療性のある主張を供ののある主張では、等等性ののある主張では、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	産おいて定対のでは、	回に 健康 で は で が る 実り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	防や経過観察、『 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 」	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を 《その他の内容》 《その他の内容》 《その他の内容》 《その他の内容》 たた	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 取組む内容		○②事前確認での: 《想定どおりとした ②①・「会話のでのできます。 「会話のでのできます。 「会話のできます。」 「会話ので	想定どおりでなか は で と が で と が で は か で な か で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は 保 が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な が で は な な は な な は な な は な な は な な は な な は な な な な な な な は な	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかが一層 つ実現に貢献した はされた (又は今後、 にはその内容)	O(1):	参加・ 参加・ 当初期待したとお 当当初期待したとお 当当がの別上となった 思定だおりでなかった とだおりでなかった原因	な・必要性の理 協働の程度・1 り に理由/期待以 環境への配慮 った に原因〉	内容	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. (1) (2) 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) (2) 市工(4) 環い (1)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を大しているか? 制づくり)	妊娠期には早機関には早機関には原療機関には原療機関には原療機関には原療性のある主張を供ののある主張では、等等性ののある主張では、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	産おいて定体 お導施ス援図 市集的 P 市が市 が進提証こる ト・参 民民民活業 配いるしていい献 値 のる まる事業 要費 費 事業業 要費 またる 事 ままな を 事 ままな を またる でした	回に 付きに	防や経過観察、「 するという。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 たた	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック Eしている はない 対象例における目標値(をの対策 □⑤PFI等民間資	と現況値の差)と	○②事前確認での: 《想定どおりとした ②①・「会話のでのできます。 「会話のでのできます。 「会話のできます。」 「会話ので	想定どおり でかか は で で が で が で が で が で が で が で が で が で が	いった りでなかった原医 等では実施できなが まがなかが一層 つ実現に貢献した はされた (又は今後、 にはその内容)	Nont	参加・ 当初期待したとお 当当初期待したとお 当でなかりでなか とどおりでなかった原足 達成となった原足	タ・必要性の理 協働の程度・「 り と理由/期待以 環境への配慮 った に原因〉	内容 下であった原因>	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効	事業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妊娠期には早歳により、	産おいて定称により、 アで体 お 『 の の の の の の	回に 健康 で	防や経過観察、引放で検査を受け、 実施できない。 効性が得ったれる。 効性が得ったれる。 のは、施策の目標ののは、 のは、 で安観観にない水のでは、 でなとのでは、 でなとのでは、 でなとのでは、 でないる。 でないる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> と実現性がしてはない。 ながする場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、としてはない。	障害などの早期発見・ 把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック Eしている はない 対象例における目標値(定の対策	と現況値の差)と	○②事前確認での:	想定どおりでなか。 は理由 / 想定とおりでなか。 は理由 / 想定とおりでなか。 は理由 / 想定とおおりでなか。 おこれたことでは、 はなかなからには、 はながたでは、 はながたでは、 はながながらい。 はながながながらい。 はながながらい。 はながながらい。 はながながらい。 はながながらい。 はながながらい。 はながながらい。 はながながながらい。 はながながらい。 はながながながらい。 はながながらい。 はながながはながながらい。 はながながらい。 はながながはながながながらい。 はながながらい。 はながながらい。 はながながはながながながらい。 はながながらい。 はながながはながながながながながながながながながながながながながながながながな	いった リでなかった原医 等では実施できながまかなかー層 の実現に貢献した Rされた (又は今後、 ににはその内容) (口間目標標値 マリカ マ	Nont	参加・ 当初期待したとよう 当初期待したとおう 当当初の期待したとなっか とした以上となっか とどおりでなかった とどおりでなかった原因 でなかった原因 ででなかった原因	タ・必要性の理 協働の程度・1 り と理由 / 期待以 環境への配慮 った と原因 >	内容 下であった原因> 策について なかった	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 日標設定は適切か?	妊娠期には早機関には早機関には原療性のある主実にのある。 「日本のは、「「中国」」 「「中国」」 「「中国」」 「「中面」」 「中面」」 「	産おいて定体 お導施ス援図 中郷 大田	回に 健康 で が る 実り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	防や経過観察、「 (所) では、 (表) では、 (表) では、 (表) では、 (表) では、 (表) では、 (表) では、 (表) では、 (本) では、 (な) では) では、 (な) では、 (な) では) では、 (な) では) では、 (な) では) では、 (な) では) では、 (な) では) では, (な) では)	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> と実現性がしてはない。 ながする場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、としてはない。	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック としている はない 対象例における目標値(定の対策 □⑤ P F I 等民間資	と現況値の差)と	○②事前確認での:	想定どおり でかか は で で が で が で が で が で が で が で が で が で が	いった リでなかった原医 等では実施できながまかなかー層 の実現に貢献した Rされた (又は今後、 ににはその内容) (口間目標標値 マリカ マ	Nont	参加・ 当初期待したとよう 当初期待したとおう 当当初の期待したとなっか とした以上となっか とどおりでなかった とどおりでなかった原因 でなかった原因 ででなかった原因	タ・必要性の理 協働の程度・「 り と理由/期待以 環境への配慮 った に原因〉	内容 下であった原因> 策について なかった	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) (2) 市工化 環い (1) (2)	事業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妊娠期には環機関による機関には悪病には悪病には悪病には悪病を強性をある。 「中国の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の	産おいて定称により、 アで体 お 『 の の の の の の	回に 健康 で が る 実り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	防や経過観察、「 所とないないない。 できないる。 はないない。 できないる。 はないのででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> と実現性がしてはない。 ながする場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、としてはない。	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック としている はない 対象例における目標値(定の対策 □⑤ P F I 等民間資	と現況値の差)と	○②事前確認での。 〈想定どおりとした。 「②ではいかが、できまりである。 「②ではいかが、できまりである。」 「②ではいかが、できまりである。」 「③ではいかが、できまりである。」 「③でするの他の内容」 「変した。「多くの他の内容」 「変した。「ないないなど、できまれたが、など、できまりである。」 「「まずいないなど、できまれた。」 「「はいないなど、できまれた。」 「「はいないなど、できまれた。」 「「はいないなど、できまれた。」 「「はいないなど、できまれた。」 「「はいないなど、できまれた。」 「「はいないないないないないないないないないないないないないないないないないない	想定どおり でかか は で で が で が で が で が で が で が で が で が で が	いった リでなかった原医 等では実施できながまかなかー層 の実現に貢献した Rされた (又は今後、 ににはその内容) (口間目標標値 マリカ マ	Nont	参加・ 当初期待したとよう 当初期待したとおう 当当初の期待したとなっか とした以上となっか とどおりでなかった とどおりでなかった原因 でなかった原因 ででなかった原因	タ・必要性の理 協働の程度・1 り と理由 / 期待以 環境への配慮 った と原因 >	内容 下であった原因> 策について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) (2) 市工化 環い (1) (2)	事業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妊娠期には早機関には早機関には一般性の (理由) □□ (型)	産おいて定対のでは、100mmのでは、	回に 健康 で	防や経過観察、「 所とないないない。 できないる。 はないない。 できないる。 はないのででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> と実現性がしてはない。 ながする場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、比較対象が有る場合、としてはない。	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック Eしている はない 対象例における目標値(定の対策 □⑥受益の他	と現況値の差)と	○②事前確認での: 《想定どおりとした ○②事前確認での: 《想定どおりとした ○③中市に発生を表現では、「選別ででのには、「選別では、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「の	想定どおり 想定とおりでなか 想定とおりでなか でというでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではながでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	いった りでなかった原医 等では実施できながまれた 一を発達した はまかかが一層 つ実現にた は今後、 にはその内容) 「内容(又は今後、 にはその内容) 「日目標標値 「日間標標値 「包含して、 「は、 「のでは、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「で		************************************	タ・必要性の理 協働の程度・「 切り と理由/期待以 環境への配慮 った 、	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (1) (2) 市工化 環い (1) (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 日標設定は適切か? 日標設定は適切か? 事業費削減の工夫をしているか?	妊娠期には早機関には早機関には一般性の (理由) □□ (型)	産おいて定対のでは、100円のでは、100	回に 健康 で	防や経過報察、「 所及び検検を受け、 実施でれている。 認効、 施策のの目標のののはなとと比水の数準では、 「包現現適同では、 「包現機性関係のの数準では、 「包現機性関係のの数準では、 「のの数準では、 「のの数準では、 「のの数準では、 「のの数準では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「ののの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの。 「のののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「のののの。 「ののの。 「ののの。 「のののの。 「のののの。 「のの。 「ののの。 「のの。 「のの。 「ののの。 「のの。 「ののの。 「の。 「	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 とを要現ではがしていないがまかる。 実施予かにはない対対ある。 とだが、ないではない対対がある。 実施予がしていない対対がある。 とだが、ないではない対対がある。 というではないがある。 というではないがある。 というではないがある。 というではないがある。 というではないが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、また	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック としているはない 対象例における目標値(定の対策 □⑤受益を他 計算方法 目標値・対象 は値・対象 は極い	と現況値の差)と	○②事前確認での: 〈想定どおりとした ○②事前確認でという。 ○②事前確認でという。 ○③中からが進さ漢ネルでのという。 ○③中からが進さ漢ネルでのできる。 ○③中からである。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の中の内容を対している。 ○③中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の	想定どおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 日本のでは、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	いった りでなかった原医 等では実施できながまた。 では実施った。 一下ではなかかが一層 の実現にたる。 ではなるの内容 ではなるのの内容 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなる。 ではなるののではなる。 ではななる。 ではなな。 ではなる。 ではなな。 ではなる。 ではななる。 ではなる。 ではななる。 ではななる。 ではなな。 ではななな。 ではななななな。 ではななななななななななななななな。 でななななななななななななななななななななな	O ① :	************************************	タ・必要性の理 協働の程度・「 切り と理由/期待以 環境への配慮 った 、	内容 下であった原因> 策について なかった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (1) (2) 市工化 環い (1) (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を大しているか? 制づくり) 日標設定は適切か? 事業費削減の工夫をしているか?	妊娠期には早機関には早機関には一般性の (理由) □□ (型)	産おいて定対のでは、100mmのでは、	回に 健康 でい べとこんよ 助 有有有携 でい べとこんよ り の りりりして いっちにと り の のりりりして からした 政 容 の のりりして いっちに 政 容 して の のりりして いっちに 政 容 して の のりりして し	防や経過報察、「 所及び検検を受け、 実施でれている。 認効、 施策のの目標のののはなとと比水の数準では、 「包現現適同では、 「包現機性関係のの数準では、 「包現機性関係のの数準では、 「のの数準では、 「のの数準では、 「のの数準では、 「のの数準では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「ののの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「のの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの数率では、 「ののの。 「のののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「ののの。 「のののの。 「ののの。 「ののの。 「のののの。 「のののの。 「のの。 「ののの。 「のの。 「のの。 「ののの。 「のの。 「ののの。 「の。 「	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 とを要現さが値ではなが変がある。 実施予がしてはない較がある。 実施予がしてはない対対がある。 とだが、ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック Eしている はない 対象例における目標値(定の対策 □⑥受益の他	と現況値の差)と	○②事前確認での: 《想定どおりとした ○②事前確認での: 《想定どおりとした ○③中市に発生を表現では、「選別ででのには、「選別では、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「の	想定どおり 想定とおりでなか 想でという。 は理由 / 想でという。 中のなけた。 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	nった りでなかった原医 等では実施できな法 を表との実現にた ではなる及いできながらい。 ではなるのがですがなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 ではなるのでは、 できながなるのでは、 できながなるのでは、 できながなるのでは、 できながなるのでは、 できながなるのでは、 できながなるのでは、 できながなるのでは、 できながなるのでは、 ではなるのでは、 では、 ではなるのでは、 では、 ではないが、 ではなるのでは、 では、 ではなるのでは、 では、 ではなるのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	O ① :	************************************	タ・必要性の理 協働の程度・「 切り と理由/期待以 環境への配慮 った 、	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (1) (2) 市工(い環い (1) (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 日標設定は適切か? 事業費削減の工夫をしているか? 目標値を実費する適正か? 目標値を実費費削減の工夫をして(目標対費用)	妊娠期には早機関には早機関には一条 (理由) □□ (理由) □□ (型 (型 (型 (型 (型 (型 (型 (型 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2	産おいて定対のでは、100mmのでは、	回に 健康 でが る実り ・	防や経過観察、引流の では、	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 とを要現さが値ではなが変がある。 実施予がしてはない較がある。 実施予がしてはない対対がある。 とだが、ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック としているはない 対象例における目標値(定の対策 □⑤受益を他 計算方法 目標値・対象 は値・対象 は極い	と現況値の差)と	○②事前確認での: 〈想定どおりとした ○②事前確認でという。 ○②事前確認でという。 ○③中からが進さ漢ネルでのという。 ○③中からが進さ漢ネルでのできる。 ○③中からである。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の中の内容を対している。 ○③中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の	想定どおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 日本のでは、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	いった りでなかった原医 等では実施できながまた。 では実施った。 一下ではなかかが一層 の実現にたる。 ではなるの内容 ではなるのの内容 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなる。 ではなるののではなる。 ではななる。 ではなな。 ではなる。 ではなな。 ではなる。 ではななる。 ではなる。 ではななる。 ではななる。 ではなな。 ではななな。 ではななななな。 ではななななななななななななななな。 でななななななななななななななななななななな	O ① :	************************************	タ・必要性の理 協働の程度・「 切り と理由/期待以 環境への配慮 った 、	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2 (1) (2) 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (3) 3 (1) (2) (3)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) に配慮して事業を進めているか? は適切か? 目標設定は適切か? 目標値を実費である。 は適切が? は適切が? は適切が? は適切が? は適切が? は適切が? は適切が? は適切が? は適切が? まません できません できま できま にない できま にない こう にない できま にない できま にない できま にない こう	妊娠期には早機関ににます機関にに患療性という。 「日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	産おいて定体の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	回に 健康 でが る実り ・	防や経過観察、「 (京及び検査を受け、 (京及び検査を受け、 (京及び検査を受け、 (京のは、) (京のは、) (京	乳児期には疾病や発達 、常にその他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 <その他の内容〉 とを要現さが値ではなが変がある。 実施予がしてはない較がある。 実施予がしてはない対対がある。 とだが、ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	障害などの早期発見・把握する必要がある。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック としているはない 対象例における目標値(定の対策 □⑤受益を他 計算方法 目標値・対象 は値・対象 は極い	と現況値の差)と	○②事前確認での: 〈想定どおりとした ○②事前確認でという。 ○②事前確認でという。 ○③中からが進さ漢ネルでのという。 ○③中からが進さ漢ネルでのできる。 ○③中からである。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の他の内容を対している。 ○③中の中の内容を対している。 ○③中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の	想定どおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 日本のでは、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	いった りでなかった原医 等では実施できながまた。 では実施った。 一下ではなかかが一層 の実現にたる。 ではなるの内容 ではなるのの内容 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるのののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなるののではなる。 ではなる。 ではなるののではなる。 ではななる。 ではなな。 ではなる。 ではなな。 ではなる。 ではななる。 ではなる。 ではななる。 ではななる。 ではなな。 ではななな。 ではななななな。 ではななななななななななななななな。 でななななななななななななななななななななな	O ① :	************************************	タ・必要性の理 協働の程度・「 切り と理由/期待以 環境への配慮 った 、	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. (1) (2) 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 3. 可見 3. 可見 現場	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 日標設定は適切か? 日標設定は適切か? 日標値を実現する為に投じる事費用 (目標対費用)	妊娠期には早機関ににます機関にに患療性という。 「日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	産おいて定体の表現のでは、100円のでは、	回に 健康 でが る実り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	防や経過を受け、 素施でもない。 のは関係ではいる。 は、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点で	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を マ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	障害などの早期発見・でを表するのでである。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック Eしている はない 対象例における目標値(をの対策 「の対策 」の対策 」の対策 」のできる はない 計算方法 目標値様値 「現況値)を表現	と現況値の差)と	○②事前確認での。 〈想定どおりとした。 ○②事前確認での。 〈想定どおりとした。 ○③皇帝市の選挙を表現での。 ○③皇帝市の選挙を表現で、 ○③皇帝市の選挙を表現で、 ○③皇帝・「中の世のので、 ○○皇帝・「中の世のので、 ○○皇帝・「中の世のので、 ○○皇帝・「中の世ので、 ○○皇帝・「中ので、	想定どおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 日本のでは、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	いった りでなかった原医 等では実施った。 等はがき及に できながまる。 ではまたった。 ではなかかが、献した。 ではなかるの内容) ではなかるの内容) ではないながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながない。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるでは、 ではないながるでは、 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないないない。 ではないないない。 ではないないないない。 ではないないないないない。 ではないないないないないない。 ではないないないないない。 ではないないないないない。 ではないないないないないないないない。 ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	O ① :	************************************	タ・必要性の理協働の程度・「 協働の程度・「 場合の配慮 ではない。 ではない。 ではない。 ない。 は、のの配慮 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 でいるかい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるが、 で	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. (1) (2) 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (3) 3. (3)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 日標設定は適切か? 日標設定は適切か? 日標値を実現する為に投じる事費用 (目標対費用)	妊娠期には早機関ににます機関にに患療性という。 「日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	産おいて定体の表現のでは、100円のでは、	回に健康 でが る実り・・	防や経過を受け、 素施でもない。 のは関係ではいる。 は、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点で	乳児期には疾病や発達、常にその健康状態を マ・神楽にその他の内容 > マ・の他の内容 > マ・の他の内容 > マ・変現性がに近にないないがある 実施予が関係の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の関係を表現している。 マ・変形の ではない で	障害などの早期発見・でを表するのでである。 工夫の具体的な内容 取組む内容 性のチェック Eしている はない 対象例における目標値(をの対策 「の対策 」の対策 」の対策 」のできる はない 計算方法 目標値様値 「現況値)を表現	と現況値の差)と	○②事前確認での。 〈想定どおりとした。 ○②事前確認での。 〈想定どおりとした。 ○③皇帝市の選挙を表現での。 ○③皇帝市の選挙を表現で、 ○③皇帝市の選挙を表現で、 ○③皇帝・「中の世のので、 ○○皇帝・「中の世のので、 ○○皇帝・「中の世のので、 ○○皇帝・「中の世ので、 ○○皇帝・「中ので、	想定どおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 世理由/想定とおりでなか。 日本のでは、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	いった りでなかった原医 等では実施った。 等はがき及に できながまる。 ではまたった。 ではなかかが、献した。 ではなかるの内容) ではなかるの内容) ではないながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながない。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるできながる。 ではないながるでは、 ではないながるでは、 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないない。 ではないないないない。 ではないないない。 ではないないないない。 ではないないないないない。 ではないないないないないない。 ではないないないないない。 ではないないないないない。 ではないないないないないないないない。 ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	O ① :	************************************	タ・必要性の理協働の程度・「 協働の程度・「 場合の配慮 ではない。 ではない。 ではない。 ない。 は、のの配慮 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 でいるかい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるがい。 でいるが、 で	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○

様式第	<i>3</i> .,				争務争為	未計画衣(十月	【29年度)							
事業:	1-F	632		課コード	0503	会	↑種別 一般会計			予算の	の種類 ■	■政策	■経常	□なし
1.事	業の概要(PLAN)													
		①東世名	基本事業				実施計画へ	ກ	* • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		②如調 名	はままったが	健康づくり支持	- <u>-</u>
		①事業名		24歯科健診			位置づけ		● 有 〇 無 		②部課名	,,-,-		友誄
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 ○)その他 (平成	19年度 ~		④対象地区⑥担当職員数	□我孫	子 □天王台	2 人	□新木 (換算人数	□布佐	●全市 0.12 人)	
(1)事業相	既要	⑦事業費	総事業費		0 千円		当該(開始)年	(当 初)		3,587 千円	(うち人件費		1,056 千円)	
		(人件費含む)	松争未复		V TH	1	□該(開始) 平	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード	31101	重点プロジェクト への位置づけ	重点 5	基本計画地区計画への位置		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	第2次心も身体も	も健康プラン
(0) E 45		施策目的・				・ ・やすい健 (検) 診体制を整			の歯でおいしく食べ					
(2)目的		展開方向			率の向上を図ります。		事業目的		習慣の改善を図るため					
			査を行う。		に、現在歯の状況、歯肉の状況、口			を発送。	20歳・30歳・4				「年度の3月下旬 [、]	~4月に受診券
			政策:29年度か	いら健診対象者を20歳	会に委託し、契約医療機関において からに拡大し実施する。 (28年度ま			4月~翌4	送者以外の対象者は 〒3月まで、契約医		込み後、受診券を発	送。		
(3)事業[內容	内容	政策:検診項目	の追加等(30年度以	降の実施)				頁:700円					
							当該年度 活動結果指					単位	人 製定値 実績値	300
(4)達成	目標(期待する成果)				 目標(期待する成果)		指標種類	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		指標		単位	1	(6)目標値
当該(開始) 年度	健診を受けたこと	で、口腔の健康を	保つために、歯のお	手入れや口腔の健康を考えた食生活	5等が変化する。	間接	行動変容	<u>k</u>			%	64. 7	70
3 年	É	健診を受けたこと	で、口腔の健康を	保つために、歯のお	手入れや口腔の健康を考えた食生活	5等が変化する。	間接	行動変容	Ĕ.			%	0	75
最終(概ね5年後)	健診を受けたこと	で、口腔の健康を	保つために、歯のお	手入れや口腔の健康を考えた食生活	5等が変化する。	間接	行動変容	Ĕ.			%	0	80
(7)事業3	実施上の課題と対応	生涯を通して口腔を		切さを十分理解でき	るよう啓発し、受診者数の向上を図	図る。また、若い世代へ歯と	□腔の健 代替案検診	+	○有 ●無					
(1) 4 362		13 () O) III TA	平成28年度	.		平成29年度	1417/171		平成30年度		$\overline{}$	W cli	3 1 年度	
		政	内 容	金額(千円	_;	金額(千円)	実績値(千円) 政	内	容	金額(千円)) 政	 内 容		金額(千円)
		東 印刷製本費 (隔		1	81 消耗品費	C	消	耗品費	-		0 消耗品費			0
		通信運搬費 8020健診委託料		1, 1		495 1, 104	600	信運搬費 24健診委託料(6		1, 6		託料(6024個		603 1, 695
		* 6024健診導入検	負討(8020~6024~	^)	0 印刷製本費 受診券印刷費	193 497	ED I	24健診委託料(第 副製本費	所規追加分)		71 * 6024健診委 78 印刷製本費		量加分)	371 0
					* 通信運搬費(20歳) * 6024健診委託料(20歳代)	97 145		診券印刷費		4	97 受診券印刷]費		495
(8)施行	実施内容													
(0) // (1) =	費用													
	予算(済)額		計	1, 9		2, 531		合		3, 3		合 計		3, 164
	国庫支出金県支出金	補助率	66	% 5	0 補助率 56 補助率	0 % 0 66 % 539	補助]率	0 % 66 %	5	0 補助率 39 補助率		0 % 66 %	539
(9)財源[一般財源	充当率	0	1, 3		0 % C	75-		0 %	2, 7			0 %	2, 614
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 □	□債務 □基金 □・	0.		0. 12		会 口受益 口債	勞 □基金 ■その他	0.	12	益 □債務 □	基金 ■その他	0. 12
(10) 人件	鳴託職員報酬額			1, 0	0	1, 056 C					0			1, 056 0
	臨時職員賃金額 算(済)額+正職員人件費)			2, 9	0 83	3, 587				4, 4	0 00			0 4, 220
(11)単位	賀用	1	8. 29千円/人		44 00									
(事	<u>養/活動結果指標)</u>		0. 29十円/ 入		11.96 千 F	円/人 								
	^{業費/活動結果指標)} 業の評価 (DO+CHECK)	6. Z9 T T 7 X		11.96+1	円/人								
				事	前 評 価		- ○①東軟体部本の		評 価(評価結果	に応じ、改善家	条検討(拡充も含む	3))		改善検討
2. 事	業の評価 (DO+CHECK 評価項目	口腔の健康状態と成人期になると8	全身疾患は、深い 割以上の人が歯居	事 小関わりがあり、健康 引疾患にかかるが、自	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと	R健の充実も重要である。特 たから、歯周疾患を中心とし	た O②事前確認での	想定どおり		に応じ、改善簿	客検討(拡充も含む	>)))		
2. 事	業の評価(DO+CHECK	口腔の健康状態と 成人期になると8 検査を受診できる 慣を作る必要があ	全身疾患は、深い 割以上の人が歯居 機会を提供する必 る。高齢期では、	事 関わりがあり、健康 現疾患にかかるが、自 な要がある。また、若	前 評 価を維持・増進するためには、歯科保	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た ○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでな;	かった		案検討(拡充も含む	?))		改善検討 〇要 〇不要
2. 事	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	口腔の健康状態と: 成人期になると8 検査を受診できる 慣を作る必要があっ の検査を受ける機:	全身疾患は、深い 割以上の人が歯居 機会を提供する必 る。高齢期では、 会が必要である。	事 関わりがあり、健康 引疾患にかかるが、自 要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た 〇②事前確認での 習 大 <想定どおりとした	想定どおり 想定どおりでな; -理由/想定どよ	かった りでなかった原因>	>				〇要
2.事	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	口腔の健康状態と 成人期になると8 検査を受診できる 慣を作る必要があ の検査を受ける機 〇①民間企業、N (理由) 口法令等	全身疾患は、深に割以上の人が歯居機会を提供する必る。高齢期である。	事 関わりがあり、健康 現疾患にかかるが、自 な要がある。また、若	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容>	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た 〇②事前確認での 習	想定どおり 想定どおりでな; 理由/想定どよ PO、市民団体 めなければ実効ければ実効け	いった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった	>	を検討(拡充も含む をの具体的な内容・		4>	〇要
2. 事 (1) 3 1	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	口腔の健康状態と 成人期になると8 検査を受診できる 慣を作る必要があ の検査を受ける機 〇①民間企業、N (理由) 口法令等	全身疾患は、深い割以上の人が歯居機会を提供する必る。高齢期では、る。必要である。NPO、市民団なこなが実施することで市が実施するい	事 ・関わりがあり、健康 療疾患にかかるが、自 ・要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低 等では実施できない	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容>	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た 〇②事前確認での 当	想定どおりでなが 想定どおりでなが 理由/想定どよ PO、市民団体が めなければ実効が なったことで市り	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層	>			3>	〇要
2. 事 (1) 引 (1) 引 (2) 可 (2) 可 (2) 可 (3)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	□腔の健康状態と: 成人期になると8: 検査を受め要があ。の検査を受ける。 (理由) □提供主(□その他) ②自治体である	全身疾患は、深い割以上の人が歯居機会を提供する必。高齢期では、会が必要である。 ヌPO、市民団体:で市が実施するこ 体が市しかない あ市が推進すべき	事 ・関わりがあり、健康 別疾患にかかるが、自 要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 とが定められている である	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た ○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでな ・理由/想定どよ PO、市民民体・ かなったことの目標の が確保された。	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した	>			4>	O要 O不要
2. 事 (1) 3 1 必 要 性 (2) 7	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	□腔の健康状態と 成人期になると81 検査を受必要があ の検査を受ける機 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	全身疾患は、深い 関係とない。 を高い必要をは、がある。 を高い必要をは、なる。 をおいる。 とのが、では、 とのでも、 とのでも。 とのでも、 とのでも。 とのでも、 とのでも、 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 とのも。 との	事 ・関わりがあり、健康 疾患にかかるが、自 ・要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 とが定められている	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た ○②事前確認での <想定どおりとした ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	想定どおり 想定どおりでな ・理由/想定どよ PO、市民民体・ かなったことの目標の が確保された。	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した	>			3>	〇要 〇不要
2. 事 (1) 引 (1) 引 (2) 可 (2) 可 (2) 可 (3)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	□腔の健康状態と8 成人期になると8 検査を受め変があの検査を受ける (理を作者を受ける)の検査を受ける。 (理由) □提供の他 ●②自治体である。 (理由) ■市市が一定実 サール・で支	全身疾患は、深い 全身疾患は、深い 機会の人供が歯 機会高必要 市民はするは、 会が、実施する。 マーがが主になって体がが、 の市が推進め供するに、 の事で、提供ないで、 のでは、	事 ・関わりがあり、健康 月疾患にかかるが、自 要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容>	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た O②事前確認での	想定どおり 想定どおりでな ・理由/想定どよ PO、市民民体・ かなったことの目標の が確保された。	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した	>			3>	O要 O不要
2. 事 (1) 引 (1) 引 (2) 可 (2) 可 (2) 可 (3)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	□腔の健康状態と8 成人期になると8 検査を受め変があの検査を受ける (理を作者を受ける)の検査を受ける。 (理由) □提供の他 ●②自治体である。 (理由) ■市市が一定実 サール・で支	全身疾患は、深い 機会になった。 機会を提供するは、 会が必要でではな。 かのではな。 かのではない。 かではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	事 ・関わりがあり、健康 月疾患にかかるが、若 ・要がある。また、若 ・理嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 ・とが定められている である により実効性が得られ により、良質で安定 ・政策・施策の目標の	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た (2) 事前確認での (2) 表 (3) 表 (4) 和 (4) 表 (4) 和 (4) 表 (4) 表 (4) 表 (4) 表 (4) 表 (4) 表 (4) 和 (4)	想定どおり 想定どおりでなった。 理由/想定どま PO、市民団体がなったは実で市」 なったことでの目標が確保された確保	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した	>	他の具体的な内容・	必要性の理由		O要 O不要
2. 事 (1) 引 前 必 要 性 (2) 前	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	□腔の健康状態との成人期に対しています。 成人者を受診できるがしています。 「理由」のでは、	全身疾患は、深い 機会を提供するは、 会が必要でではなる。 かのの、実しかのではない。 で中がが市しかないではないでは、 はずるすることでは、 はずるするにといる。 は関係には、 はずるするにといる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	事 ・関わりがあり、健康 月疾患にかかるが、若 ・要がある。また、若 ・理嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 ・とが定められている である により実効性が得られ により、良質で安定 ・政策・施策の目標の	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特 :から、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける	た ○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでなった。 理由/想定どま PO、市民団体がなったは実で市」 なったことでの目標が確保された確保	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 呆された	った <市実施	他の具体的な内容・			O要 O不要
2. 事 (1) 引 (1) 引 (2) 行 (4)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	□腔の健康状態と8 成人類になると8 検査を受めできるめの検査を受けるとできるの検査を受けるとできるのできるのではできます。 「理由」□は提供の他のでは、100円ので	全身疾患は、深っ に は に は に な に な に な に な に な に な に な に な	事 ・関わりがあり、健康 月疾患にかかるが、若 ・要がある。また、若 ・理嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 ・とが定められている である により実効性が得られ により、良質で安定 ・政策・施策の目標の	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た ○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればまで かなったれるとの目標がなった。 策で確保を基盤が確保 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 呆された	った マ市実施 〇①当 〇②当	他の具体的な内容・ 参加・協	必要性の理由		O要 O不要
2. 事 (1) 引 前 必 要 性 (2) 7	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	□腔の健康状態と 成人期になると名 検査を作るるとの できずして でする。 「理由」 □ 本 ・ である。 ・ (理由) □ 本 ・ である。 ・ (理由) □ 市が、ビ ・ 実現が「 □ その他	全身疾患は、深い情心、 は、	事へ関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、自 要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た ○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればまで かなったれるとの目標がなった。 策で確保を基盤が確保 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 呆された	った (市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な内容・参加・協 初期待した以上 初期待したとおり	必要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
2. 事 (1) 引 前 必 要 性 (2) 7	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 方が実施する必要性は 5るか? 市実施の必要性)	□腔の健康状態と 成人期になるときる 慢を作るを受ける機 (理由) □ (理由) □ (理	全身疾患は、深い情心、 は、	事へ関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、自 要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た ○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればまで かなったれるとの目標がなった。 策で確保を基盤が確保 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 呆された	った (市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な内容・参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	必要性の理由	容	○要 ○不要 ○不要
2. 事 (1) 引 前 必 要 性 (2) 7	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	□腔の健康状態と8 検査をなるさるが関係をあるとするが関係を作るをできるが、 の検査を作るを受ける。 (理由) □ は は は で で が に は で で が に は で で が に で で が に で で が に で で が に で で の で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で が に で で で が に で で で が に で で で が に で で で で	全身疾患は、深い 機会。 会好を提齢要で、 と提齢要で、 と提齢要で、 とでは、がするはる。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	事へ関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、自 要がある。また、若 咀嚼・嚥下機能の低 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 覚症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た ○②事前確認での	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればまで かなったれるとの目標がなった。 策で確保を基盤が確保 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 呆された	った マネ	をの具体的な内容・参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	必要性の理由	容	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
2. 事 (1) 引 前 必 要 性 (2) 7	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	□腔の健康状態と8 検査をなるできるの の検査を作るを受けるという。 の検査を作るを受けると、N等主のでは、1 (理由) □ 1 (理由) □ 2 (理由) □ 1 (理由) □ 1 (理由) □ 1 (理由) □ 1 (理由) □ 2 (理由) □ 1 (理由) □ 1 (理由) □ 3 (理由) □ 3 (理由) □ 3 (理由) □ 4 (理由) □ 4 (理由) □ 5 (理由) □ 6 (型) 5 (型) 6 (型) 6 (型) 6 (型) 7 (型) 7 (型) 8 (型) 8 (型) 9 (型) 8 (型) 9 (型) 9 () 9 (全身疾患は、深頭情心、深頭情心、深頭情心、深頭情心、深頭情心、深頭情心、深頭情心、深頭情心	事 ・ 関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> るした エ夫の具体	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 関的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればとで 所れこで 策がなかた 策が確保を を確保を が定供給 場のの は がながながながない で で のの は で のの は で の の に の に の に の に の に の に の に の に の に	かった りでなかった原因〉 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された は内容(又は今後、 合にはその内容)	った マネ	参加・協 初期待した以上 初期の期待したとおり 初の期待となった理	必要性の理由 働の程度・内 型由/期待以下	容	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
② 要性 (2) T (1)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	□腔の健康状態と8 検査をするで要がる機 (理なるで要が必要が必要が必要が必要が必要ができるで要が必要ができるが必要が必要ができる。の検査を作ると、第二年のは、1000円のである。100	全身疾患は、深い居心、 はい	事 ・ 関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> るした エ夫の具体	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 別的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればまで かなったれるとの目標がなった。 策で確保を基盤が確保 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	かった りでなかった原因〉 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された は内容(又は今後、 合にはその内容)	った <市実施 O①当 O②当 <期待し O①想	をの具体的な内容・参加・協 初期特したとより 初の期待したとおり 初の期待以下 した以上となった理 環境	必要性の理由 働の程度・内 目由/期待以下	容	○要 ○不要○の要 ○不要
② 要性 (2) T (1)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	□腔の健康状態と3 検査を作ると3 検査を作るをきるめの検査を作るを含めます。 「理由」 □ 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全身接続は、深頭を 全身とを提齢で 根を高必 O 市が市 が進提を正さる は 協 画画画連携 ののののののののです。 では	事 ・ 関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> るした エ夫の具体	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 関的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればとで 所れこで 策がなかた 策が確保を を確保を が定供給 場のの は がながながながない で で のの は で のの は で の の に の に の に の に の に の に の に の に の に	かった りでなかった原因〉 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された は内容(又は今後、 合にはその内容)	った (市実施 (本) (a) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (c)	参加・協 初期待したとより 初期の期待したとなった理 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 型由/期待以下 竟への配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要
② 要性 (2) T (1)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 利づくり)	□腔の健康状態と8 検査をはるさきあめの検査を作るを含め、N等主他の検査を作るを含め、N等主他の検査を存在をできるのでは、対象を対し、のでは、対象を主要をできません。 「日本のは、対象を主要をできません。」 「日本のは、対象を主要をできません。」 「日本のは、対象を主要をできません。」 「日本のは、対象を主要をできません。」 「日本のは、対象を主要をできません。」 「日本のは、対象を主要をできません。」 「日本のは、対象を主要をは、対象をは、対象をは、対象を主要をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象	全身接続は、深頭を 全身とを提齢で 根を高必 O 市が市 が進提を正さる は 協 画画画連携 ののののののののです。 では	事 ・ 関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> るした エ夫の具体	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 関的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればとで 所れこで 策がなかた 策が確保を を確保を が定供給 場のの は がながながながない で で のの は で のの は で の の に の に の に の に の に の に の に の に の に	かった りでなかった原因〉 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された は内容(又は今後、 合にはその内容)	った (市実施 (本) (a) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (c)	をの具体的な内容・参加・協 初期特したとより 初の期待したとおり 初の期待以下 した以上となった理 環境	必要性の理由 働の程度・内 型由/期待以下 竟への配慮	容	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
② 要性 (2) T (1)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	□腔の健康状態と3 検査を作ると3 検査を作るをきるめの機にできるのででである。 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	全身接続は、深頭を 全身とを提齢で 根を高必 O 市が市 が進提を正さる は 協 画画画連携 ののののののののです。 では	事 ・ 関わりがあり、健康 関疾患にかかるが、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> るした エ夫の具体	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 関的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればとで 所れこで 策がなかた 策が確保を を確保を が定供給 場のの は がながながながない で で のの は で のの は で の の に の に の に の に の に の に の に の に の に	かった りでなかった原因〉 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された は内容(又は今後、 合にはその内容)	った (市実施 (本) (a) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (c)	参加・協 初期待したとより 初期の期待したとなった理 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 型由/期待以下 竟への配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
② 要性 (2) T (1)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	□腔の健康などきるあの情報であるとは、	全割機る会 Pで体 がまる Pで体 がまる Pで体 がまる Pで体 がまる Pで体 がまるすさと 協 画画画連施 してて貢献してて貢献していいます。 Rでは P 市が B P P 市が B P P 市が B P P 市が B P P P P P P P P P P P P P P P P P P	事へ関わりがあり、健康自疾患にかかるが、表別のできない。また、若田曜・嚥下機能の低等では実施できない。またが定められているである。より実効性が得られたにより、、 良質・ 原策の目標の 大容	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> ことの他の内容> 工夫の具体	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし 関的な歯科健康診査を受ける 増加するため、継続した口腔	た 日	想定どおりのという。 ままま はまり でない ままま はいりで はいまま はいまま かいまま かいまま かいまま かいまま かいまま かいまま	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった そへ普及が一層 の実現に貢献した 呆された は内容(又は今後、 おにはその内容)	つた <市実施 O(1)当当 O(2)割 <期待し O(2)想 <想定と	参加・協 初期待したとより 初期の期待したとなった理 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 型由/期待以下 竟への配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要 ○ 不要
② 要性 (2) T (1)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	□腔の健康状態と3 検査を作ると3 検査を作るをきるめの機にできるのででである。 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	全身接続は、深頭を 全身とを提齢で 根を高必 O 市が市 が進提をこる の O 市が が進提をこる かでするはる ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	事 (関わりがあり、健康自疾患にかかるが、若た、若明 明・できない。また、若明 明・・ できない。 またが定められている である こより実効性が得られたにより、 良質で安定 の 政策・施策の目標の で お で な で お で な で か で か で な か で か で か で か で か で か で	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> るした エ夫の具体	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし現的な歯科健康診査を受ける自動するため、継続した口腔体的な内容	た	想定どおり 想定どおりでな 理由/想定どよ PO、市ればとで 所れこで 策がなかた 策が確保を を確保を が定供給 場のの は がながながながない で で のの は で のの は で の の に の に の に の に の に の に の に の に の に	かった りでなかった原因〉 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された は内容(又は今後、 合にはその内容)	った	参加・協 初期待したとより 初期の期待したとなった理 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 型由/期待以下 竟への配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	□腔の健康などきるあの情報であるとは、	全割機る会 Pで体 がまる Pで体 がまる Pで体 がまる Pで体 がまる Pで体 がまるすさと 協 画画画連施 してて貢献してて貢献していいます。 Rでは P 市が B P P 市が B P P 市が B P P 市が B P P P P P P P P P P P P P P P P P P	事 ** 関わりがあり、健康 原疾患にかかる。また、若 (前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> 工夫の具体 取組む	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし現的な歯科健康診査を受ける自動するため、継続した口腔体的な内容	た 日	想定どおりのという。 ままま はまり でない ままま はいりで ない ままま はいかない ままま かん でんけん でい ない でん	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 呆された にはその内容)	つた	参加・協 初期待したとより 初期の期待したとなった理 定どおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内 電由/期待以下 養への配慮 た	容	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 以要性 ・市工(体 環境への配慮	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 川づくり)	□腔の健康状態と3 検査を作ると3 検査を作るをきるめの検に受診必要は「単位のでは、 「理由」「日本市市・インでは、 「国力」「日本市市・インでは、 「国力」「日本市市・インでは、 「国力」「日本市市・インでは、 「国力」「日本市市・インでは、 「国力」「日本市・インでは、 「国力」「日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	全割機る会 P で体 が が 進 後 会 か で は か で は か で は か で は か で は か で は か で な な か で な な か で な か で な か で な な か で な か で な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な か で な な な か で な な な か で な な な か で な な な か で な な な な	事	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 【大の性の内容〉 「上、「はない」ではない」を対象が有る場合、比較対象例におい な対象が有る場合、比較対象例におい	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし現的な歯科健康診査を受ける動力を受けるを対するため、継続した口腔体がなめない。	た (2) 事前確認での (2) 本 (2) (2) 本 (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	想定どおりりでない。 世理由/想定どよりりでない。 中のなけた、策なた。 日本のないでは、 日本のは、 日本のないでは、 日本のは、 日本のないでは、 日本のないでは、 日本のないでは、 日本のないでは、 日本のないでは、 日本のないでは、 日本のは、 日本のないでは、 日本のないでは、 日本のは、 日本の	かった りでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかた 民へ普及が一層 の実現に貢献した 最された な内容(又は今後、 合にはその内容)	った	をの具体的な内容・参加・協 初期特したととおり た以上となった理 定どおりでなかった原	必要性の理由 働の程度・内 電由/期待以下 養への配慮 た	容	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 以要性 ・市工(体 環境への配慮	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 川づくり)	□腔の健康などの表に表しています。 □腔の健康などの表に表しています。 □には、	全身以会高必、のするはる、「で体」のでは、では、一般では、いません。 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 (関わりがあり、健康自 対象という。 は、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容>	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心とし関的な歯科健康診査を受ける動力を関するため、継続した口腔体的な内容を持ち、というないのである。特別では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	た (2) 事前確認での (2) 本 (2) 本 (3) 本 (4) とした (4) とした (4) で	想定どおり 想定どおりでな :理由/想定どよ P O O O T T T T T T T T T T T T T T T T	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生がなかった 層 の実現に貢献した 果された 「Qにはその内容) 「Qにはその内容) 「Qにはその内容) 「Qにはその内容) 「Qにはその内容)	つた	をの具体的な内容・参加・協 初期待したととおりにととおりにといるのでは、 では、これでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	必要性の理由 働の程度・内 型由/期待以下 竟への配慮 た (因)	容・であった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 が環い (1) 計算 はる (1) 計算	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? に配慮して事業を進めて か?	□腔の健康なるさきが 関に受えるときない。 「はなるできない。 「はなるできない。 「はなるできない。 「はないである。 「ないである。 「はないである。 「ないである。 「はないである。 「はないである。 「はないである。 「はないである。	全割機る会 P 市市 が進展を かっと では	事 関わりがあり、健康自 対象患にある。また、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 ↓ 大寒現性が乏しい値ではない。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、としている とで表現性が乏しい値ではない。 を対する場合、としている との対応	R健の充実も重要である。特にから、関門的な歯科健康診査を受ける関連を表表を使いるとして関連を表表を使いませた。 継続した口腔 はない はいない はいない はいない はいない はいない はいない はいない	C	想定どおり 想定どおりでな :理由/想定どよ POの 市れこ 所に 一般なった 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生然の音及の まされた な内容 (マリック ないないの ないないないない	つた	をの具体的な内容・参加・協 初期待したととおりにととおりにといるのである。 では、これには、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	必要性の理由 働の程度・内 電本/期待以下 	であった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 川づくり)	□腔の健康などされるという。 「中国 「	全割機合会、 Pで体 お導施ス接図	事 康良 当 を は で は で は で は で は で は で は で は で は で は	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 <その他の内容> くその他の内容> した 工夫の具体 取組る 取組る 取組る を対象が有る場合、比較対象例におけまである。 実施予定の対策 が制度活用	R健の充実も重要である。特にから、関門的な歯科健康診査を受ける関連を表表を使いるとして関連を表表を使いませた。 継続した口腔 はない はいない はいない はいない はいない はいない はいない はいない	た (2) 事前確認での	想定どおり でない ままま は ままま は ままま は ままま は ままま まままま まままま	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生然の音及の まされた な内容 (マリック ないないの ないないないない	つた	をの具体的な内容・参加・協 初期待したにとおり したととなった理 定定どおりでなかった原 達成となった原因> 事業 の①事の想	必要性の理由 働の程度・内 関由 /期待以下 竟への配慮 た でなどおりりでな	容 であった原因> について かった	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) 計画 (2) である 市工体 環境への配慮 (1) 計画 (2) である (2) である (2) である (2) である (2) である (2) である (3) である (2) である (3) である (2) である (3) である (4) である (4) である (5) である (4) である (6) である (4) である (7) である (4) である (2) である (4) である (4) である (4) である (5) である (4) である (6) であ	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? ののでいるか? のでいるか? のでいるか? のでいるか? は のでいるか? のでいるか? のでいるか? のでいるか? のでいるか?	□腔の健康などされるという。 「中国 「	全割機る会 P 市市 が進展を かっと では	事 (関わりがあり、健康 (自 を) (記 を)	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 ↓ 大寒現性が乏しい値ではない。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、としている とで表現性が乏しい値ではない。 を対する場合、としている との対応	R健の充実も重要である。特にから、関門的な歯科健康診査を受ける関連を表表を使いるとして関連を表表を使いませた。 継続した口腔 はない はいない はいない はいない はいない はいない はいない はいない	た (2) 事前確認での (2) 本 (2) 本 (3) 本 (4) とした (4) とした (4) で	想定どおり でない ままま は ままま は ままま は ままま は ままま まままま まままま	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生然の音及の まされた な内容 (マリック ないないの ないないないない	つた	参加・協 参加・協 初期特したとおり 初初期待したとおり たいとなった理 定どおりでなかった原 どおりでなかった原 ごおりでなかった原 でなかった原 でなかった原	必要性の理由 働の程度・内 関由 /期待以下 竟への配慮 た でなどおりりでな	容 であった原因> について かった	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) 計画 (2) である 市工体 環境への配慮 (1) 計画 (2) である (2) である (2) である (2) である (2) である (2) である (3) である (2) である (3) である (2) である (3) である (4) である (4) である (5) である (4) である (6) である (4) である (7) である (4) である (2) である (4) である (4) である (4) である (5) である (4) である (6) であ	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? ののでいるか? のでいるか? のでいるか? のでいるか? は のでいるか? のでいるか? のでいるか? のでいるか? のでいるか?	□腔の健康などは表にある。 N等主他 を注意を作るを存在を (理由) □ (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	全割機合会、 Pで体 お導施ス接図	事 康良 当 を は で は で は で は で は で は で は で は で は で は	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 ↓ 大寒現性が乏しい値ではない。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、としている とで表現性が乏しい値ではない。 を対する場合、としている との対応	R健の充実も重要である。特にから、関門的な歯科健康診査を受ける関連を表表を使いるとして関連を表表を使いませた。 継続した口腔 はない はいない はいない はいない はいない はいない はいない はいない	た (2) 事前確認での	想定どおり でない ままま は ままま は ままま は ままま は ままま まままま まままま	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生然の音及の まされた な内容 (マリック ないないの ないないないない	つた	参加・協 参加・協 初期特したとおり 初初期待したとおり たいとなった理 定どおりでなかった原 どおりでなかった原 ごおりでなかった原 でなかった原 でなかった原	必要性の理由 働の程度・内 関由 /期待以下 竟への配慮 た でなどおりりでな	容 であった原因> について かった	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業は?(事業の必要性) おおまたの必要性は あるか? の参加や市民との協働を しているか? がついるが? は適切か? は確認して事業を進めて か? は確認して事業を進めて ない。	□腔の健康などさあめの検索を生きを生きを生きを生きを生きを使いると、 □	全割機る会 Pで体 が 後 原 を と と と り を と に と り と に と と と と と と と と と と は 働 画画画連施	事 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 ↓ 大寒現性が乏しい値ではない。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、比較対象例におけます。 を対する場合、としている とで表現性が乏しい値ではない。 を対する場合、としている との対応	R健の充実も重要である。特にから、関的な歯科健康診査を中心として関的な歯科健康診査をした口腔 は内容 ないのない はいない はいか はいか はいか はいか はいか はいか はいか はいか はいか はい	た (2) 事 前 確認 で の	想定どおり でない ままま は ままま は ままま は ままま は ままま まままま まままま	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生べ音及の実現に できなかまれた の実現に できなれた の内容 のでは実施できなか にはその内容 のでは はでは の内容 のでは はでは の内容 のでは はでは の内容 のでは はで はでは の内容 のでは はで は	ont < 市実が	参加・協 参加・協 初期特したとおり 初初期待したとおり たいとなった理 定どおりでなかった原 どおりでなかった原 ごおりでなかった原 でなかった原 でなかった原	必要性の理由 が の程度・内の程度・内の配慮 た (因) できどどできなかっている できない できない できない かんしゅう はい	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 が率性 数率性 (3)計	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO)	□腔の健康なるで要がる機にないである。 □腔の健康なるで要がる機にないである。 □では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型	全身疾患は、深い居必会。 (では、がまた) は、から導施ス援図 (では、がまた) は、かっては、かっては、かっては、かっては、かっては、かっては、かっては、かって	事 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりつけ歯科医での定期 下による誤嚥性肺炎に罹る割合も増 < その他の内容>	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心としる関的な歯科健康診査をたける関連があるため、継続した口腔ないのない。 はいのない はいい はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいい はいのない はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい は	(2)	想定どおり 想定どおりでない。 理由/想定どよりでない。 P O なけた 策では、 P のなけた 策でれた。 では、でいた。 では、では、でいた。 では、では、でいた。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生べき及い 実現に ではなかが がまれた の は ない	つった	をの具体的な内容・参加・協 初期期待期待した以上におりした以上におります。 このでは、おりでなかった原 を成となった原	必要性の理由 が の程度・内の程度・内の配慮 た (因) できどどできなかっている できない できない できない かんしゅう はい	容 であった原因> について かった た原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 計 (2) 計 (3) 計 (3) 計	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あるか? の参加や市民との協働を しているか? に配慮して事業を進めて に配慮して事業を進めて に配慮して事業を進めて は適切か?	□腔の健康などさあめの検索を生きを生きを生きを生きを生きを使いると、 □	全身以会高が、	事 陳 中	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりけ歯科医で割合も増 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> した 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取組む 取割を 取割を 取割を 取割を 取割を の対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象の関語 の対策 の対応 の削減策の実施 の削減ない の削減	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心としる関的な歯科健康診査をたける関連があるため、継続した口腔ないのない。 はいのない はいい はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいい はいのない はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい は	(2)	想定どおり でな は で は で は で な な な な な な な な な な な な	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生べき及い 実現に ではなかが がまれた の は ない	つった	をの具体的な内容・参加・協 初期期待期待した以上におりした以上におります。 このでは、おりでなかった原 を成となった原	必要性の理由 が の程度・内の程度・内の配慮 た (因) できどどできなかっている できない できない できない かんしゅう はい	容 であった原因> について かった た原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 計 (2) 計 (3) 計 (3) 計	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK	□腔の健康なるで要がる機にないである。 □腔の健康なるで要がる機にないである。 □では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型	全身以会高が、	事 (関わりがあり、飲まり、飲まり、飲まり、飲まり、飲まり、飲まり、かから、まであり、かから、までありまり、 でものでは、またいである。 は、は、 でものでは、は、 でものでは、 では、 でものでは、 では、 では、 でものでは、 では、 でものでは、 では、 でものでは、 でものでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保 党症状がないまま進行しやすいこと い世代にかかりけ歯科医で割合も増 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> した 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取組む 取割を 取割を 取割を 取割を 取割を の対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象の関語 の対策 の対応 の削減策の実施 の削減ない の削減	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心としる関的な歯科健康診査をたける関連があるため、継続した口腔ないのない。 はいのない はいい はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいい はいのない はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい は	(2)	想定どおり でな は で は で は で な な な な な な な な な な な な	かった リでなかった原因> 等では実施できなか 生べき及い 実現に ではなかが がまれた の は ない	つった	をの具体的な内容・参加・協 初期期待期待した以上におりした以上におります。 このでは、おりでなかった原 を成となった原	必要性の理由 動の程度・内 動の の配慮 た るの の の が まなど さ を さ な な な な な な な な な	容 であった原因> について かった た原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 事	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK	□腔の健康などを持た。 □	全割機る会 Pで体 お神で体 が進提ない できにとと り の P 市が が 進提の 日本 で は 歯 画画 画連携	事 陳 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保党症状がないまま進行しやすいこととい世代にかかりけ歯科医で割合も増 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> した 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取組む 取組む 取ります。 「一夕・事実に基づき設定していると、実現性がする場合、比較対象例におい値ではないがする場合、比較対象例においながする場合、比較対象例においてある。 実施予定の対策を制度活用 □⑤ P F の対応をしている。 「の対応ではないないながある場合、比較対象のにおいてある。 「の対応ではないないないないないないないないないないがある。」 「の対応ではないないないないないないないがある。」 「の対応ではないないないないないないないがする場合、比較対象のにおいてある。」 「の対応ではないないないないないないないないないないないないないないないないがある。」 「の対応ではている」 「の対応ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	R健の充実も重要である。特にから、歯周疾患を中心としる関的な歯科健康診査をたける関連があるため、継続した口腔ないのない。 はいのない はいい はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいのない はいい はいのない はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい は	(2)	想定どおり でな は で は で は で な な な な な な な な な な な な	かった リでなかった原因> 等では実施できなかまかった層 の実現にたという。 は内容 (内容 のでは実施できなからでは、 ではまたのでは、 ではまたでは、 ではまたのでは、 ではまたのではまたのでは、 ではまたのでは、 では	ont c	をの具体的な内容・参加・協 初期特にしたいとおりしたいとと下 したととすったた理 なおおりでなかった原 を定 どおりでなかった原 下の切りでなかった原 で変 でなった。 ででであった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要性の理由 動の程度・内 動の の配慮 た るの の の が まなど さ を さ な な な な な な な な な	容 であった原因> について かった た原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 事	業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK	□腔の健康などを持た。 □	全割機る会 Pで体 お神で体 が進提ない できにとと り の P 市が が 進提の 日本 で は 歯 画画 画連携	事 陳 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申 申	前 評 価 を維持・増進するためには、歯科保党症状がないまま進行しやすいこととい世代にかかりけ歯科医で割合も増 <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> した 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取組む 取組む 取ります。 「一夕・事実に基づき設定していると、実現性がする場合、比較対象例におい値ではないがする場合、比較対象例においながする場合、比較対象例においてある。 実施予定の対策を制度活用 □⑤ P F の対応をしている。 「の対応ではないないながある場合、比較対象のにおいてある。 「の対応ではないないないないないないないないないないがある。」 「の対応ではないないないないないないないがある。」 「の対応ではないないないないないないないがする場合、比較対象のにおいてある。」 「の対応ではないないないないないないないないないないないないないないないないがある。」 「の対応ではている」 「の対応ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	保健の充実も重要である。特にから、歯科健康診査を中心としる開的な歯科健康診査をたった歯科健康診査をたったのないである。特別のないのでは、維持したのでは、一般では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	(2)	想定どおり でな は で は で は で な な な な な な な な な な な な	かった リでなかった原因> 等では実施できなかまかった層 の実現にたという。 は内容 (内容 のでは実施できなからでは、 ではまたのでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではまたのでは、 ではまたのでは、 ではまたのでは、 ではまたでは、 ではまたのでは、 ではまたでは、 ではまたが、 ではまたのでは、 ではまたが、	つった	をの具体的な内容・参加・協 初期特にしたいとおりしたいとと下 したととすったた理 なおおりでなかった原 を定 どおりでなかった原 下の切りでなかった原 で変 でなった。 ででであった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要性の理由 動の程度・内 動の の配慮 た るの の の が まなど さ を さ な な な な な な な な な	容 であった原因> について かった た原因>	○

	号					事務争 未	ミ評価表	(平成2	9年度)							
事業コー	- F	651		課コ-	− F	0503		会計種別	一般会計			予算 <i>0</i>	D種類 ■	■政策	■経常	□なし
1. 事業	集の概要(PLAN)															
		①事業名	基本事業						実施計画へ		● 有 〇無		②部課名	健康福祉部	・健康づくり支持	爰課
		③事業主体		こ次救急医療	整備事業			`	位置づけ			□湖北		□布佐		0X 10/1
		⑤事業期間	□ m (〇その他(平成2	年度 ~		,	④対象地区 ⑥担当職員数	□ □我孫∃	- □天王台 	4 人	□新木 (換算人数		●全市 0.12 人)	
(1)事業概要	要	⑦事業費	総事業費			0 千円			当該(開始)年	(当 初)	75,	920 千円	(うち人件費	1	,056 千円)	
		(人件費含む)	松尹未其			V Tri			当該 (開始) 平	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		31201	重点プロジェクト への位置づけ	重点	3	基本計画地区 計画への位置:		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(0) = (1)		施策目的・				、関係機関と連携して休日診療所			+	日曜、祝日	、年末年始及び毎夜間	の急病患者	の医療に適切に対	 処できるよう	に、救急医療体	制の充実を図
(2)目的		展開方向	でを体系的に整	整備し、広域的	的な連携を含	いりつけ医などの身近な医療から高 めて医療体制を強化します。										
			邦病院・アビニ	コ外科整形外	科病院・我孫	て急患者を受け入れできる救急医療 冬子聖仁会病院・平和台病院・名戸	⋾ヶ谷あびこ病院)	体制の確保、充	5	(毎夜間:	日の救急患者の受け入 午後5時から翌日午前		日曜/祝日/年末	年始:午前9	時から翌日午前	9 時まで)
			れ、公立病院に			院を運営する「蛍水会」が平成2 病院となった。公立病院に準じた				・災害医療	対策検討会の開催 対策会議の開催					
(3)事業内容	容	内 容	援を行う。 ○災害医療対策	策会議を開催	し、災害時の)救護活動等について、平時から関	関係者で協議する。	大規模な災害時	ŧ	。医師会と	29年度は平和台病院 協議し平成30年度に					備蓄を実施す
						'ルに基づき我孫子医師会を中心に 敗護所に配備する。病院は配備し			当該年度		受診件数			単位	想定值	14, 0
(4) 達成日料	標(期待する成果)		、使用後補充す	する形で、常り		▼護活動用として備蓄(循環備蓄)③(期待する成果)	する。		活動結果指	标	指	標		単位	(5)現況値	(6)目標(
	帮的"年度" 帮助"	病院の診療時間外	に病気にかかった	たとき、適切					間接	苦情なく受	診できた割合(受診件		数/受診件数)	%	100	(0) 口(家)
3 年後		病院の診療時間外	に病気にかかった	たとき、適切	な診療を受け	けることができる。			間接	苦情なく受	診できた割合(受診件	-数一苦情件	数/受診件数)	%	0	
	 既ね5年後)	病院の診療時間外	に病気にかかった	たとき、適切	な診療を受け	tることができる。			間接	苦情なく受	診できた割合(受診件	-数一苦情件	数/受診件数)	%	0	
4275 (190	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,								1775							
(7)事業実施	施上の課題と対応								代替案検討	1	○有 ●無					
			平成28年原	度		Ψ·	成29年度			3	7成30年度			平成3	3 1 年度	
		東:	内 容	金		政 内容	金名		直(千円) 政策	内	**	金額(千円)	策 :	内 容		金額(千円
		第二次救急医療	逐連営負担金		48, 512	第二次救急医療運営負担金 <昼間>		48, 512	< !	二次救急医療運営 昼間>		48, 57	71 第二次救急 	医療運営負担	金	48, 6
		日曜・祝日) (年末年始) 6				(日曜・祝日) 3,880,800円 (年末年始)642,600円				日曜・祝日)3,93 年末年始)642,60				:日)3,880,80 :)642,600円	0円	
		(平日) 42,14	6, 600円			<夜間> (平日)42,146,600円				夜間> 平日)42,146,600	_ H		(平日) 42	2, 264, 000円		
	実施内容	(年末年始) 8 第二次救急医療	41,800円			(年末年始) 841,800円 第二次救急医療調整負担金			(:	年末年始) 841,80 二次救急医療調整	0円		(年末年始) 841,800円 医療調整負担	金	
(8) 施行事項		1,000,000円	マッキャイー マップ する運営費補助	金	68, 537	1,000,000円 公的病院等に対する運営費補		25, 000	1, 0	ーの次心に水間で 000,000円 的病院等に対する		17, 00	1, 000, 000F			17, 0
	ж /п	災害医療対策会 *:災害時医療救護	≩議報償費		35	災害医療対策会議報償費		35		宮内院寺に 対する 害医療対策会議報				策会議報償費		17,0
		・・・ス 古 吋 区 僚 秋 語	、 、以成员门 川 彻 品	1201/		* 救護所用品1か所分(病院配 * 循環備蒸医薬品等負担金	(置)	1, 090		護所用品1か所分 環備萎医薬品等負		C+	* 救護所用品 7 * 循環備蓄医			7
						* 循環備蓄医薬品等負担金 * 消耗品:トリアージタグ		56	* 消	環備蓄医薬品等負 耗品:トリアージ ロ・レリアージン	タグ	3	37 * 消耗品:ト	リアージタグ		
						* 備品:トリアージシート * 備品:循環備蓄医薬品等保管	棚	76 95		品:トリアージシ 品:循環備蓄医薬			76 *:備品:トリ 95 *:備品:循環			
	予算(済)額	<u> </u>	計		117, 084	合 計		74, 864		合	計	66, 43	: B1	合 計		66, 6
	国庫支出金 県支出金	補助率		%	0		0 %	0	補助補助		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	
(9) 財源内記	記 起債 一般財源	充当率	0	%	0 117, 084	充当率	0 %	0 74, 864	充当	当率	0 %	66, 43	0 充当率		0 %	66, 60
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 □	□債務 □基金 □	その他	0 0. 12	□特会 □受益 □債務 □基金	□その他	0 0. 12	□特	会 口受益 口債務	□基金 □その他	0. 1		益 □債務 □基	基金 □その他	0. 1
(10)人件費	正融昌人从弗				1, 056			1, 056				1, 05	56 0			1, 05
事業費(予算	臨時職員賃金額				0 118, 140			75, 920				67. 48	0			67. 65
(11)単位費			8. 44千円/作	<u></u> 件		5. 42千円/		70,020				07, 10				07, 0
	集の評価 (DO+CHECK	0														
	評価項目				事前	評価				事後	評 価 (評価結果に応	じ、改善案	経検討(拡充も含む))		改善検
						「るのは困難なため、さまざまな病 こ次救急医療の受入れ体制を整える			①事前確認での	想定どおり 想定どおりでなか	¬ <i>t</i> -					
	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)		70 M C Q 17 3 10 1			『時の市の救護本部機能の強化等る					りでなかった原因>					O要 O不要
	ルル・ (テスリンス)エ/		関係者が災害医療					170 03 00 17	S.Z.C 10 7 C 07.		, com siemens					
必			関係者が災害医療	原外 水 云 誠 ()		『呼の刊の放送や印版形の選に守る										U1/¥
~		・平時から地域の 〇①民間企業、N	I P O、市民団体	等では実施で		<その他の内容>					では実施できなかった がなかった	<市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	O1√3
要		・平時から地域の 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主・	IPO、市民団体 で市が実施する。 体が市しかない	等では実施で					②市が主導で進 ③市が先導役と	PO、市民団体等 めなければ実効性 なったことで市民	がなかった	· <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	043
性 (2)市が	が実施する必要性は	・平時から地域の 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他	IPO、市民団体 で市が実施する。 体が市しかない	な等では実施で ことが定めら;		<その他の内容>			②市が主導で進 ③市が先導役と 促進された ④市の支援が政	めなければ実効性 なったことで市民 策・施策の目標の	がなかった へ普及が一層	· <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	
性 (2) 市が ある	が実施する必要性は るか? 5実施の必要性)	・平時から地域の ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主	IPO、市民団体で市が実施する。 体が市しかない ら市が推進すべき 導で進めること!	等では実施でことが定めら; ことが定めら; である により実効性;	れている	< その他の内容 > < < その他の内容 > < < < < の他の内容 > < < < < < < < < < < < < < < < < < <			②市が主導で進 ③市が先導役と 促進された ④市の支援が政 ⑤サービス水準 ⑥サービスの安	めなければ実効性 なったことで市民 策・施策の目標の	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した	<市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	O要
性 (2) 市が ある	るか?	・平時から地域の ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主 ■市が主 サービ	NPO、市民団体で市が実施する。 で市が実施する。 体が市しかない ら市が推進すべき 導施・提供するとこと なるによる。 はない保証される	等では実施で ことが定めら; である こより実効性と とにより、良!	れている が得られる 質で安定した	< その他の内容 > < < その他の内容 > < < < < の他の内容 > < < < < < < < < < < < < < < < < < <			②市が主導で進 ③市が先導役と 促進された ④市の支援が政 ⑤サービス水準	めなければ実効性 なったことで市民 策・施策の目標の が確保された	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した	· <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	
性 (2) 市が ある	るか?	・平時から地域の ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が実 サービ。 ■市が実 実現が	IPO、市民団体で市が実施する。 で市が実施する。 体が市しかない 時で進せることとは で提供するるるる。 で提供証さとにより といる。	等では実施で ことが定めら; である こより実効性と とにより、良!	れている が得られる 質で安定した	< その他の内容 > < < その他の内容 > < < < < の他の内容 > < < < < < < < < < < < < < < < < < <			②市が主導で進 ③市が先導役と 促進された ④市の支援が政 ⑤サービス水準 ⑥サービスの安 ⑦その他	めなければ実効性 なったことで市民 策・施策の目標の が確保された	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した	· 〈市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	O要
性 (2) 市が ある	るか?	・平時から地域の ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主 ■市が実 サービ ■市が支	IPO、市民団体で市が実施する。 で市が実施する。 体が市しかない いまで進せることに いまででではいます。 は、では、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	(等では実施で、ことが定めら) である。 により実効性: とにより、良! り政策・施策(れている が得られる 質で安定した	< その他の内容 > < < その他の内容 > < < < < の他の内容 > < < < < < < < < < < < < < < < < < <	的な内容		②市が主導で進 ③市が先導化と 促進さ表がたされた 40年のビス水変 ラサービスの安 ラその他 その他の内容>	めなければ実効性なったことで市民 策・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確保 ・協働の具体的な	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、	- <市実施		必要性の理由		O要
性 (2)市が ある (市	るか?	・ 平時から地域の ○①民間企業、N (理由) □法会等 □提供主・□その他 ●②自治体である(理由) □市が実 サーバ支が表の他 ○①事業計画時に	IPO、市民団体で市が実施する。 で市が実施する。 体が市しかない の市が推進すべきとに 導施・提供証ととにより 関いるるるる。 参加・協働の で市民の参画有り	(等では実施でにまたのではまたのではまたのであるではよりまたまりまたまた) 以政策・施策の内容	れている が得られる 質で安定した	< その他の内容>	、歯科医師会、薬	<: 	②市が主導で進 ③市が先導化と 促進さ表がたされた 40年のビス水変 ラサービスの安 ラその他 その他の内容>	めなければ実効性なったことで市民 策・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確保	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、	〇①当	参加・協切期待した以上			O要
性 (2) 市がある (市	るか?	・ 平時から地域の ○①民間企業、 N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主 ■市が実 サーヴ支 実現が □その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	IPO、市民団体: で市が実施する: で体が市しかない お では、 することには、 することには、 することには、 することには、 することには、 することには、 するとに、 がまるとには、 は、 動画のの りりの参画面で、 市民の参画面 りりりに、 市民の参画面 りりり	(等では実施で、ことが定めら) である。	れている が得られる 質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体	、歯科医師会、薬	<: 	②市が主導で進 ③市が先導化と 促進さ表がたされた 40年のビス水変 ラサービスの安 ラその他 その他の内容>	めなければ実効性なったことで市民 策・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確保 ・協働の具体的な	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、	O①当i O②当i	参加·協			O要 O不要
性 (2)市がある(市	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか?	・平時から地域の ○①民間企業、等 □提供生 □ その他 ②自治体である(理由) □市市が表 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	IPO、市施はは、	(等では実施で、ことが定めら) である。	れている が得られる 質で安定した	< その他の内容>	、歯科医師会、薬	<: 	②市が主導で進 ③市が先導化と 促進さ表がたされた 40年のビス水変 ラサービスの安 ラその他 その他の内容>	めなければ実効性なったことで市民 策・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確保 ・協働の具体的な	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、	O①当 O②当 O③当	参加・協 切期待した以上 切期待したとおり	働の程度・内:	容	O要 O不要 O
性 (2) 市かる (市 ある) 市	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を	・平時から地域の ○①民間企業、「(理由) □ は余等主 □ その他 ②自治 □ 市が実 : ■ 市が実 : 乗ま変が □ その他 ○①事業計画時に ○②事管理のと共同で ○④市民のと共同で ○⑥その他	IPO、市施はは、	(等では実施で、ことが定めら) である。	れている が得られる 質で安定した	< その他の内容>	、歯科医師会、薬	<: 	②市が主導で進 ③市が先導化と 促進さ表がたされた 40年のビス水変 ラサービスの安 ラその他 その他の内容>	めなければ実効性なったことで市民 策・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確保 ・協働の具体的な	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、	O①当 O②当 O③当	参加・協 切期待した以上 切期待したとおり 切の期待以下	働の程度・内:	容	O要 O不要 O
性 (2) 市かる (市 ある) 市 エ (本 男 大) ままままままままままままままままままままままままままままままままま	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか?	・平時から地域の ○①民間企業、等 □提供生 □ その他 ②自治体である(理由) □市市が表 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	IPO、市施はは、	(等では実施で、ことが定めら) である。	れている が得られる 質で安定した	< その他の内容>	、歯科医師会、薬	<: 	②市が主導で進 ③市が先導化と 促進さ表がたされた 40年のビス水変 ラサービスの安 ラその他 その他の内容>	めなければ実効性なったことで市民 策・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確保 ・協働の具体的な	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、	O①当 O②当 O③当	参加・協 切期待した以上 切期待したとおり 切の期待以下	働の程度・内:	容	O要 O不要 O
性 (2) 市かる (市 ある) 市工(本制:	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか?	・平時から地域の ○①民間企業、「(理由) □ は余等主 □ その他 ②自治 □ 市が実 : ■ 市が実 : 乗ま変が □ その他 ○①事業計画時に ○②事管理のと共同で ○④市民のと共同で ○⑥その他	IPO、市施はは、	等では実施でにまたのではまたのではまたのではままままままままままままままままままままままままま	れている が得られる 質で安定した	< その他の内容>	、歯科医師会、薬 いただいている。	<: 	②市が主導で進と ③市が先導化た 保進を支援がきされた。 (金) で、一	めなければ実効性なったことで市民 策・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確保 ・協働の具体的な	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	O①当 O②当 O③当	参加・協 初期待した以上 切期待したとおり 切の期待以下 た以上となった理	働の程度・内:	容	O要 O不要 O
性 (2) お市 お 市 本 市 工 (体 制・工 工 体 制・工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか?	・平時から地域の ○①民間企業、N等 (理由) □提供主 □その他 ●②自治□市が実じ、 ■市が実じ、 東現が □その他 ○①事業業を選出的 ○③管末のと共 ○③をその他の内容> ○①自然環境を発	PPO、市施すい 体が 体が 体が 作が 推進の はい すること に は で は が 推進の まさい すること は い すること は い が まさい が まさい が まさい が すること は い 参 を 民の もの の もりりり りゅう で 事業を を 配 虚 の そ に い の る に い は の る	等では実施でにまたのではまたのではまたのではままままままままままままままままままままままままま	れている が得られる 質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 災害医療対策会議では、医師会 関係者に委員を委嘱し、意見を	、歯科医師会、薬 いただいている。	<: 	②市が主導で進と ③市が先導化た 保進を支援がきされた。 (金) で、一	めなければ実効では まで、施策の目標の を確保をはないでは、 を確保をはないでは、 ・協働の具体ののは、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	○①当さ ○②当さ <期待 L	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内: 由/期待以下 もへの配慮	容	O要 O不要 O
参加・協働の工夫環	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間企業、等 □提供の他 ②自治してをである。 (理由) □ 表 会 会 を 会 主 で まで	PPの、市施は体に で体が実し、 を持たいます。 のでは、 のでは、 のでは、 では、 では、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	等では実施のには実施のによいである実効性というない。 は、ことに、政策・施策の内容	れている が得られる 質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 災害医療対策会議では、医師会 関係者に委員を委嘱し、意見を	、歯科医師会、薬 いただいている。	<: 	②市が主導で進と ③市が先導化た 保進を支援がきされた。 (金) で、一	めなければ実効では まで、施策の目標の を確保をはないでは、 を確保をはないでは、 ・協働の具体ののは、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	O①当 O②当 O③当 <期待 L	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとなっ に以上となっ た理 定 と な な な か っ た は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	働の程度・内容を はない 関係 はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま	容	O要 O不要 O不要
性 (2) 市がる市 大名 市工(体 市工(体 原 大夫制・	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間企業、等 □提供他 ●②自治体市が一が表 (理由) □ 市市・一が表 ・ 中市・現の他 ○①事業計画時に ○②事業とのと共ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは、ののは	PPの、市施は体に で体が実し、 を持たいます。 のでは、 のでは、 のでは、 では、 では、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	等では実施のには実施のによいである実効性というない。 は、ことに、政策・施策の内容	れている が得られる 質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 災害医療対策会議では、医師会 関係者に委員を委嘱し、意見を	、歯科医師会、薬 いただいている。	<: 	②市が主導で進と ③市が先導化た 保進を支援がきされた。 (金) で、一	めなければ実効では まで、施策の目標の を確保をはないでは、 を確保をはないでは、 ・協働の具体ののは、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	O①当 O②当 O③当 <期待 L	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内容を はない 関係 はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま	容	O要 O不要 O不要
性 (2) 市がる市工(株 ・	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間□盆条(乗車)□程(乗の他) ②自治□市市中がおりです。第一ででは、できません。 ●②自治□市市・中がが現の他 ○①事業業理・のとのです。第一では、できまりである。 ○②ののでは、できまりではりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりではでは、ではでは、できまりではでは、では、では、ではではでは、ではではでは、ではでは、では、では、ではでは、では、	PPの、市施は体に で体が実し、 を持たいます。 のでは、 のでは、 のでは、 では、 では、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	等では実施のには実施のによいである実効性というない。 は、ことに、政策・施策の内容	れている が得られる 質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 災害医療対策会議では、医師会 関係者に委員を委嘱し、意見を	、歯科医師会、薬 いただいている。	<: 	②市が主導で進と ③市が先導化た 保進を支援がたされた。 ⑤サービスルでで ⑥サービスの他 をの他の内容〉 実施した参加 参加・協働が	めなければ実効では まで、施策の目標の を確保をはないでは、 を確保をはないでは、 ・協働の具体ののは、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	O①当 O②当 O③当 <期待 L	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとなっ に以上となっ た理 定 と な な な か っ た は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	働の程度・内容を はない 関係 はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま	容	O要 O不要 O不要
性 (2) 市がる市 大名 市工(体 市工(体 原 大夫制・	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間□企業会集機の ●②自コースを中では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型	P O かずない では かく では かい では が は 性い かい で と こ る よい す こ る よい す こ る る よい か 参	(等では定める) (また) (である) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	れている が得られる 質で安定した	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 災害医療対策会議では、医師会 関係者に委員を委嘱し、意見を	、歯科医師会、薬いただいている。	<: 	②市が主導で後と ③市が先導れた (銀進・支援が表現が (現進・支援が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が	めなければ実効では まなったことでは標の ではなった。 にないの目標の ではないでは ではないでは では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	O①当 O②当 O③当 <期待 L	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとなっ に以上となっ た理 定 と な な な か っ た は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	働の程度・内容を はない 関係 はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま	容	O要 O不要 O不要
性 (2) あれっ (2) あれっ (2) ホカイ (2) ホカイ (4) 環境 (2) 環境 (4) 環境 (5) 環境 (るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間□盆条(乗車)□程(乗の他) ②自治□市市中がおりです。第一ででは、できません。 ●②自治□市市・中がが現の他 ○①事業業理・のとのです。第一では、できまりである。 ○②ののでは、できまりではりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりでは、できまりではでは、ではでは、できまりではでは、では、では、ではではでは、ではではでは、ではでは、では、では、ではでは、では、	PPの、市施は体に で体が実し、 を持たいます。 のでは、 のでは、 のでは、 では、 では、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	(等では実施な) (である実効性性) (である実効性性) (である実効性性) (である実効性性) (である実効性性) (である実力性性) (である実力性性) (である実力性性) (である実力性性) (である実力性性) (であるまた) (である) (でなる) (が得られる 質で 日標の	< その他の内容>	、歯科医師会、薬いただいている。	利師会等の	②市が主導弾ない。 (登) で進と (単) で	めなったことでは、 なったことでは、 策・確保と基盤が確保 ・が考えられる場合 ・が考えられる場合	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	○①当 ○②当 ○③当 ○ (期待し ○①想想 ○②想定 ○②を表	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとなっ に以上となっ た理 定 と な な な か っ た は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	働の程度・内容を はままま 関係 はまま はまま はまま はまま はまま はままま はままま は	容	O 要
性 (2) あれっ (2) あれっ (2) あれっ (3) ホカス (4) 環境への配慮 環境への配慮	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間□企業会集機の ●②自コースを中では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型	P O かずない では かっぱい では かっぱい では が 推 が は 供い で は かっぱい す こる さい か 参り	(等では定める) まである。 まとい 政 策・施 を	れている が質で の目標の の目標の なといき にのきにいき いんこう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	< その他の内容 >	、歯科医師会、薬いただいている。	刺師会等の	②市が主導で後と ③市が先導れた (銀進・支援が表現が (現進・支援が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が	めなったことでは なったことでは 様のでは での目標の では での目標の では では になると をなると をなると をなると をなると をなると をなると をなると をなると をなると をなると をなる。 になる。 では になる。 では になる。 にな。 になる。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、にはその内容)	O①当社 O②当社 <期待し O①想想 <想定と	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとなっ に以上となっ た理 定 と な な な か っ た は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	働の程度・内容を はままま 関係 はまま はまま はまま はまま はまま はままま はままま は	容	O要 要要 要
性 (2) あれっ (2) あれっ (2) ホカイ (2) ホカイ (4) 環境 (2) 環境 (4) 環境 (5) 環境 (るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間企業、等 □程の他 ②自治□市市・一が現の他 ②1年の中ででは、第一では、第一	PPの、市施は体にでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	(等では実施ら) (である実) (まである実) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	れている が質で の目標の の目標の なといき にのきにいき いんこう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	< その他の内容>	、歯科医師会、薬いただいている。	刺師会等の	②市が主導弾ない。 (登) で進と (単) で	めなったことでは、 なったことでは、 策・確保と基盤が確保 ・が考えられる場合 ・が考えられる場合	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、にはその内容)	O①当社 O②当社 <期待し O①想想 <想定と	参加・協 切期待した以上 切期待したとおり 切の期待以下 た以上となった理 定どおり でなかった原	働の程度・内容を はままま 関係 はまま はまま はまま はまま はまま はままま はままま は	容	O 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
性 (2) あれっ (2) あれっ (2) ホカイ (2) ホカイ (4) 環境 (2) 環境 (4) 環境 (5) 環境 (るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間□は失のある主集供の他 ●②自治□は大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	PPの、市施の体では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(等では実施ら) (である実) は (である実) は (である実) は (である実) は (であり)	れている が得られる が得で安 標の は比とした が別にない を対したといる が対したと を対す の目標の の目標の		、歯科医師会、薬いただいている。	割師会等の	②市が主導で後と (3) 市が先導れた (4) で後と (4) で (4) で (5) で (4) で (5) で (5) で (6) で (7) で (めなったことで (特別の) は (大次の) を (大次の	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、にはその内容)	○①当当 ○②当当 <期待し ○②想想 <想定と	参加・協 切期待した以上 切別明待したとおり 切別の期待 た以上となった理 定定どおりでなかった おりでなかった おりでなかった原 成となった原因>	働の程度・内: 自ノ期待以下 うへの配慮 (因) (因)	容であった原因>	O
性 (2) あの (2) あの (2) あの (3) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) では	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? づくり)	・平時から地域の ○①民間□は失のある主集供の他 ●②自治□は大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P O、市施かないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(d) □ ② 現 通 (d) □ ② 現 通 (d) □ ② 現 通 (d) □ ② 取 (d) □ ③ ② 取 (d) □ ④ ② 取 (d) □	れている が質で の 目標の の 日標の の 日標の の とと 放き で にの を は に の な とと 的 が で は に の な とと 的 が で は に の を か と い 水 単 が で と い 水 単 が で が ま に の は で よ に の ま に の ま で は に の ま で は に の ま に の ま で は に の ま い ま に の は い は に の ま に の ま に の ま に の ま に の ま に い ま		、歯科医師会、薬 いただいている。 内容 内容 る目標値(と現況値 I等民間資本の活 者負担	剤師会等の	②市が主導で後と (3) 市が先導れた (4) で後と (4) で (4) で (5) で (4) で (5) で (5) で (6) で (7) で (めなければ実効では なったことで 様の で確保 を	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(今後、 にはその内容) 「①1目標標値達成達成 く目標を達成した 〇①2目標準値末 した	○①①当当 ○②②当当 <期待し ○②②想想 <想定と ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○③②は ○③②は ○③②は ○③②は ○○②②を ○○②②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○○③②を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 切期待した以上 切期待したとおり 切り期待 た以上となった理 定ごどおりでなかった おりでなかった原 ばよりでなかった原	働の程度・内: 由/期待以下 うへの配慮 で 因〉 費のどおり	容であった原因>	O
性 (2) あ(n	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? づくり) 二配慮して事業を進めて 標設定は適切か?	・平時から地域の ○①民間□は未保の ●②自治には、	PPの、市施の体では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(d) □ ② 4 報報 (d) □ □ 3 4 程 (d) □ □ 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	れている 「特別では、		、歯科医師会、薬 いただいている。 内容 内容 る目標値(と現況値 I等民間資本の活 者負担	利師会等の (の差) と	②市が先導れた (金)	めなったことで (%) (f/b×100) (状況 対事業費(%)	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 (又は今後、にはその内容) 「口目標値を達成した く目標を達成した 〇①2問標を達成した 〇〇2概ね想定事業費事	○①①当当 ○②②当当 <期待し ○②②想想 <想定と ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○③②は ○③②は ○③②は ○③②は ○○②②を ○○②②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○○③②を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待したとおり 初期待したとおり 初期待したとおり で加期待したとなった理 定 どおりでなかった原 でなかった原 の 成となった原因>	働の程度・内: 由/期待以下 への配慮 ででは、 のでは、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	容 であった原因> について かった	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O
性 (2) あれ (2) あれ (2) あれ (1) 目 が 率い (2) あれ (1) 目 が 事い (2) まい (4) まい (4) まい (4) まい (5)	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	・平時から地域の ○①民間□は未保の ●②自治には、	PPの市が市では、	(d) □ ② 4 報報 (d) □ □ 3 4 程 (d) □ □ 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	れている が質 の目標の の に		、歯科医師会、薬 いただいている。 内容 内容 る目標値(と現況値 I等民間資本の活 者負担	利師会等の (の差) と	②市が先導の作品 (第一年) (第	めなったことで (%) (f/b×100) (状況 対事業費(%)	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 (又は今後、にはその内容) 「口目標値を達成した く目標を達成した 〇①2問標を達成した 〇〇2概ね想定事業費事	○①①当当 ○②②当当 <期待し ○②②想想 <想定と ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○③②は ○③②は ○③②は ○③②は ○○②②を ○○②②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○○③②を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとなった理 環切 をごどおりでなかった おりでなかった原 おりでなかった原 人となった原因〉 事前の想	働の程度・内: 由/期待以下 への配慮 ででは、 のでは、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	容 であった原因> について かった	○
性 (2) あれっ (2) あれっ (2) あれっ (2) あれっ (2) まいっ (4) まいっ (4) まいっ (5) まいっ (5	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? づくり) 二配慮して事業を進めて 標設定は適切か?	・平時から地域の ○①民間□は供供の他 ○②自治□は提供の他 ○②自治□は表決にできる。 □□では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型	PPの、市施の体では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(d) □ ② 4 報報 (d) □ □ 3 4 程 (d) □ □ 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	れている 「特別では、		、歯科医師会、薬 いただいている。 内容 内容 る目標値(と現況値 I等民間資本の活 者負担	利師会等の (の差) と	②市が先導れた (金)	めなったことで (%) (f/b×100) (状況 対事業費(%)	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 (又は今後、にはその内容) 「口目標値を達成した く目標を達成した 〇①2問標を達成した 〇〇2概ね想定事業費事	○①①当当 ○②②当当 <期待し ○②②想想 <想定と ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○②②を ○③②は ○③②は ○③②は ○③②は ○○②②を ○○②②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○③②を ○○○③②を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとなった理 環切 をごどおりでなかった おりでなかった原 おりでなかった原 人となった原因〉 事前の想	働の程度・内: 由/期待以下 への配慮 ででは、 のでは、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	容 であった原因> について かった	○
性 (2) あ 市 市 お 市 市 本 市 本 市 本 市 工 (体 環境 へ の 配 慮	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? ごくり) 一配慮して事業を進めて で? 標設定は適切か? 業費削減の工夫をして るか?	・平時から地域の ○①民間□企業会主他 ○②自コール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マ	PPの、市施の体では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(d) □□②3機関 (d) □□③3機関 (d) □□④3機関 (d) □□④3 (d) □□□④3 (d) □□□④3 (d) □□□④3 (d) □□□④3 (d) □□□④3 (d) □□□□④3 (d) □□□□□④3 (d) □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	れている 「特別では、		、歯科医師会、薬 いただいている。 内容 内容 「等民間資本の活 を担担	利師会等の (の差) と	②市が先端と ③市が先されていて、 ④ 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	めなったことで (%) (f/b×100) (状況 対事業費(%)	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 (又は今後、 こはその内容) 大容 (マの内容) 大容 (マの内容) (マののののののののののののののののののののののののののののののののののの	○① 当当 ○② 3 当 4 ○② 3 当 4 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○③ 3 当 4 ○○② 2 想 を 2 ○○③ 3 当 4 ○○② 4 ○○② 5 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとなった理 環切 をごどおりでなかった おりでなかった原 おりでなかった原 人となった原因〉 事前の想	働の程度・内: 出由/期待以下 への配慮 ではおりりでかっ ではおりでなかっ	であった原因> について かった た原因>	OO 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。
性 (2) a n n a n n n n a n n n a n n n a n n n a n n n a n n n a n n n a n n n a n a n n a	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? でいるか? 一記慮して事業を進めて でいるか? 標設定は適切か? 業費削減の工夫をして 素費削減の工夫をして 標値を実現する為に じる事業費は適正か?	・平時から地域の ○①民間□企業会集供の ●②自コースをである。 □□では、「等主・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	PPの市が市では、	(e) (中の) (では、	れている (特別の)		、 歯科医師会、薬 いただいている。 内容	(の差) と (表) (a,b) (a,b)	②市が先端と ③市が先されていて、 ④ 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	がまた。 がでは、 はでは、 がでは、 はでは、	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 (又は今後、にはその内容) 「10日目標値を達成した (11日間標を達成した (11日間標を達成した (11日間標を達成した (11日間標を達成した (11日間標を達成した (11日間標を達成した (11日間標を達成した (11日間標を達成した	○① 当当 ○② 3 当 4 ○② 3 当 4 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○③ 3 当 4 ○○② 2 想 を 2 ○○③ 3 当 4 ○○② 4 ○○② 5 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 切期待した以上 切期待したとなった理 環 定 どおりのなかった原 をとどおりでなかった原 成となった原因> 事前前の (②事事 おり (利定とど の (②事事 を表 の (③事事 を表 の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表)	働の程度・内: 出由/期待以下 への配慮 ではおりりでかっ ではおりでなかっ	であった原因> について かった た原因>	O O
性 (2) a n n a n n n a n n n a n n n a n a n n a n a n n a n a n n a	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? では適切か? 「一部ではできます。 「本語でである。」 「本語では適切か? 「本語でである。」 「本語でである。」 「本語でである。」 「本語でである。」 「本語ではできます。 「本語では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	・平時から地域の ○①民間□企業会主他 ○②自コール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マール・マ	P P の 市	(e) 単位 費用	れている (特別の)		、 歯科医師会、薬 いただいている。 内容	(の差) と (表) (a,b) (a,b)	②市が先導体と (金) (第一年) (19 年) (19	数なった。 (実) で 目標の で (物) で (大) と (100) (大) で (大) で (大	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 を で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	○① 当当 ○② 3 当 4 ○② 3 当 4 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○③ 3 当 4 ○○② 2 想 を 2 ○○③ 3 当 4 ○○② 4 ○○② 5 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 切期待した以上 切期待したとなった理 環 定 どおりのなかった原 をとどおりでなかった原 成となった原因> 事前前の (②事事 おり (利定とど の (②事事 を表 の (③事事 を表 の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表)	働の程度・内: 出由/期待以下 への配慮 ではおりりでかっ ではおりでなかっ	であった原因> について かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
性	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? でいるか? 一記慮して事業を進めて でいるが? 標設定は適切か? 業費削減の工夫をして 標値を実現する為に でいる。 標値を実現する為に でいる。 標値を実現する為に でいる。 でいる。 でいる。	・平時から地域の ○①民間□企業会集供の ●②自コースをである。 □□では、「等主・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P P の 市	(e) 単位 費用	れている (特別の)		、 歯科医師会、薬 いただいている。 内容	(の差) と (表) (a,b) (a,b)	②市が先導体と (金) (第一年) (19 年) (19	がまた。 がでは、 はでは、 がでは、 はでは、	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 を で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	○① 当当 ○② 3 当 4 ○② 3 当 4 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○③ 3 当 4 ○○② 2 想 を 2 ○○③ 3 当 4 ○○② 4 ○○② 5 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 切期待した以上 切期待したとなった理 環 定 どおりのなかった原 をとどおりでなかった原 成となった原因> 事前前の (②事事 おり (利定とど の (②事事 を表 の (③事事 を表 の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表) の (④事を表 の (④事を表)	働の程度・内: 出由/期待以下 への配慮 ではおりりでかっ ではおりでなかっ	であった原因> について かった た原因>	O O
性	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を でいるか? でいるか? 一記慮して事業を進めて でいるが? 標設定は適切か? 業費削減の工夫をして 標値を実現する為に でいる。 標値を実現する為に でいる。 標値を実現する為に でいる。 でいる。 でいる。	・平時から地域の ○①民間□は表代のある主集(人の ある主集(人の ある主集) □ 足	P P の 市	等では実めの (d) □ ② (3 4 度) では (e) 単位	れている おき の		、 歯科医師会、薬 いただいている。 内容	(の差) と (表) (a,b) (a,b)	②市が先導体と (金) (第一年) (19 年) (19	がまた。 がでは、 はでは、	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 (又の内容) 「①②② 標標値を達率変更を (○○③③ 想定 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	○①当当 ○②当当 ○③当当 ○○② 期待し ○○② 想定と ○○② 想定と ○○○② 表 章 日 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 切期待した以上 切切切	働の程度・内: 出由/期待以下 への配慮 ではおりりでかっ ではおりでなかっ	であった原因> について かった た原因>	O O
性 (2) a n n a n n n n a n n n n a n n n n a n n n n a n n n n a n n n n a n n n n a n n n n a n n n n a n	るか? 方実施の必要性) の参加や市民との協働を ででは、	・平時から地域の ○①民間□は表代のある主集(人の ある主集(人の ある主集) □ 足	P P の 市	等では実める (e) 世位	れている おき の	マ・マの他の内容> (その他の内容 >	、 歯科医師会、薬 いただいている。	(の差) と (表) (a,b) (a,b)	②市が先導体と (金) (第一年) (19 年) (19	がまた。 がでは、 はでは、	がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容 (又の内容) 「①②② 標標値を達率変更を (○○③③ 想定 表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	○① 当当 ○② 3 当 4 ○② 3 当 4 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○② 2 想 を 2 ○③ 3 当 4 ○○② 2 想 を 2 ○○③ 3 当 4 ○○② 4 ○○② 5 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 切期待した以上 切切切	働の程度・内: 出由/期待以下 への配慮 ではおりりでかっ ではおりでなかっ	であった原因> について かった た原因>	O O

様式第3	号 						事務事業	評価表	平成2	9 年	E)							
事業コ-	- k	652			課コード		0503		会計種別	一般会	計			予算	の種類	■政策	■経常	□なし
1. 事業	集の概要(PLAN)																	
		①事業名	基本事業								画への	_	有 〇無		②部課名	健事行业が	・健康づくり支	坪 鲤
					び産前・産後サ	ナポート事業					置づけ				0.1.2.1	INC. MY THE TAX AT	- IALIN - 1 7 7 7	技 課
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	○その他		8年度 ~)	④対象地 ⑥担当職		□我孫子	口天王台	□湖北	□新木 (換算人数	□布佐	●全市 0.51 人)	
(1)事業概要	要	③事業期间 ⑦事業費			一 平成2	- 12						(当初)		8 人 20,645 千円	(授昇人叙		4,488 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円				当該(開	開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		31104	3	重点プロジェクト	重点	4		画地区別		有 〇無		部門別計画への	(計画名)	心も身体も健康に	プラン
			コード	11. 到幼用上		東東に過ごすこと#	への位置づけ ができるよう、母子)位置づけ			ことにトって	位置づけ 子どもが健やか	11.12.12.		
(2)目的		施策目的 · 展開方向					ができるよう、 ಥェ 談体制を強化します		。また、自元年		美目的	育児や家事がで			すともが健やが	に用っよう、店	E仮の体調へ及守	Fで外庭にのい?
							月間ママヘルパーを派遣し		支援を行う。						し、ケアプランを作成			E.
(3)事業内	容	内容	サービスの内容 政策:①心 施する。利 等②産婦倒 事業に繋け	容:・授乳、 シ身のクアや休 川用期間:宿 建康診査2回タ げる。③妊産	、沐浴等育児に 養を要する産婦 3泊7日間以内、追 分(2週間後・1か 5婦が抱える妊娠	関する事・掃除、 制に対し、医療機関 通所7回以内 自己 か月後)の費用を 最・出産や子育でに		る事・育児等の相 値所による、母体が 3,000円/日、(通 果から支援が必要。 いて、助産師等が	'や乳児クア等を実 所)1,900円/回 な母子を産後クア	執行	5年度 計画 5計画	サービス終 政策①4月契約	子後、産後クアネ 締結し事業実	利用者を対象に 施。②H29.3月	車絡調整・新生児 パンケートを実施。 要綱制定。4月に 業周知し、訪問等	既に母子健康月や集団形式によ	手帳交付者に産婦 い相談支援を行 規定値	ið.
			に相談に応	ぶじたり、集	団形式による相	目談支援を行い、如	妊産婦の孤立感の解	解消を図る。			4年及 吉果指標					単位	人 実績値	
(4)達成目	票(期待する成果)		7	- 10 // L - 1	達成目:	標(期待する成果	<u>‡</u>)			指標	種類	7. m ± 11. m ±		指 標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該(開	始) 年度	利用者が満足でき								直	接	利用者満足度				%	100	100
3年後		利用者が満足でき								直	[接	利用者満足度				%	0	100
最終(概	ね5年後)	利用者が満足でき	るサービスを	を提供する						直	接	利用者満足度				%	0	100
(7)事業実施	を上の課題と対応									代替到	案検討	0	有 ●無					
	1		₩#2 C	0 年度			W.	成20年度				₩ ct	20年度			Ψ.d.	2.1 年度	
		政	平成28	+ 戊	金額(千円)	政		成29年度	(千円) 実績(直(千円) 型	改		:3 O 年度 	金額(千円	1) 政		3 1 年度 	金額(千円)
		策: 産後ケア委託料	内 容	プ分)	金額(十円)	策	内 容		3,528	<u> </u>	耟:	ア委託料(ママ/		金額(十円	策:	内 容 委託料(ママ/		金額(十円)
		通信運搬費 (マ : 消耗品費			8		建(ママヘルプ分)		10			般費 (ママヘル:				費(ママヘル)		10
		* : 海杙而貨 * : 産後ケア委託料 * : 通信運搬費(ショ			3, 908	8 * 産後ケア委	長託料(ショート・デイタ) 豊(ショート・デイ分)	})	5, 603 6		* 産後ケス	ア委託料(ショート		5, 6	603 * 産後ケア			5, 603
		* : 週信建搬貨 (ン: 2 • 3号嘱託職員			500	0 2・3号嘱託	在職員報酬等0.2人	,	600		2・3号9	般費(ショート・デイ 属託職員報酬等0 *・夢(産後健診). 2人		300 2・3号嘱	託職員報酬等0	. 2人	600 597
	実施内容					* 産婦健診委			149 3, 600	*	* 産婦健調			3, 6	597 * 印刷製本 600 * 産婦健診	委託料		3, 600
(8) 施行事」	頁 費 用						力成金里帰者契約外 費(産婦健診償還通		2, 400 35			诊助成金里帰者 般費(産婦健診値			100 * 産婦健診 35 * 通信運搬			2, 400
						* 通知運搬費	貴(産婦健診受診票	送付)	217									
	予算(済)額	<u>:</u>	計		7, 953		合 計		16, 157			合 計		16, 3		合 計		16, 388
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		50 % 0 %	3, 722 0	0 補助率		0 %	7, 313 0		補助率 補助率		50 % 0 %	7, 3	313 補助率 0 補助率		50 % 0 %	7, 313 0
(9) 財源内語	尺 起債 一般財源	充当率		0 %	3, 727	0 充当率 7		0 %	0 8, 340		充当率		0 %	8, 5	0 充当率 571		0 %	8, 571
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 ■受益 □	□債務 □基金	金 □その他		4 □特会 ■受	益 口債務 口基金	□その他	504 0, 51		□特会 ■	受益 □債務 □]基金 □その他	0.		受益 □債務 □	基金 □その他	504 0. 51
(10) 人件費	正職員人件費				4, 488	8			4, 488					4, 4	188			4, 488
	嘱託職員報酬額				500	_			0						0 0			C
	臨時職員賃金額				<u>.</u>	•									<u> </u>			
(11)単位費	(済)額+正職員人件費) 用		146 36∓	四人人	12, 441	•	198 51壬円	/	20, 645					20, 8	<u> </u>			20, 876
(11)単位費	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標)	2	146. 36千	円/人	12, 441	•	198. 51千円	/人	20, 645					20, 8	<u> </u>			20, 876
(11)単位費 (事業)	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標) きの評価 (DO+CHECK)	146. 36千	円/人	,	1	198. 51千円	/人	20, 645						376			
(11)単位費 (事業)	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標)				事情	前評価				(八重新 体 级	死での相字		価(評価結果		<u> </u>	む))		
(11) 単位費 (事業)	(済)額+正職員人件費) 用 度と/活動結果指標) をの評価 (DO+CHECK 評価項目	核家族化により身までいる。産後1か	近な育児協力 月ほどの間	つ者が不在で (産褥期)は	事 『 『あったり、様々 は、母体の回復の	前評価でな事情により里りため十分な休養が	帰り等による育児は が必要である。一プ	品力を得られない家 5、栄養・排泄・6	庭が増え O 温などに O	①事前確認					376	む))		改善検討
(11)単位費 (事業) (1)事業	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標) きの評価 (DO+CHECK	核家族化により身 ている。産後1か おいて未自立な新 てに必要である。	近な育児協力 月ほどの間 生児は、細や 市は安心して	り者が不在で (産褥期)は らかな保育を こ子育てがで	事 『あったり、様では、母体の回復り』できる環境を支援	前 評 価マな事情により里炉 力、このような時後、し、このような時後であるために、産剤	帰り等による育児は が必要である。一だ 期を順調に過ごす事 褥期に産婦が家事ヤ	協力を得られない§方、栄養・排泄・係事が、その後の安心う育児等の支援を必	庭が増え 〇 温などに した子育 要として <**	②事前確認	での想定。	どおり	<i>t</i> =	是に応じ、改善3	376	む))		
(11)単位費 (事業) (1)事業	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標) をの評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・	核家族化により身 ている。産後1か おいて未自立な新 てに必要である。	近な育児協力 月ほどの間 生児は、細や 市は安心して 一の派遣や産	り者が不在で (産褥期) は らかな保育を ご子育てがで を後ケアを実	事 !! **あったり、様々の : 必要とはを支環境を支援を表することで育	前評価でな事情により里外のため十分なな時間というなな事情であるない。	帰り等による育児は が必要である。一才 が期に順定婦が要す でなる必要がま 軽減を図る必要がま	協力を得られない等方、栄養・排泄・係事が、その後の安心育児等の支援を必	庭が増え 〇 温などに した子育 要として <**	②事前確認	での想定。	どおり どおりでなかった	<i>t</i> =	是に応じ、改善3	376	t))		改善検討
(11) 単位費 (事業) 2. 事業 (1) 事業 背景	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標) をの評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・	検家族化により身 ている。産後1か おいて未自立な新 てに必要である。 いる場合、ヘルパ や育児の孤立化を 〇①民間企業、ト	近な育児協力 月ほどの間 生児はな、細で 中の防ぐたのである。 NPO、市民	n者が不在で (産褥期) は らかな保育がを そそケアを 等分に関する 可体等では 団体等では	事 [**	前評価でな事情により里外のため十分なな時間というなな事情であるない。	帰り等による育児は が必要である。一プ 期を順調に過ごすす 得期に産婦が家事や 軽減を図る必要がお。	協力を得られない等方、栄養・排泄・係事が、その後の安心育児等の支援を必	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確認 想定どおり。 ①民間企業	図での想定。 とした理由 E、NPO、	どおり どおりでなかった 一/想定どおりで 市民団体等で1	たなかった原因	믢に応じ、改善 >	376		H>	改善検討
(11) 単位費 (事業] 2. 事功 (1) 事事 背景	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標) をの評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・	核家族化により身でいる。産後1かおいて未自立な新でした。 でいる場合、ヘルパー で有児の孤立化を の①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主	近な育門に協力 はほどはな派をある。 はなが、心造め、市に がいでいた。 でのでする。 はな派をから、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	D者が不在では (産褥期)首を で子のないでするで で子ので実 で見に関すする で ですない。 では で で で で で で で で で で で で で で り で り で	事 [**	前 評価 なな事情により里炉のため十分な休養が、このような度時である。ために、変の事情で見負担や不安の事とする必要がある。	帰り等による育児は が必要である。一プ 期を順調に過ごすす 得期に産婦が家事や 軽減を図る必要がお。	協力を得られない等方、栄養・排泄・係事が、その後の安心育児等の支援を必	底が増え ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	②事前確認 想定どおり。 「日民間企業 ②市が主導 「③市が先導	とした理由 とした理由 き、NPO、 算で進めなり 算役となった	どおり どおりでなかった 1/想定どおりで	た でなかった原因 ま実施できなか なかった	믢に応じ、改善 >	家検討(拡充も含		苗>	改善検討
(11) 単位費(事業) (1) 事背) 必要	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標) をの評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・	核家族化により身ている。産後1か、おいて未自立な新てに必要である。いる場合児の孤立化を10①民間企業、ト(理由) □法令等□提供主任□その他	近な育児協問 月ほど、 月児は安派して 一防ぐため、市は安派とのでいる。 「アロが市しい実施な 体が市しかな	力者が不在で (産褥期)は かな保保でを で子でする で見に関することが定 であることが定	事 [**	前 評 価マスな事情により里りためた人養り、このような疾時に、より男り、このような疾時を見せるとなっました。 安郎 とする必要がある。	帰り等による育児は が必要である。一ブ 期を順調に過ごすす 標期に産婦が家事や 軽減を図る必要があ 内容>	協力を得られない等方、栄養・排泄・係事が、その後の安心育児等の支援を必	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確認 想定どおり。 団(工民間企業 国(②市が先等 は) の下が先され 現の支援 (④市の支援	思での想定。 とした理由 といい と い た き い き い き い き い た い た い た い た い た い	どおりでなかった / 根定どおりでなかった / 根定どおりで / 市民団体等で / ければ実効性が だっとで 市民へ ・	た。 なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層	믢に応じ、改善 >	家検討(拡充も含		∄ >	改善検討 〇要 〇不要
(11)単位費(事業) (1)事背 (1)事背 (2)市ある	(済)額+正職員人件費) 用 使ン活動結果指標) 使の評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 計は?(事業の必要性)	核家族化により身: ている。	近な育見協聞 見見にまどは、 月生児はの、心では、 できない、では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	の者が不在では (産褥期)育を ・かかななでがを実 ・を後ケアを実 ・質児に関すばい であることが定 べきでより べきでより でより でより でより でより でより でより でより でより でより	事 『 あったり、様々は、母体の回復の 必要る環境を支でする。 を変える。 ものできない。 を強います。 ものできない。 とのられている。 を対してきない。 とのられている。	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一ブ 期を順調に過ごすす 標期に産婦が家事や 軽減を図る必要があ 内容>	協力を得られない等方、栄養・排泄・係事が、その後の安心育児等の支援を必	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確認 り 保証 り 金 乗り に と は と と は と は と は に ま ら ま ら に ま ら ま ら と は に ま ら と は ら い か と ち と は ら い か と ち と ち と ち と ち と ち と ち と ち と ち と ち と	思での想定。 とした理由 とした理中 と き い き い き い き い と い た い た い た い た い た い た い た い た い た	どおりでなかった / 根定どおりでなかった / 根定どおりで / 市民団体等で / ければ実効性が だっとで 市民へ ・	た なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	믢に応じ、改善 >	家検討(拡充も含		h>	改善検討
(11) 単位費 (事業) (1) 事背 (1) 事背 が 要性 (2) 市っある	(済)額+正職員人件費) 用 費/活動結果指標) 達/万野価(D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性)	核家族化により身ている。産後1か、おいて未自立な新てに必要である。いる場の孤立化を○①民間企業、等□提の他 ●②自治体である。(理由)□清休体である。(理由)□清休体である(理由)□清休体である。	近な育見協聞 見見にまどは、 月生児はの、心では、 できない、では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	つ者が不在では全体が不在では全体をはいる。 では、ないでは、 では、ないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 『あったり、様々は、母体の回復のできる環境をとしてお支援をある場合とのできる環境を強化をする相談体制を強化を強化を変化できない。	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一ブ 期を順調に過ごすす 標期に産婦が家事や 軽減を図る必要があ 内容>	協力を得られない等方、栄養・排泄・係事が、その後の安心育児等の支援を必	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確認 想定どおり。 可民間企業 1 1 1 1 1 1 3 1 3 1 3 6 6 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	思での想定とした甲中の人にからなった。 というななのででは、そのなった。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	どおりでなかった。 一村によりでなかった。 一村によりではまりである。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。	た なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	믢に応じ、改善 >	家検討(拡充も含		h>	改善検討 〇要 〇不要
(11)単位費(事業) (1)事背 (1)事背 (2)市ある	(済)額+正職員人件費) 用 使ン活動結果指標) 使の評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 計は?(事業の必要性)	核家族化により身: ている。 は か おいて 未 自 立 な 新: てに必要 で ある。 いる場合、	近月ほん は で は で は で は で は で は で は で は で は で は	力者が不在ではをかいてはない。 のではないで実るのででできないです。 ではないでするのではないではない。 ではないではないではないできない。 ではないできない。 ではないできない。 ではない。 ない。 ではない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。	事 『 あったり、様々は、母体の回復の 必要る環境を支でする。 を変える。 ものできない。 を強います。 ものできない。 とのられている。 を対してきない。 とのられている。	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一ブ 期を順調に過ごすす 標期に産婦が家事や 軽減を図る必要があ 内容>	協力を得られない等方、栄養・排泄・係事が、その後の安心育児等の支援を必	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確認 りの できまり (① 民間がが進さ 実際 (② 市が進さ 実に (④ 市か ビンビル (② ⑤ ⑥ サーの () (② ⑥ () できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	思での想定とした甲中の人にからなった。 というななのででは、そのなった。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	どおりでなかった。 一村によりでなかった。 一村によりではまりである。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。	た なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	믢に応じ、改善 >	家検討(拡充も含		由>	○ 改善検討 ○ 要
(11) 単位費 (事業) (1) 事背 (1) 事背 が 要性 (2) 市っある	(済)額+正職員人件費) 用 使ン活動結果指標) 使の評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 計は?(事業の必要性)	核家族化により身: ている。 は か おいて 未 自 立 な 新: てに必要 で ある。 いる場合、	近な育児協関をは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	つ者が不在ではを (産がな育な。 (産のな育でを実るでを を作り、 でをはいでする。 であいできたいである。 でありまり、 でありまり、 でありまり、 でありまり、 でありまり、 でありまり、 でありまり、	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児はが必要である。一月期を順調に過ごす事機期に産婦が家事へ軽減を図る必要がある。内容>	品力を得られない。 方、栄養・排泄・保 育が、その後の安心 か育児等の支援を必 ある。また、育児イ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確認 りの できない はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はい	恐での想定。 とした理由 とした理由 し、N P P O 、 でとない。 でとない。 を事等なた。 をが、政策・ 行 を は、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、	どおりでなかった。 一村によりでなかった。 一村によりではまりである。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。 一村によりではまる。	た でなかった原因: よ実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	믢に応じ、改善 >	案検討(拡充も含	・必要性の理印		改善検討 〇要 〇不要
(11)単位費(事業) (1)事背 (1)事背 (2)市ある	(済)額+正職員人件費) 用 使ン活動結果指標) 使の評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 計は?(事業の必要性)	核家族化により身: ている。自立な新: てに必要を、へいパ・ヤ音児の孤企業・等 して、受害の一切では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	近月月生用の では かっぱい では かっぱい では では では では では のぐた いっぱ では のぐた が では に では が できる	つ者が不在ではを のではを ではをないでするは でを を を ではを ではを ではを ではないできる。 ではいる ではい ではいる ではい ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一ブ 期を順調に過ごすす 標期に産婦が家事や 軽減を図る必要があ 内容>	品力を得られない。 方、栄養・排泄・保 育が、その後の安心 か育児等の支援を必 ある。また、育児イ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想定。 とした理由 O、N進めたので進とた。 「ので進とた。 のがなが、が、が、のでは、 のなっかが、 のないが、 のな	どおりでなかった。 一根定どおりで 一市民団体等でリナルば実効性がたことで市民へ 施策の目標の実理 それた 会基盤が確保され	たなかった原因に は実施できなかななかった 普及が一層 現に貢献した れた	といった <市実が	案検討(拡充も含 を を を を を か を か を か を か を か を か を か を			○ 改善検討 ○ 要
(11) 単位費 (事業) (1) 事背 (1) 事背 (2) 市方 (市	(済)額+正職員人件費) 用 使ン活動結果指標) 使の評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 計は?(事業の必要性)	検家族化により身かでいる。産後1か新いては必要で、小いたトロールのでは、一般の	近月ほけながら、 では、 が ず で が で が で が で が で が で が で が で が で が	カ者が不在ではをできる。 が不知)育がを育児体こでまる。 できなですなができないできた。 ないできないできた。 ないできた。 ないできた。 ないできた。 ないできた。 ないできた。 ないのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児はが必要である。一月期を順調に過ごす事機期に産婦が家事へ軽減を図る必要がある。内容>	品力を得られない。 方、栄養・排泄・保 育が、その後の安心 か育児等の支援を必 ある。また、育児イ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想定。 とした理由 O、N進めたので進とた。 「ので進とた。 のがなが、が、が、のでは、 のなっかが、 のないが、 のな	どおりでなかった とおりでなかった。 ・市民団大等ででいます。 ・市には実効性ががたことでの目標の実践がたった。 ・海策の相なのは、 ・海楽を基盤が確保される。 ・のの具体的な内容	たなかった原因に は実施できなかななかった 普及が一層 現に貢献した れた	会に応じ、改善 > つった <市実加	変検討(拡充も含 変検討(拡充も含 変加・ での具体的な内容 が期待した以上 初期待したとおい	・必要性の理印		○ 改善検討 ○ 要
(11) 単位業 (1) 事事 (1) 事事 (1) 事事 (2) 市 あ (市	(済)額+正職員人件費) 用 使ン活動結果指標) 使の評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 計は?(事業の必要性)	核家族化により身でいる。 でいる。を負立なる。 いる場の孤立化で や育児の間立法代 (理由) □ は は である。 (理由) □ は は である。 (理由) □ は である。 (理由) □ 市市が現代 ■ 市が現代 □ その他 ○①事業業・運営 ○②管理・図・国・所にの ○③管理・図・国・所にの ○③管理・図・国・所にの ○③では、「、、、等・である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	近月生市一防口で体	つ者が不在ではをない。 ではをか子を原団体こいでよいである。 ではをなって、 ではをできないです。 ではたいではたいではたいではたいではたいできた。 ではたいではたいではたいではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 では、ここでは、 では、 では、ここでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児はが必要である。一月期を順調に過ごす事機期に産婦が家事へ軽減を図る必要がある。内容>	品力を得られない。 方、栄養・排泄・保 育が、その後の安心 か育児等の支援を必 ある。また、育児イ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想定。 とした理由 O、N進めたので進とた。 「ので進とた。 のがなが、が、が、のでは、 のなっかが、 のないが、 のな	どおりでなかった とおりでなかった。 ・市民団大等ででいます。 ・市には実効性ががたことでの目標の実践がたった。 ・海策の相なのは、 ・海楽を基盤が確保される。 ・のの具体的な内容	たなかった原因に は実施できなかななかった 普及が一層 現に貢献した れた	C(市じ、改善学	家検討(拡充も含 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、	・必要性の理師	1容	改善検討 〇要 〇不 要 〇 〇 要 要 要 要
(11) 単位 要 性 (2) 市 あ 市 市 民 た に を か・ 協 を か・ 協 を か・ と た ・ と た ・ ・ と た ・ ・ と た ・ ・ と た ・ ・ と た ・ ・ ・ ・	(済)額+正職員人件費) 用 速 の評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	核家族化により身けている。 をも立なる。 なる。とも立なる。 なる場合のでは、一位では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	近月生市一防口で体	つ者が不在ではをない。 ではをか子を原団体こいでよいである。 ではをなって、 ではをできないです。 ではたいではたいではたいではたいではたいできた。 ではたいではたいではたいではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 では、ここでは、 では、 では、ここでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児はが必要である。一月期を順調に過ごす事機期に産婦が家事へ軽減を図る必要がある。内容>	品力を得られない。 方、栄養・排泄・保 育が、その後の安心 か育児等の支援を必 ある。また、育児イ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想定。 とした理由 O、N進めたので進とた。 「ので進とた。 のがなが、が、が、のでは、 のなっかが、 のないが、 のな	どおりでなかった とおりでなかった。 ・市民団大等ででいます。 ・市には実効性ががたことでの目標の実践がたった。 ・海策の相なのは、 ・海楽を基盤が確保される。 ・のの具体的な内容	たなかった原因に は実施できなかななかった 普及が一層 現に貢献した れた	C(市じ、改善学	変検討(拡充も含 変検討(拡充も含 変加・ での具体的な内容 が期待した以上 初期待したとおい	・必要性の理師	1容	改善検討 〇要要 〇不不要 〇
(11) 単位業 (11) 単位業 (11) 事背 (11) 事背 (12) 本 (12) 本 (13) 事背 (13) 市 (14) 本 (14) 本 (15) 本 (16) (16) (16)	(済)額+正職員人件費) 用 建/活動結果指標) をの評価(D0+CHECK 評価項目 ***********************************	検家族化により身かでいる。 でいる。を含立なる。 がいて必要合の一位を のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	近月生市一防口で体	つ者が不在ではをない。 ではをか子を原団体こいでよいである。 ではをなって、 ではをできないです。 ではたいではたいではたいではたいではたいできた。 ではたいではたいではたいではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 では、ここでは、 では、 では、ここでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児はが必要である。一月期を順調に過ごす事機期に産婦が家事へ軽減を図る必要がある。内容>	品力を得られない。 方、栄養・排泄・保 育が、その後の安心 か育児等の支援を必 ある。また、育児イ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想定。 とした理由 O、N進めたので進とた。 「ので進とた。 のがなが、が、が、のでは、 のなっかが、 のないが、 のな	どおりでなかった とおりでなかった。 ・市民団大等ででいます。 ・市には実効性ががたことでの目標の実践がたった。 ・海策の相なのは、 ・海楽を基盤が確保される。 ・のの具体的な内容	たなかった原因に は実施できなかななかった 普及が一層 現に貢献した れた	C(市じ、改善学	家検討(拡充も含 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、	・必要性の理師	1容	改善検討 〇要 〇不不要
(11) 単位業 (11) 単位業 (11) 事背 (11) 事背 (12) 本 (12) 本 (13) 事背 (13) 市 (14) 本 (14) 本 (15) 本 (16) (16) (16)	(済)額+正職員人件費) 用 建/活動結果指標) をの評価(D0+CHECK 評価項目 ***********************************	核家族化により身子でいる。 をも立なるいれた へのでは、今年日のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一	近月生市一防口で体	つ者が不在ではをない。 ではをか子を原団体こいでよいである。 ではをなって、 ではをできないです。 ではたいではたいではたいではたいではたいできた。 ではたいではたいではたいではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 ではたいでは、 では、ここでは、 では、 では、ここでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児はが必要である。一月期を順調に過ごす事機期に産婦が家事へ軽減を図る必要がある。内容>	品力を得られない。 方、栄養・排泄・保 育が、その後の安心 か育児等の支援を必 ある。また、育児イ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想定。 とした理由 O、N進めたので進とた。 「ので進とた。 のがなが、が、が、のでは、 のなっかが、 のないが、 のな	どおりでなかった とおりでなかった。 ・市民団大等ででいます。 ・市には実効性ががたことでの目標の実践がたった。 ・海策の相なのは、 ・海楽を基盤が確保される。 ・のの具体的な内容	たなかった原因に は実施できなかななかった 普及が一層 現に貢献した れた	C(市じ、改善学	家検討(拡充も含 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、 をかり、	・必要性の理師	1容	改善検討 〇要 〇不不要
(11) 単位業 (11) 単位業 (11) 事背 (11) 事背 (12) 本 (12) 本 (13) 事背 (13) 市 (14) 本 (14) 本 (15) 本 (16) (16) (16)	(済)額+正職員人件費) 用 建/活動結果指標) をの評価(D0+CHECK 評価項目 ***********************************	検家族化により身がている。 (本) を (近月生市一防IPで体 お 導施ス接図 市市市市内で 事 では 協 画画画連施 配 動画画連施 のの かいで ま の で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で	つ者をできる。 お得な育ケに等と できるい ではをできるい さい きにと り の りりりして がとこる は 策 容 い か の りりりして い か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児はが必要である。一月期を順調に過ごす事機期に産婦が家事へ軽減を図る必要がある。内容>	協力を得られない。 方、栄養・排泄で、保 が、その支 で育児等で でうる。また、 育児オ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想 理	どおりでなかった とおりでなかった。 ・市民団大等ででいます。 ・市には実効性ががたことでの目標の実践がたった。 ・海策の相なのは、 ・海楽を基盤が確保される。 ・のの具体的な内容	た なかった原因: は実施できなかなかのた 普及が一層 現に貢献した れた	C	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 をの具体的な内容 を加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・必要性の理師	1容	改善検討 〇要 〇不不要
(11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (16) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17	(済)額+正職員人件費) 用 建/活動結果指標) をの評価(D0+CHECK 評価項目 ***********************************	核家族化により引きたい。	近月生市一防口で体 の導施ス援図 では、	つ者をできる。 お得な育ケに等と できるい ではをできるい さい きにと り の りりりして がとこる は 策 容 い か の りりりして い か の の の の の の の の の の の の の の の の の の	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一大 期度期に帰が家事 特軽減を図る必要がま ・ 内容〉	協力を得られない。 方、栄養・排泄で、保 が、その支 で育児等で でうる。また、 育児オ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 はり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rでの想 理	どおりでなかった。 ・ 市民団体等では、 ・ 市には実では、 ・ 市には実では、 ・ 市には、 ・ では、 ・ で	た なかった原因: は実施できなかなかのた 普及が一層 現に貢献した れた	Carlot	変検討(拡充も含 を放射(拡充も含 を加・ を加・ は初期待した以上が 初の期待は以下 した以上となった	・必要性の理E 協働の程度・内 理由/期待以 [*]	1容	改善検討 〇要 〇不不要
(11) 単事事 (1) (11)	((済)額+正職員人件費) 用 使 / 活動結果指標) を / 評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あか? 実施の必要性) 参加やあか? づくり)	検家族化により身かでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、なった。では、	近月生市一防口で体 お導施ス接図 京びは大田では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下	To a feet of the control of the co	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一大 期度期に帰が家事 特軽減を図る必要がま ・ 内容〉	協力を得られない。 方、栄養・排泄で、保 が、その支 で育児等で でうる。また、 育児オ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 おりり という はいか	Rでの想 理	どおりでなかった。 ・ 市民団体等では、 ・ 市には実では、 ・ 市には実では、 ・ 市には、 ・ では、 ・ で	た なかった原因: は実施できなかなかのた 普及が一層 現に貢献した れた	Contain Co	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表	・必要性の理E 協働の程度・内 理由/期待以 ^一 環境への配慮	1容	改善検討 〇要要 〇不要要 〇〇不要要
(11) 単事事 (1) (11)	((済)額+正職員人件費) 用 使 / 活動結果指標) を / 評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あか? 実施の必要性) 参加やあか? づくり)	核家族化により身子では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、ないでは、ないでは、ないでは、	近月生市一防口で体 お導施ス接図 京びは大田では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下	To a feet of the control of the co	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一大 期度期に帰が家事 特軽減を図る必要がま ・ 内容〉	協力を得られない。 方、栄養・排泄で、保 が、その支 で育児等で でうる。また、 育児オ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 おりり という はいか	Rでの想 理	どおりでなかった。 ・ 市民団体等では、 ・ 市には実では、 ・ 市には実では、 ・ 市には、 ・ では、 ・ で	た なかった原因: は実施できなかなかのた 普及が一層 現に貢献した れた	Contain Co	変検討(拡充も含 を放射(拡充も含 を加・ を加・ は初期待した以上が 初の期待は以下 した以上となった	・必要性の理E 協働の程度・内 理由/期待以 ^一 環境への配慮	1容	改善検討 〇要 〇不不要
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	((済)額+正職員人件費) 用 使 / 活動結果指標) を / 評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あか? 実施の必要性) 参加やあか? づくり)	検家族化により身かでは、	近月生市一防口で体 お導施ス接図 京びは大田では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下	To a feet of the control of the co	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内	帰り等による育児は が必要である。一大 期度期に帰が家事 特軽減を図る必要がま ・ 内容〉	協力を得られない。 方、栄養・排泄で、保 が、その支 で育児等で でうる。また、 育児オ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 おりり という はいか	Rでの想 理	どおりでなかった。 ・ 市民団体等では、 ・ 市には実では、 ・ 市には実では、 ・ 市には、 ・ では、 ・ で	た なかった原因: は実施できなかなかのた 普及が一層 現に貢献した れた	Contain Co	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表	・必要性の理E 協働の程度・内 理由/期待以 ^一 環境への配慮	1容	改善検討 ○ 要要要 ○ ○ 不要要要 ○ ○ 不要要要 ○ ○ ○ 要要要
(11) 単事 事 情 (2) が 要 性 参加・協働のJ大 環 (2) で (3) で (4) で (4) で (5) で (((済)額+正職員人件費) 用 使 / 活動結果指標) を / 評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あか? 実施の必要性) 参加やあか? づくり)	核家族化により身かには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、ないで、は、は、は、ないで、は、ないで、は、ないで、は、ないで、は、ないで、は、ないで、は、、、、、、、、、、	近月生市一防IPで体 高導施ス援図 東京どはのベトラーがが が進提保るの、心造め、実し 推め供証こる がの多の参りと実 にていい献 でしてて貢献 にいいるししてでする。 でしてでする。 でいいが がすらい。 でいいが がすると ににいいるししてでする。 でいいが のるのである。 でいいが でいが で	コイン ではをできる また ではを でも	事 にあったり、様々は、最近のでは、一般であったり、できる場合のできる。 できるでは、変変をは、できない。 できない をおいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる は	前 評価でな事情により里別でなかまけっため十分な休養が見、このような時により見りしている。 このような時にはいるといい。 できる必要がある。 <その他の内の	帰り等による育児は が必要である。一大 期度期に帰が家事 特軽減を図る必要がま ・ 内容〉	協力を得られない。 方、栄養・排泄で、保 が、その支 で育児等で でうる。また、 育児オ	庭が増え 温などに した子育 要として 安の軽減	②事前確確 おりり という はいか	Rで と L L N M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった ままな はい では から はい では から はい では ない では できない でいまな から はい でいまな といまな はい でいまな はい いっぱい はい いっぱい はい いっぱい はい いっぱい はい いっぱい はい	たま実施できなかった原因: は実施できなかないた層のでは、 は、できながらない。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	C	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表した。 を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・	・必要性の理E 協働の程度・内 理由/期待以 ^一 環境への配慮	1容	改善検討 ○ 要要要 ○ ○ 不要要 ○ ○ 不要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) 単事 事 情 (2) が 要 性 参加・協働のJ大 環 (2) で (3) で (4) で (4) で (5) で (((済)額+正職員人件費) 用 使 / 活動結果指標) を / 評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あか? 実施の必要性) 参加やあか? づくり)	検家族化により身かでは、	近月生市一防口で体 お導施ス接図 京びは大田では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下	つ者が実をはい べきにとい 動 有有有携 いっぱをでまるまに 政 容 有有有携 いっぱん かい きにと り の りりり てい きにと り の りりり てい かん ない かん	事「であったり、様々のりとなる。」というでは、必要では、自己を強い、自己を強化してきて強化を変化される。というでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	前 評価 なな事情により里積かれています。 では、 は、 は	帰り等による育児は が必要である。一大 明を順調に産婦が家事へ 接続が変要がある。 「本学」 「本学」 「本学」 「本学」 「本学」 「本学」 「本学」 「本学」	協力を得られない。 お力を得られない。 おう、栄養・排泄では が移の支援を必 ある。また、 育児等を必 ある。また、 育児不	底が増え 〇	② 事前 確確 おり 楽 導流 を は で を で で で で で で で で で で で で で で で で	Rでの想での想でいます。 とと、「「での地域」では、 「N・地域」では、 「N・地域」では、 「N・地域」では、 「N・地域」では、 「N・地域」では、 「R・では、	どおりでなかった にはというでは ではないでは ではないでは ではないでは ではないでは ではないでは にまでいる。 ではないでは にないる。 にないる。 はない。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。	た なかった原因: は実施できなかなかのた 普及が一層 現に貢献した れた	C	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表した。 を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・	・必要性の理E 協働の程度・内 理由/期待以 ^一 環境への配慮	1容	改善検討 ○ 要要要 ○ ○ 不要要 ○ ○ 不要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	((済)額+正職員人件費) 用 使 / 活動結果指標) を / 評価 (D0+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は あか? 実施の必要性) 参加やあか? づくり)	検家族化により身かでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、なった。では、なった。では、なった。では、なった。では、なった。では、なった。では、なった。では、なった。では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	近月生市一防IPで体 お導施ス援図 市でいたが、では、 は間細しや、実し 推め供証こる ・ ののの動を 配していい献 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	つ者を が存な育ケに等を ですを ですを ですと でも でも でも でも でも でも でも でも にと の の りりりし でも に の の の の の の の の の の の の の	事 「であったりのりという」 「であったりのりとなったのとなったのとのとなったのとのできた。本様をおいるできた。本様をはできない。 「本語ののりとなった。 「本語ののりという。 「本語ののりという。 「本語ののりという。 「本語のののでは、 「本語のでは、 「本	前 評価 なな事件により異様により、大きなのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	帰り等による育児技術が必順による高・ブラックを関うによる。です。	協力を得られない。 お力を得られない。 おう、栄養・排泄では が移の支援を必 ある。また、 育児等を必 ある。また、 育児不	底が増え 〇	②事前確確 おりり という はいか	Rで と と * * * * * * * * * * * * * * * * *	どおりでなかった ままな はい では から はい では から はい では ない では できない でいまな から はい でいまな といまな はい でいまな はい いっぱい はい いっぱい はい いっぱい はい いっぱい はい いっぱい はい	た ま実施できなか なかった 管 及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 なくの内容)	に応じ、改善: ○ ()	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表した。 を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・ を参加・	・必要性の理E 協働の程度・グ リ 理由/期待以「	1容	改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	(済)額+正職員人件費) 用	核家族化により引きたい。 「ないなる」になりますが、でいる主要でも関係のでは、 「ないるのでは、 「ないなる」になります。 「ないなる」になります。 「ないなる」になります。 「ないなる」になります。 「は、 「ないなる」になります。 「ないなる」になります。 「ないなる」になります。 「ないなる」にないます。 「ないなる」にないます。 「ないなる」にないます。 「ないなる」にないます。 「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	近月生市一防IPで体 高導施ス援図 東京どはのベトラーがが が進提保るの、心造め、実し 推め供証こる がの多の参りと実 にていい献 でしてて貢献 にいいるししてでする。 でしてでする。 でいいが がすらい。 でいいが がすると ににいいるししてでする。 でいいが のるのである。 でいいが でいが で	つ者をで集るは定 ではをで集るは定 の方子後見団体のに ではをで集るは定 ではをでまるは定 のよりのののののではをでまるは定 のよりののののではをでまるはではをでまる。 ではをでまるは定 のよりののののではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるは定 のよりののののでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではをでまるはでは、 ではたでは、 ののののののののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 『 表 あったりのり 操 を は な と な と の 教 と の を 現 別 、 施 策 の の 目 標 の の の の の の の の の の の の の の の の	前	帰り等による育児技術が必順による高・ブラックを関うによる。です。	協力を得られない。 協力、栄養・排泄では ・ は の は の は の も る る 。 ま た 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	底が増え ○○ 本語 は できません マイン・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	② 事前 確確 おり 楽 導流 を は で を で で で で で で で で で で で で で で で で	Rで と と * * * * * * * * * * * * * * * * *	どおりでなかった。 ・ 市民団大学がいた。 ・ 市には実では、 ・ 市には実では、 ・ 市には実では、 ・ では、 ・ では、	た ま実施できなか なかった 管 及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 なくの内容)	に応じ、改善: ○ ()	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 を加・上 ・ 初期待した以上が ・ 初期の期上となった ・ した以上となった ・ した以上となった	・必要性の理E 協働の程度・グ リ 理由/期待以「	1容	改善検討 〇〇不要要 〇〇不要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	(済)額+正職員人件費) 用	検家族化により身かが、	近月生市一防 P で体 「	Tage of the control of the contro	事 『 あったりのりという 「	前	帰り等による育見技術が必要では、またである。です。 帰り等である。でする。です。 物が関係による。でする。です。 特軽減を図るのでする。 「特容」という。 「特容」という。 ないませんでいる。 はないないないないないないない。 というないにはないない。 というないにはないないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないにはないない。 というないないないない。 というないないないない。 というないないないないない。 というないないないないないないない。 というないないないないないないないないない。 というないないないないないないないないないない。 というないないないないないないないないないないないないないないない。 というないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	協力を得られない。 協力、栄養・排泄では ・ は の は の は の も る る 。 ま た 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	底が増え ○○ 本語 は できません マイン・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	② 事前 確確 おり 楽 導流 を は で を で で で で で で で で で で で で で で で で	R と と	どおりでなかった。 一下民団な等でがたことでは、一下民団な等でがたことでありた。 一では、一下には、一下には、一下には、一下には、一下には、一下には、一下には、一下に	た なかった原因: ま実施できながな ま実施できなが ままたった 層 現 に に に に に に に に に	Cincic 、改善	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	・必要性の理E 協働の程度・ 理由/期待以 理由/ 環境への配慮 った 原因>	Pであった原因>	改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	(済)額+正職員人件費) 用	核家族化により引きたい。	近月生市一防口で体 の 導施ス援図 市市の大田で体 の でした です では は 断 画画画連施 です こるよと は 画画画連施 の る で は してて 貢 を 事 業 費 費 削 削 測 で の る で で して で ま か ま の の る で で か で か で か で か で か で か で か で か で で か で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で で か で で か で か で か で で か で で か で か で か で で か で で か で で か で か で で か で か で か で か で か で か で か で か で で か で か で か で か で で か で	Tarana	事 様々のり援う で強い にあったい ない にいます 様々のり 接続 は 様々 お 支 で 強い にいます は で 強い に かい に かい に かい に かい に かい に かい に で 悪 が は に と と ない ない に で 悪 のい と で 強い に ない に で 現現 の に と と 比 い の か に と と と 比 い の ま ない に で は に と と と と い の ま ない に で は に と と と と い の ま ない に い の は い に い に い に い に い に い に い に い に い に い	前 市 なたこと は 明 本 は り 異 素 時 に か な か に な な な な な な な な な な な な な な な	帰り等による育見技術を関係が多いでは、「ないでは、」」」、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、」は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	協力を得られない。 協力、栄養・のの大 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	底が増え (② まま と は で は で は で は で は で な で は で な で で で で で	R と と	どおりでなかった。 ではないでは、 ではないでは、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 では	た だなかった原因: ま実施できなか	に応じ、改善	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 を加・上になりにしたとおりでなかった。 で定どおりでなかった。 で変がないでなかった。 を成となった原因	・必要性の理E 協働の程度・ 中 理由/期待以 で で の で の で の で の で の の で の の が の が の が	容	○ 改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	(済額+正職員人件費) 用	検家族化により身かでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、ないでは、は、は、ないでは、ないで	近月生市一防口で体 お 導施ス接図 市市市な事 では は 画画画連施 のる て は 画画画連施 の る で は してて貢 は 100 による は 10	Tarana	事 『あったりのは、	前	帰り等によるる言見は 帰り等によるる。ごす事がが期期にといる。こです事では 期を選びを関に産るのです。 特を減く 内容 エ夫の具体 取組む のできしている。 できないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	協力を得られない。 協力を得られない。 おう、係に いう。 のでを必ず のでをを必ず のでをでいる。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	底が増え (② 事前 確確 おり 楽 導流 を は で を で で で で で で で で で で で で で で で で	R と と	どおりでなかった。 一下民団な等でが、 一下民団な等でが、 一下民団な等でが、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、	た でなかった原因: ま実施できなか が	に応じ、改善	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 を加・上になりにしたとおりでなかった。 で定どおりでなかった。 で変がないでなかった。 を成となった原因	・必要性の理E 協働の程度・ 理由/期待以 理由/期待以 「原因>	容	○ 改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	(済)額+正職員人件費) 用	核家族化により身か新でいたという。 「いる情報の性性をはないないでは、 「本の性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性	近月生市一防口で体 お 準施ス接図	ではをで実る3定 べとこもして 動 有有有携 2 ではをで実る3定 ではたでまるい でとこもして からして からして からして からして からして からして からして から	事情をあった。 事情を表している。 であた。必き能相関をでいる。 たいのし境に制理をないる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関にでいる。 でも、必ずを強い。 では、必ずでは、のがですが、できれている。 では、などとと比水、いるでは、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	前	帰り等によるる。このでは、	協力を得られない。 協力を得られない。 おう、係に いう。 のでを必ず のでをを必ず のでをでいる。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	底が増え (② まま と は で は で は で は で は で な で は で な で で で で で	R と と	どおりでなかった。 ではないでは、 ではないでは、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 では	た だなかった原因: ま実施できなか	に応じ、改善	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表現では、1を表現で	・必要性の理E 協働の程度・ 中 理由/期待以 で で の で の で の で の で の の で の の が の が の が	1容 下であった原因> について かった	○ 改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (11) (11) (12) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (6) (5) (7) (11) (11) (2) (12) (3) (13) (4) (14) (4) (15) (4) (16) (5) (17) (4) (18) (5) (11) (4) (12) (4) (11) (4) (12) (4) (13) (4) (14) (4) (15) (4) (16) (4) (17) (4) (18) (4) (18) (4) (19) (4) (10) (4) (11) (4) (11) (4) (12) (4) (11) (4) (11) (4) (12) (4) (11) (4) (12) (4) (13) (4) (14) (4) (15) (4) (16) (4)	((済額+正職員人件費) 用	核家族化により身か新でいたという。 「いる情報の性性をはないないでは、 「本の性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性	近月生市一防口で体 お 導施ス接図 市市市な事 では は 画画画連施 のる て は 画画画連施 の る で は してて貢 は 100 による は 10	ではをで実る3定 べとこもして 動 有有有携 2 ではをで実る3定 ではたでまるい でとこもして からして からして からして からして からして からして からして から	事 「	前	帰り等によるる。このでは、	協力を得られない。 協力を得られない。 おう、係に いう。 のでを必ず のでをを必ず のでをでいる。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	底が増え (② 想定 と	R と と	どおりでなかった。 ではないでは、 ではないでは、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 では	た だなかった原因: ま実施できなか	に応じ、改善	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表現では、1を表現で	・必要性の理E ・必要性の理E ・必要性の理E ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1容 下であった原因> について かった	改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	((済額+正職員人件費) 用	核家族化により身かでは、	近月生市一防口で体 お 準施ス接図	ではをで実る3定 べとこもして 動 有有有携 2 ではをで実る3定 ではたでまるい でとこもして からして からして からして からして からして からして からして から	事情をあった。 事情を表している。 であた。必き能相関をでいる。 たいのし境に制理をないる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関にでいる。 でも、必ずを強い。 では、必ずでは、のがですが、できれている。 では、などとと比水、いるでは、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	前	帰り等によるる。このでは、	協力を得られない。 協力を得られない。 おう、係に いう。 のでを必ず のでをを必ず のでをでいる。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	底が増え (② 想定 と	R と と	どおりでなかった。 ではないでは、 ではないでは、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 には、 では、 では	た だなかった原因: ま実施できなか	に応じ、改善	変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表現では、1を表現で	・必要性の理E ・必要性の理E ・必要性の理E ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1容 下であった原因> について かった	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(11) (11) (11) (11) (12) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	(済額+正職員人件費) 用	核家族化により引からいた。 「は後立なる」によりからいた。 「でいて、「なきなられた」では、一つでは、「なきなられた」では、一つでは、「なきなられた」では、「なきなられた」では、「ならりでは、「ならいでは、」は、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないいでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	近月生市一防IPで体 5 - 導施ス援図	「古(在) できるいに が 有有有携 ではをできるいに か でもこんに か でもにと り の りりり て ではをできるいに か ない か でもにと り の りりり て が ない か (%)	事情をあった。 事情を表している。 であた。必き能相関をでいる。 たいのし境に制理をないる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関にでいる。 でも、必ずを強い。 では、必ずでは、のがですが、できれている。 では、などとと比水、いるでは、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	前	帰り等によるる。このでは、	協力を得られない。 協力を得ら・ を得ら・ が発表ののた、 をある。 ののた、 ののた。 のので、 のので、 のので。 のので、 のので。 のので、 。	底が増え (② 想定 と	R と と	どおりでなかった。	た なかった原因: まなかった原因: まなかった原因: まなかった原因: まなかん ままなかん すまれた	は (変検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を検討(拡充も含変を使う)を表現では、1を表現で	・必要性の理解を対して、必要性ののをはないできながった。 「原因となった。」 「の配慮をして、必要をはないできながらない。」 「ののでは、ないできながらない。」 「ののでは、ないできながらない。」	Pを Fであった原因> Eについて かった った原因>	改善検討
(11) (11) (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	((済額+正職員人件費) 用	核家族化により引からいた。 「は後立なる」によりからいた。 「でいて、「なきなられた」では、一つでは、「なきなられた」では、一つでは、「なきなられた」では、「なきなられた」では、「ならりでは、「ならいでは、」は、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないいでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	近月生市一防Iで体 は	「古(在) できるいに が 有有有携 ではをできるいに か でもこんに か でもにと り の りりり て ではをできるいに か ない か でもにと り の りりり て が ない か (%)	事情をあった。 事情を表している。 であた。必き能相関をでいる。 たいのし境に制理をないる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関をでいる。 でも、必ずき能相関にでいる。 でも、必ずを強い。 では、必ずでは、のがですが、できれている。 では、などとと比水、いるでは、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	前 部 価 はなり異様の	帰り等によるる。ごすいない。 おいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	の は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	底温したといいでは、	② 想定 と	R と L ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	どおりでなかった。	た でなかった原因: ま実施できなか ま実施できなか が	はいていていていています。	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 を加・ を加・ を加・ をかしたしたという。 を対象をある。 を対象をもが、 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	・必要性の理解を対して、必要性ののをはないできながった。 「原因となった。」 「の配慮をして、必要をはないできながらない。」 「ののでは、ないできながらない。」 「ののでは、ないできながらない。」	Pを Fであった原因> Eについて かった った原因>	改善検討
(11) (11) (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	「(済額+正職員人件費)用機大活動結果指標)をの評価(D0+CHECK評価項目 との評価のの必要性) である理由・である理性の必要性はるかの必要性) を加いるの必要性) を加いるの必要性のの必要性のの必要性のの必要性のであか。 おいまた との協働をですくり のであか。 できない できない できない できない できない できない できない できない	核家族化により引からいた。 「は後立なる」によりからいた。 「でいて、「なきなられた」では、一つでは、「なきなられた」では、一つでは、「なきなられた」では、「なきなられた」では、「ならりでは、「ならいでは、」は、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」」は、「ならいでは、「ならいでは、「ならいでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないいでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	近月生市一防Iで体 の 導施ス援図 市市な事 では は 画画画連施 原の る て が は で な す で は は 画画画連施 原の る て で は は の で た い か き な す さ さ さ さ と に は 画画画連施 原の る て で の る で で は か ま な す な す な す な す な す な す な す な す な す な	「古(をか)子後月団トい べここる (a) す(有有携 (b) できるいこ (b) できるいこ (c) でもない (c) できるいこ (c) ではをできるいこ (c) ではをできるいこ (c) ではをできるいこ (c) ではをできるいこ (c) ではをできるいこ (c) ではない (c)	事情をあったいのと、必らないという。 本様をおする にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にい	前 部 価 はなり異様の	帰り等によるる。このでは、	の は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	底温したといいでは、	② 想定 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	R と L ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	どおりでなかった。 ボカリでなかった。 ボカリでは、	た でなかった原因: ま実施できなが ま実施でた 層 現 に た に な	はいていていていています。	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 を加・ を加・ を加・ をかしたしたという。 を対象をある。 を対象をもが、 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	・必要性の理解を対している。 は動の程度・内の配慮のの配慮のできる。 ないのでは、対対は、対対は、対対は、ないできなができない。 と、業態に対している。 と、業態に対している。	Pを Fであった原因> Eについて かった った原因>	改善検討
(11) (11) (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (16) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17	「(済額・正職員人件費) 用機・活動結果指標) をの評価(D0+CHECK 評価項目 との評価(D0+CHECK 評価項目 要要である理性)・ である理性)・ である要性)・ である要性)・ である要性)・ である要性)・ である実施の必要性)・ である実施のである。 であるであるである。 であるである。 であるである。 であるである。 である。	核家族化により引からいた。 「いるはなる」によりからいた。 「でいていて必要で、独立なる」になります。 「いる場別の間には提えていて必要で、独立を決合性のである。」になり、一口のでは、一口のでは、一口のでは、一口のでは、一口のでは、一口のでは、一切では、一口のでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切	近月生市一防Iで体 の 導施ス援図 市市な事 では は 画画画連施 原の る て が は で な す で は は 画画画連施 原の る て で は は の で た い か き な す さ さ さ さ と に は 画画画連施 原の る て で の る で で は か ま な す な す な す な す な す な す な す な す な す な	To a fee in the control of the co	事 「	前 部 価 はなり異様の	帰り等によるる。ごすいない。 おいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	の は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	底温したといいでは、	② 想定 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	R と L ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	どおりでなかった。	た でなかった原因: ま実施できなが ま実施でた 層 現 に た に な	はいていていていています。	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 を加・ を加・ を加・ をかしたしたという。 を対象をある。 を対象をもが、 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	・必要性の理解を対している。 は動の程度・内の配慮のの配慮のできる。 ないのでは、対対は、対対は、対対は、ないできなができない。 と、業態に対している。 と、業態に対している。	Pを Fであった原因> Eについて かった った原因>	改善検討
(11) 2. 必要性 参加・協働の日夫 環境への配慮 (2) 本 (2) 市工(体 環い (1) (2) 市工(体 環い (1) (2) (3) (4) (4) (3) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (1) (9) (1) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (7) (7) (8) (8) (9) (9) (1) (1) (1) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (9) (4) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (3) (4)	「(済額・正職員人件費) 用機・活動結果指標) をの評価(D0+CHECK 評価項目 との評価(D0+CHECK 評価項目 要要である理性)・ である理性)・ である要性)・ である要性)・ である要性)・ である要性)・ である実施の必要性)・ である実施のである。 であるであるである。 であるである。 であるである。 であるである。 である。	核家族化により身か新では、	近月生市一防IPで体 の	To a fee in the control of the co	事 標々のり援うで強い であ、必き施相を施いる であ、必き施相を施いる であ、必き施相を施いる であ、必き施相を施いる では、必きを取り、 他性 は では できない ない かい	前 部 価 はなり異様の	帰り等でによるる。ごき値は比較 不安 の 3 き値は比較 ア ア の 3 き値は 比較 ア ア の 3 き値は 比較 ア ア の 3 き値は に	の は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	底温したといいでは、	② 想定 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	R と L ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	どおりでなかった。	た でなかった原因: ま実施できなが ま実施でた 層 現 に た に な	はいていていていています。	変検討(拡充も含 を検討(拡充も含 を加・ を加・ を加・ をしたとしたという。 を対象をある。 を対象をもが、 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 をしる。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	・必要性の理解を対している。 は動の程度・内の配慮のの配慮のできる。 ないのでは、対対は、対対は、対対は、ないできなができない。 と、業態に対している。 と、業態に対している。	Pを Fであった原因> Eについて かった った原因>	改善検討
(11) 単事事 (1) お 要性 参加・協働の工夫 環境くの配慮 効 率性 の (1) 事 い 目投目 名 (2) 事 現 (3) (4) 事 い 目投目 名 (4) ま い に か 目 を は に か 目 を は に か 目 を は に か に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か と に か 目 を は と に か 目 と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 と に か 目 を は と に か 目 を は と に か 目 と に か に と に か 目 と に か に と に か に と に と に か に と に と に と に	((済額+正職員人件費) 用	核家族化により身か新では、	近月生市一防IPで体 の	Taranta	事情をあった体と変化を変化している。 できた 必さを にない ない にいい にい	前 前 評 価 より里養時	帰り等でによるる。ごき値は比較 不安 の 3 き値は比較 ア ア の 3 き値は 比較 ア ア の 3 き値は 比較 ア ア の 3 き値は に	協力を得られない。 協力を得られない。 高力をできる。 ののでを必ずる。 ののでは、 の	底温したといいでは、	② 想定 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	R と L ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	どおりでなかった。	た でなかった原因: ま実施できなが ま実施できなが	はいていていていていています。	案検討 (拡充も含 を検討 (拡充も含 をかける) (拡充も含 をがける) (はないのでなかがった) (はないのでながかがった) (はないのでながかががかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかが	・必要性の理解を対している。 は動の程度・内の配慮のの配慮のできる。 ないのでは、対対は、対対は、対対は、ないできなができない。 と、業態に対している。 と、業態に対している。	Pを Fであった原因> Eについて かった った原因>	改善検討
(11) 2. 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 3. 事件	((済額+正職員人件費) 用	核家族化により身か新では、	近月生市一防IPで体 の	Tarana	事情をあった体と変化を変化している。 できた 必さを にない ない にいい にい	前 前 評 価 より里養時	帰り等でによるる。ごき値は比較 不安 の 3 き値は比較 ア ア の 3 き値は 比較 ア ア の 3 き値は 比較 ア ア の 3 き値は に	協力を得られない。 協力を得られない。 高力をできる。 ののでを必ずる。 ののでは、 の	底温したといいでは、	② 想定 (2) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	R と L ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	どおりでなかった。	た でなかった原因: ま実施できなが ま実施できなが	C C C C C C C C C C	案検討 (拡充も含 を検討 (拡充も含 をかける) (拡充も含 をがける) (はないのでなかがった) (はないのでながかがった) (はないのでながかががかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかが	・必要性の理解を対している。 は動の程度・内の配慮のの配慮のできる。 ないのでは、対対は、対対は、対対は、ないできなができない。 と、業態に対している。 と、業態に対している。	Pを Fであった原因> Eについて かった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

様式第3	3号				事務事業評価	表(平成 2	29年度)							
事業コ	ı — F	1664		課コード	0503	会計種別	一般会計			予算の	種類	■政策	■経常	□なし
1. 事刻	業の概要(PLAN)													
		①事業名	基本事業 個別事業 保健セン	/ターの運営			実施計画へ 位置づけ		有 〇無	(2	部課名	健康福祉部	β・健康づくり支	援課
		③事業主体	●市 ○その)	④対象地区	□我孫子	口天王台 [□湖北	口新木	□布佐	■全市	
(1)事業概	₹ 要	⑤事業期間 ⑦事業費			~		⑥担当職員数	(当 初)	61.0	7 人	(換算人数		0.38 人) 3,344 千円)	
		(人件費含む)	総事業費		0 千円		当該(開始):	年度 (変更後)	.,,	千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード	31201	重点プロジェクト への位置づけ	重点3	基本計画地I 計画への位置)有 ●無	:	部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的・			────────────────────────────────────				推進のため、市民に			および健康診査	査その他、地域保	健に関する必要
		展開方向	でを体系的に整備し 〇保健センターをは	ン、広域的な連携を行 ニ・日・祝日及び年3	含めて医療体制を強化します。 末年始以外の平日8時30分から17時まで阝	引所し、市民に対し、	健	〇土・日・祝	日、年末年始を除き	保健センタ-	-を開所し、市員	こに対し、電話	話を含めた健康相	談、保健指導は
(3)事業内	1容	内 容	切な管理運営を行う 〇保健センターは第 今後、施設利用者が 建築物の耐用年数ま	う。 530年以上、休日記 『安全で安心して施記 『で使用できるよう』	也、地域保健に関する必要な事業を実施するが 参療所も築15年以上を経過する。 设利用ができるとともに我孫子市公共施設等終 こするため、予防保全の維持管理を前提に修終	※合管理計画に基づい	当該年度 執行計画 いた	近 公共料金支払 機等リース管 政策:建築物		等施設維持管 車車検 経常 ンター外壁等 ンター外壁等	管理消耗品の管理 常的な施設修繕等	[月(予定)平月	成29年5月から10	1
			果的に建築物の維持 緊急度合に応じて電		建築・消防に対する修繕を実施する 。		当該年度 活動結果指		れた保健センターの	口奴		単位	日 想定値 実績値	275
	標(期待する成果)	適切な運営を行い	+.0.20076		票(期待する成果) こ保健センターを円滑に開所する。		指標種類	適切に開所さ		標		単位		(6)目標値
当該(閉	開始) 年度 				建センターを円滑に開所する。		直接	適切に開所さ				B B	275	27!
	既ね5年後)	適切な運営を行い	、土日祝日及び年末年	F始以外の平日に保	建センターを円滑に開所する。		直接	適切に開所さ	れた日数					
		施設老朽化等によ	る予防的修繕を適切に	に実施し、施設の長	寿命化を図っていく。			E4 /	>± △ #					
(/) 争耒夷	薬施上の課題と対応 ■		平成28年度		平成29年度		代替案検)有 ●無 战30年度			W cf	0.15	
			内容	金額(千円)	中	·	績値(千円) 盛	内		金額(千円)	政	<u> </u>	3 1 年度	金額(千円)
		末: 消耗品費(施設 : 光熱水費	段維持)	101 4, 822		101 3, 914	東 洋	ダイス (施設維持) (熱水費)		101 3, 914	消耗品費	(施設維持)		101 3, 914
			至委託、自家用電気点		章 対 ・樹木剪定委託 施設修繕料	31 500	草	: 然小員 [刈・樹木剪定委託 [設修繕料		31 500	草刈・樹z 施設修繕料			31 500
		消耗品費(施設 FAX通信料	2運営事務)	56 59	消耗品費 (施設運営事務) FAX通信料	157 59	洋 F	月 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	務)	157 59	消耗品費 FAX通信	(施設運営事	務)	157
	実施内容		、料、複写機チャージ		医薬材料 事務機器リース料、複写機チャージ料	1, 248	事	逐薬材料 『務機器リース料、複	写機チャージ料	1, 248			写機チャージ料	1, 248
(8) 施行事	費用	N H K 受信料 日本栄養士会賃		22 148 240		22 149 360	E	HK受信料 本栄養士会負担金等 -の他保険料(ロク屋		22 149 360	日本栄養	会負担金等	T 老 恒 宝 笙 \	149 360
		旅費等・研修負	(日々雇用者傷害等) 負担金 『衛生等)・医薬材料	240 433 118	その他保険料(日々雇用者傷害等) 旅費等・研修負担金 消耗品費(指導衛生等)	1, 276 213	旅	·の他保険料(日々雇 〈費等・研修負担金 〈耗品費(指導衛生等		360 1, 276 213	旅費等・荷	ě料(日々雇月 F修負担金 (指導衛生等)		360 1, 276 213
		委託料(センタ	ーご案内)	921 243	委託料(センターご案内)債務負担 車検等手数料・損保・重量	909 223	委	託料(センターご案 検等手数料・損保・	内)債務負担	909	委託料(1		内)債務負担	909
		修繕料(車検、 受水槽法定検査	医療機器)	255 19	修繕料 (車検、医療機器)	256 5, 827	值	繕料(車検、医療機 掃及び施錠管理業務	器)	256 5, 827	修繕料(重	検、医療機 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	器)	256 5, 827
		臨時職員賃金等 * 外壁改修工事部		123 1, 342	臨時職員賃金等	76 124	* 受	時職員賃金等 変電施設改修		124 15, 000		金等		124
	予算(済)額		h 計	11, 637	*: 外壁改修工事・監理(屋上防水含む) 合 計	42, 300 57, 752		《災受信機等修繕 合 計		2, 156 32, 532		合 計		15, 376
	国庫支出金 県支出金	補助率	0 %	0	補助率 0 %	0 0	補具	助率 助率	0 %	0	補助率		0 %	0
(9) 財源内	起債 一般財源 その他の財源	充当率	0 % □ 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 11,637 他 0	75-1	31, 700 26, 052		当率	0 %	32, 532 0	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	光 口唐数 口	0 %	15, 376
	換算人数(人)		1頂伤 口茎並 口ての	0. 31		0. 38 3, 344		女 口文金 口頂伤 1	基立 ての他	0. 31 2, 728		盆 口頂伤 L	基並 口ての他	0. 31 2, 728
(10) 人件套	費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			0		0 124				124	1			0
事業費(予算(11)単位費	算(済)額+正職員人件費)		52.24千円/日	14, 365		61, 096				35, 260				18, 104
	養/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHEC K	0	52. 24十円/日		ZZZ. 1/干H/ H									
,	評価項目	<u> </u>		事 前				事 後 評	価(評価結果に応	じ、改善案権	食討(拡充も含む	(C)		改善検討
		地域保健法第18:		できる施設で、市民	こ対し、健康相談、保健指導及び健康診査その	D他地域保健に関	○①事前確認での ○②事前確認での)想定どおり)想定どおりでなかっ	<i>t-</i>					
	事業が今必要である理由・ 計景は?(事業の必要性)	, 0722	× 00 072 070			-		た理由/想定どおり						O要 O不要
必		(理由) □法令等	IPO、市民団体等でで市が実施することが		<その他の内容>		□②市が主導で進	IPO、市民団体等で めなければ実効性が	なかった	<市実施の	の具体的な内容	必要性の理	曲>	
要		■提供王信□その他	体が市しかない				促進された	: なったことで市民へ g策・施策の目標の実						
あ	が実施する必要性は るか?		市が推進すべきであ 導で進めることにより		<その他の内容>		□⑤サービス水準							〇要 〇不要
(1	市実施の必要性)	口市が実施	海・提供することによ スが保証される		ts	-	□⑦その他 <その他の内容>	(足屄和坐盖/) 唯休已	10/2					
		□市が支	援することにより政策 図られる	货・施策の目標の										
		□その他	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容			・協働の具体的な内			参加・技	働の程度・内	内容	
糸		〇①事業計画時に 〇②事業実施時に	市民の参画有り				参加・協働	が考えられる場合に	<u> まその内容)</u>		期待した以上		7.0	
参 市民の	の参加や市民との協働を	○③管理・運営に		Z							期待したとおり の期待以下			O要
	しているか? づくり)	○⑤市民と共同で ●⑥その他		U						<期待した	こ以上となったエ	里由/期待以	下であった原因>	
포 夫		<その他の内容>												
		なし												
		□①自然環境を生	配慮の視点 かしている		取組む内容			実施した具体的な内	容	〇①想定		竟への配慮		
環境・環境に										〇②想定	どおりでなかっ			
	こ配慮1.で重業を進めて	□②生き物と共有 □③手賀沼を意識			1	1				<想定どる	おりでなかった原	因>		〇 要
への配	に配慮して事業を進めて か?					I								
への配慮		□③手賀沼を意識 □④環境負荷低源 ■⑤その他 <その他の内容>												
^ ~		□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし	我に貢献している		目標値の妥当性のチェック		俸店	艾状況	○①目標値達成					
への配慮	か? -	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低源 ■⑤その他 <その他の内容>			タ・事実に基づき設定している		達成 実績値(f)(日)	技状況 │ 達成率(%) (b/f×100)	〇②目標値未達成					○ ●
への配慮		□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし	我に貢献している	■②現況値と比べ □③現況値との差		- 現況値の差) と					成となった原因>			〇要 〇不要
への配慮	か? -	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(日)	tに貢献している 目標値(b)(日)	■②現況値と比べ □③現況値との差	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(と	- 現況値の差) と	実績値(f)(日)	達成率(%)	○②目標値未達成<目標を達成した○①想定事業費未	理由/未達成		費の削減対策	後について	
への配慮 (1)目	か? -	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(日)	はに貢献している 目標値(b)(日) 275	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で □①国・県助成制	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資	* の洋田	実績値(f)(日)	達成率(%) (b/f×100)	- ○②目標値未達成 - <目標を達成した	理由/未達原 ・満 ・費以内	事業 ○①事前の想	費の削減対策 定どおり		
(1) 目 効 率 (2)事	か?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(日)	はに貢献している 目標値(b)(日) 275 こる事業費削減 事業費削減額(d)	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資 対応 □⑥受益者負担	本の活用	実績値(f)(日) 実績値(g)(千円)	達成率 (%) (b/f×100) 症状況 対事業費 (%)	○②目標値未達成 ○□標を達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業	理由/未達原 ・満 ・費以内	事業	費の削減対策 定どおり 定どおりでな	ふかった	O不要
への配慮 (1)目 効率 (2)事い	か?	□③手賀沼を意識□④環境負荷低減■⑤その他 <その他の内容>該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096	はに貢献している 目標値(b)(日) 275 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円)	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有体制での □③維持管理費の	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資 対応 □⑥受益者負担	本の活用	実績値(f)(日) 実施	達成率 (%) (b/f×100) 症状況 対事業費 (%)	○②目標値未達成 ○□標を達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業	理由/未達原 ・満 ・費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	費の削減対策 定どおり 定どおりでな	ふかった	〇不要
への配慮 (1)目 効率 (2)事い	か?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容〉該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096 事業費削	問標値(b)(日) 275 る事業費削減額(d) (千円) △46,731	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資 対応 □⑥受益者負担	本の活用	実績値(f)(日) 実績値(g)(千円)	達成率 (%) (b/f×100) 症状況 対事業費 (%)	○②目標値未達成 ○□標を達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業	理由/未達原 ・満 ・費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	費の削減対策 定どおり 定どおりでな	ふかった	O不要
への配慮 (1)目 効率性	か? は標設定は適切か? 「業費削減の工夫をして るか?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容>該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096 事業費削	はに貢献している 目標値(b)(日) 275 る事業費削減 事業費削減額(d)(千円) △46,731 川減率(%)	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資 対応 □⑥受益者負担	本の活用	実績値(f)(日) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (b/f×100) 症状況 対事業費 (%)	○②目標値未達成した。 <目標を達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費起	理由/未達成	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり間	費の削減対策 定どおりでな にとないでな	ふかった	○不要 ○
への配慮 (1)目 効率性 (3)目投	か? 標設定は適切か? 「業費削減の工夫をしてるか?」 「標値を実現する為に にでる事業費は適正か?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容>該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096 事業費削	日標値(b)(日) 275 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円)	■②現況値と比べ □③現況値との差対 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有特管理費の □③経持管要託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PFI等民間資: 対応 □⑥受益者負担 削減策の実施 □⑦その他	本の活用	実績値(f)(日) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (b/f×100)	○②目標値未達成 <目標を達成した: ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費起	理由/未達成	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり間	費の削減対策 定どおりでな にとないでな	ぶかった った原因>	O不要 O要 O不要
への配慮	か? 「業費削減の工夫をしているか?」 「標値を実現する為に	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容>該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096 事業費削	日標値(b)(日) 275 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円)	■②現況値と比べ □③現況値との差対 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有特管理費の □③経持管要託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(とある 実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資 対応 □⑥受益者負担 削減策の実施 □⑦その他 計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業	本の活用	実績値(f)(日) 実 実績値(g)(千円) <超過理由等> 達用	達成率 (%) (b/f×100)	○②目標値未達成した。 ○①目標を達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業費を ○③想定事業費を ○③目標値以上 ○②目標値と同程	理由/未達成	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり間	費の削減対策 定どおりでな にとないでな	ぶかった った原因>	○不要 ○ ○ ○ 要 ○ ○ 不要
への配慮 (1)目 効率性 (3)目投(E 3). 事名	か? 「業費削減の工夫をしているか? 「標値を実現する為にといる事業費は適正か? 「機械を実現する為にないる事業費は適正か?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容〉該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096 事業費削 △32	目標値(b)(日) 275 37	■②現況値と比べ □③現別況値との差対 同同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有特智費の □③維展間委託 ≪削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(とある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PFI等民間資: 対応 □⑥受益者負担 削減策の実施 □⑦その他 計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業 ○②複数年度の指標:(目標値 - 現況値)×費	本の活用 - 費 用単位/事業費	実績値(f)(日) 実 実績値(g)(千円) <超過理由等> 達用	達成率 (%) (b/f×100)	○②目標値未達成した。 ○①目標を達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業費を ○③想定事業費を ○③目標値以上 ○②目標値と同程	理由/未達成	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり間	費の削減対策 定どおりでな にとないでな	ぶかった った原因>	○不要 ○ ○ ○ 要 ○ ○ 不要
への配慮 (1)目 効率性 (3)目投(E 3). 事 名	か? 「標設定は適切か? 「業費削減の工夫をしているか? 「標値を実現する為になどる事業費は適正か? 「機械を実現する為になどる事業費は適正か?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容〉該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096 事業費削 △32	目標値(b)(日) 275 37	■②現況値と比べ □③現別況値との差対 同同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有特智費の □③維展間委託 ≪削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(とある 実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資 対応 □⑥受益者負担 削減策の実施 □⑦その他 計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業	本の活用 - 費 用単位/事業費	実績値(f)(日) 実 実績値(g)(千円) <超過理由等> 達用	達成率 (%) (b/f×100)	○②目標値未達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費起 ○③目標値以上 ○②目標値以下	理由/未達成	事業 ○①事前の想 ○②事前のを <想定どおり 「想定となった	費の削減対策 定どおりでな にとないでな	ぶかった った原因>	○不要 ○ ○ ○ 要 ○ ○ 不要
(1)目 (2)事い (3)目投(E (3) ・事を	か? 「業費削減の工夫をしているか? 「標値を実現する為にといる事業費は適正か? 「機械を実現する為にないる事業費は適正か?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容〉該当なし 現況値(a)(日) 275 対策実施によ 事業費(c)(千円) 61,096 事業費削 △32	目標値(b)(日) 275 37	■②現況値と比べ □③現況値との差対 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現有体智理費の □③維展間委託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(とある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PFI等民間資: 対応 □⑥受益者負担 削減策の実施 □⑦その他 計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業 ○②複数年度の指標:(目標値 - 現況値)×費	本の活用 - 費 用単位/事業費	実績値(f)(日) 実 実績値(g)(千円) <超過理由等> 達用	達成率 (%) (b/f×100)	○②目標値未達成した。 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費起 ○③目標値以上 ○②目標値以下	理由/未達成 養費以内 名	事業 ○①事前の想 ○②事前のを <想定どおり 「想定となった	費の削減対策 定どおりでな にとないでな	ぶかった った原因>	○不要 ○ ○ ○ 要 ○ ○ 不要

事務事業評価表(平成29年度)

_	3.おうち							争 份争未計训											
	事業コード		1961		į	課コード		0503	会計種	別 一般会計				予算	の種類	■政策	□経	常	□なし
1	・事業の	概要 (PLAN)																	
			①事業名	基本事業個別事業ホ		ィカウンタ測学	ことで できまる こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん しゅう こうしん しゅう	李 用助成事業		実施計画 位置づ		〇有	〇無		②部課名	健康福祉	止部・健り	康づくり支援	誤
			③事業主体		〇その他		- 从いて仏脉快宜	夹刀叫从 事术) ④対象地区		孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	I	■全市	
(1)	事業概要		⑤事業期間			平成 2	28年度 ~	平成29年度		⑥担当職員	数(当初)			3 人 1,473 千円	(換算人数			6 人) 8 千円)	
			⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年度 (当 初) (変更後)			1,4/3 千円 千円	(うち人件質		1, 408	千円)	
			⑧施策の位置づけ	施策		12201	i ei	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画は計画への位		O有	●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名))	_	_
(0)	E &b		施策目的・	良好な生活環				事業所などへの監視・指導を総		ıı.	平成23年				沖地震に伴う東京				
(2)	目的		展開方向	の悪化を防止	Ŀします。 [・]	また、PM2.	5 や放射性物質	に対する監視や戸別指導を実施 などの新たな環境問題について 状況を把握するため、測定機関	は、国、県、近隣	自治	市民の健	康への影	響に対する不		ひ配する市民に対し <u>約負担の軽減を図る</u> 命杏費助成		対寺での	快宜の受診を	ど促し, もつて
				カウンタ測定	費用に対	する助成		状況を把握するため、測定機関			4月~				^東 登賀助成 金の交付決定後、即	助成を行う	0		
(3)	事業内容		内 容	世帯等の場合 〇甲状腺検査	àは6,000円 査費用助成	9) : 市内医療機関	関において甲状腺	超音波検査と血液検査を同時に	実施後、医師から	執行計の説	画 (医療機	関等と代		いて契約を行う					
				に住所を有す	る者とす	る。ただし、自	自覚症状のある者 [・]	月1日生まれの者で、事故日及 や医療に罹っている者は除く。	1人につき5,000F	円を当該在	度 ホールボ	ディカウ	ンタ測定・甲	状腺検査助展				想定值	15
	VIII . 12	14. b = " =				行い、不安の軒	圣減ができた者の	的であるため評価手法を見直し 割合を評価する直接指標とする		活動結果	指標						単位 件	実績値	(0)
H	達成目標(期	用待する成果) 年度	健康への影響に対	する市民の不安	安の軽減を		目標(期待する成果	1)		指標種直接	/ze res o O	影響に対		指 標 経滅ができた れ	香の割合		单位 (! %	5) 現況値	(6)目標値
H	3年後									- 旦按						-+	-	0	0
⊢	最終(概ね5	; 年後)														\rightarrow		0	0
(7)	車業事施 F (の課題と対応								代替案核	\$	———— O有	●無				<u> </u>		
(1)	事未关心工(の味恩こ別心		平成28年	F FF			平成29年度		1八百采6	못하 ⁾					N N	P成31年	F (F)	
			政策	内容	F/X	金額(千円)	政	内 容		三績値(千円) 政策 金額 一次 	内	平成3(○午反	金額(千円) 政	——— <u>平</u> 内		F/X	金額(千円)
			* ホールボディカ	カウンタ測定費	用助成金	3	策 36 * ホールボラ	ディカウンタ測定費用助成金	15	東!	※前年度の状況を		実施内容を		※前年度の			施内容を	
			*:甲状腺検査費用 *:通信運搬費	H即放		25	50 * 甲状腺検査 5	E 實用助 以	50		決定) : 決定				
		実施内容																	
(8)	施行事項	費用																	
		ж m																	
		予算(済)額 国庫支出金	補助率		0 %		0 補助率	合 計	65		甫助率	計	0 %		0 補助率	合 į		0 %	0
(9)	財源内訳	県支出金 起債	補助率 充当率		0 %		0 補助率 0 充当率	0 % 0 %	0		輔助率 ℃当率		0 %		0 補助率 0 充当率			0 %	0
L		一般財源 その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 □	□債務 □基金	口その他	0.1	0 □特会 □受	益 口債務 口基金 口その他	65 0 0.16		特会 口受益 口債	務 口基金	金 □その他		0 □特会 □受	益 口債務	□基金	口その他	0
(10) 人件費等	換算人数(人) 正職員人件費 嘱託職員報酬額				1, 40			0. 16 1, 408						0				0
		嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額 額+正職員人件費)					0		0 0 1, 473						0				0
)単位費用	活動結果指標)		27.85千円/	/件	1, 09		98.2千円/件	1,4/3						<u> </u>				
2		評価 (DO+CHECK))																
	評价	西項目					前 評 価					会評 価	「評価結果!	に応じ、改善	案検討(拡充も含む	t))			改善検討
	400		きたが、子どもの	将来に対する保	保護者の不	安は消し去るこ	ことはできていな			○①事前確認で ○②事前確認で	の想定どおり の想定どおりでな	かった							
		今必要である理由・ ?(事業の必要性)	このため、医療機 を図る。	関等によるホー	-ルボディ	カウンタ測定や	や甲状腺検査の助	成事業を実施し、子どもや保証	養者の不安の軽減	<想定どおりとし	した理由/想定ど	おりでなれ	かった原因>						O要 O不要
			●①民間企業、N		は 笑をいっ	宇体でもかい	/20W-0-1	h宓\		⊓҈⊓₽₩∧₩	NDO +PO"	生メルナ	体で土む!	<u>, t. /+</u> ↔	施の具体的な内容	. 心無址。	抽中 >		
必			(理由) □法令等		ることが定		<その他の内	1단/		□②市が主導で	NPO、市民団体 進めなければ実効 となったことで市	性がなか	いった	ンに へ巾美加	心の水が見る	必安性の	±田/		
要性	(6)	<u> </u>	■提供土1□その他							促進された									
Ι±	あるかつ		○②自治体である (理由) □市が主			効性が得られ.2	くその他の内	内容>		□⑤サービス水									〇要 〇不要
	(市実施	の必要性)	口市が実	等で進めること 施・提供するこ スが保証される	とにより					□⑦その他 <その他の内容>		10/-							
			口市が支 実現が[援することによ 図られる		施策の目標の													
			口その他		の内容			工夫の具体的な内容			加・協働の具体的				≴ tn . +2	品働の程度・	• 内灾		
*			〇①事業計画時に	こ市民の参画有	Ŋ			エヘル共体的な内容		参加・協作	動が考えられる場	合にはそ	の内容)		初期待した以上		r1#		
参加・	市民の参加	1や市民との協働を	○②事業実施時に ○③管理・運営に	に市民の参画有	IJ										初期待したとおり 初の期待以下				
協働の工夫	工夫してい	るか?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で		している									<期待	した以上となったヨ	理由/期待!	以下であ	った原因>	O要 O不要
Ĭ Į			●⑥その他 <その他の内容>																
			なし									_		_					
			口①白牌四路上!	配慮の視	点			取組む内容			実施した具体的	な内容		00+		境への配慮			
環接			□①自然環境を生 □②生き物と共有 □③手賀沼を意識	すしている											定どおり 定どおりでなかっ	1:			
焼への配慮	環境に配慮 いるか?	して事業を進めて	□③手質沼を意識 □④環境負荷低減 ■⑤その他		る									<想定	どおりでなかった』	原因>			 〇 要 〇 不要
配慮			■⑤その他																○ 小安
			くその他の内容/ 該当なし																
			現況値(a)(%)	目標値(b)(14) rep to 1 - 1 - 1		の妥当性のチェック			成状況		D①目標値達 D②目標値未						
	(1)目標設定	定は適切か?	0	80		■②現況値と比	ータ・事実に基づ ベ実現性が乏しい 差が小さい値では	心値ではない		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	\			権成となった原因>	>			○要○不要
			U	80				にない 比較対象例における目標値(と	現況値の差) と										□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
			対策実施によ	よる事業費削減			身	実施予定の対策 		実	施状況		O①想定事業 O②概ね想定			業費の削減対 8点におけ	対策につ	いて	
効			事業費(c)(千円)	事業費削減額 (千円)		11国・県助成領 ■2現有体制での 1004は第四番	の対応	□⑤PFI等民間資料 □⑥受益者負担	下の活用	実績値(g)(千円)	対事業費(% (g/c)×100	6) ~	33想定事業		○①事前の想 ○②事前の想		でなかっ	t <u>-</u>	
率	(2)事業費制	削減の工夫をして ?	1, 473	226]④民間委託	の削減策の実施	□⑦その他		∠±π \Ω +m . ***					<想定どおり	剝減できな;	かった原	.因>	O要 O 要
性			事業費削	川減率(%)	<1	削減の内容>				<超過理由等>									〇不要
			13	3. 3															
	(2) 口無広っ	を実現する為に		目標値対事業費	費 (e)			計算方法		達	成状況		O①目標値以. O②目標値とI		┃ ┃標値以上となった	-理由/目標	票值以下	であった原因	-
		を実現する為に 事業費は適正か?		L		費用単位		指標:目標値×費用単位/事業)指標:(目標値-現況値)×費)		実績値(h)	対目標値(% (h/e)×100	°) c)②目標値と)③目標値以						〇要 〇不要
	投じる		E 113							· 	1								
	投じる (目標対	†費用)	5. 43		%	10万円													
_	投じる (目標対 事後評	t費用) 価			,*														
_	投じる (目標対	t費用) 価		〇結合	%)休止 評価コメ	〇廃止	○事業手法見直	し ○その他(事業完了な。	<u>-</u>				改善:	策及び展開方	向				
⊢	投じる (目標対 事後評	t費用) 価		〇結合)休止	〇廃止	○事業手法見直□	し 〇その他(事業完了な。	ž)				改善	策及び展開方	向				

様式第3	号						事務事業評価	久 (十八)	9 年度)							
事業コー	- F	607			課コード		0503	会計種別	一般会計			予算(の種類	■政策	■経常	□なし
								'	•				•			
1. 争業	ドの概要(PLAN)		T # + * * * T									ı				
		①事業名	基本事業個別事業	母子健康手	- 帳の交付				実施計画への 位置づけ	•	有 〇無		②部課名	健康福祉部	部・健康づくり支	援課
		③事業主体	●市	○その他)	④対象地区	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要	要	⑤事業期間				~			⑥担当職員数			1 人	(換算人数		0.02 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年度	(当初)		738 千円	(うち人件費		176 千円)	
			施策			番点	ニプロジェクト		基本計画地区別			TH	部門別計画への		TH)	
		⑧施策の位置づけ	ルスコード		31104		への位置づけ	重点 4	計画への位置づ)有 ●無		位置づけ	(計画名)	心も身体も健康	プラン
(2)目的		施策目的・					できるよう、母子健診を充写 体制を強化します。	とします。また、育児	不 事業目的				・育児期に、母子 きることができる		用した母子の一貫	ました健康管理に
		展開方向	対象者:市							随時:母子健	康手帳交付			-		
				保健センタ	一・市民課窓口・	・各行政サービス~	センター		当該年度	<啓発活動>	市発行の情報誌な		出のオンライン申	害笙の道 ス・;	軍田給計	
(3)事業内容	፟	内 容	内容:母子	健康手帳、	妊婦·乳児健康診	査受診票の交付、☆受診票(転入者用	市の母子保健サービス等の	周知	執行計画		,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/ に / L / M	1000 2 7 1 2 4	nH 47 07 47 / X	Œ/II/KII16	
(0) 4 2017	_	., .	※市	内在住の外	国人または海外へ		、外国語版母子健康手帳の3	を付		交付数					おウは	1 000
							の交付に基づく法定事業) の交付に基づく法定事業)		当該年度 活動結果指標	Z II M				単位	想定值	
(4)達成目標	票(期待する成果)				達成目標	標(期待する成果)			指標種類			指標		単位		(6)目標値
当該(開	始)年度	母子健康手帳を早	期に活用して	、母子の一	-貫した健康管理と	と健康の維持・増	進が図られる。		間接	妊娠早期 (妊	娠周期11週まで)	交付率		%	91	91
3年後		母子健康手帳を早	期に活用して	、母子の一	-貫した健康管理と	と健康の維持・増	進が図られる。		間接	妊娠早期 (妊	娠周期11週まで)	交付率		%	0	92
最終(概	ね5年後)	母子健康手帳を早	期に活用して	、母子の一	-貫した健康管理と	と健康の維持・増	進が図られる。		間接	妊娠早期 (妊	娠周期11週まで)	交付率		%	0	93
(7) 東要中間	 施上の課題と対応	マイナポータル運	用の具体例が	、国から示	されていない 。				代替案検討)有 ●無					
(7) 争呆天师	他工の味趣と対心								八百米快的							
		政	平成28	年度	◆姉(て四)	政	平成29年度		値(千円) 盛		t30年度	本語/ 7円) 政		3 1 年度	☆ 毎/エ四)
		策 : 消耗品費 (母子	内 容 子健康手帳)		金額(千円)	策	内 容 3子健康手帳)	金額(千円) 実績	束:	内 名 品費(母子健康手		金額(千円	′ 策	(母子健康手		金額(千円)
		2・3号嘱託職員			500	2・3号嘱託職	t員報酬等0.2人 、トップサービスの検討	433		号嘱託職員報酬等(1		託職員報酬等(433
						1,1,0,0,0										
	実施内容															
(8)施行事項	費用															
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	合 計	0 %	642	補助率	<u>合計</u> 0%	562 0	補助率	<u>合計</u>	0 %		0 補助率	合 計	0 %	562 0
(9) 財源内訓	県支出金 起債	補助率 充当率		0 %	0	11.07 1-2 1	0 %	0	補助率 充当率		0 %		0 補助率 0 充当率		0 %	0
(9) 知源内部	ー般財源 その他の財源	□特会 □受益 □	□債務 □基金	こ □ その他	642		□債務 □基金 □その他	562 0	□特会	□受益 □債務 □	□基金 □その他		62 □特会 □号	受益 □債務 □]基金 □その他	562 0
(10) (4.2)	換算人数(人) 正職員人件費				0. 02 176			0. 02 176				0.	02 76			0. 02 176
(10)人件費	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				500 0			433 0					33			433 0
事業費(予算 (11)単位費	(済)額+正職員人件費)				818			738				7	38			738
(事業費	費/活動結果指標)	<u> </u>	0. 78千円	1/##			0.82千円/冊									
2. 半美																
	と との評価 (DO+CHECK)						<u> </u>								
	Eの評価 (DO+CHECK 評価項目		- 休の学業性能	• 集油化能		介評価	左の左無が、144日のた会れる	北巨に十キノシ郷	↑①車前攻辺での相。		価(評価結果に	に応じ、改善等	案検討(拡充も含	む))		改善検討
	評価項目	妊娠・出産期は母 ^ん し、妊婦自身も貧	血・妊娠高血	1圧症候群・	・生活環境、飲液 流早産などにより	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさ	病の有無が、胎児の生命や原 れる可能性が高い時期である ス		〇①事前確認での想 〇②事前確認での想	定どおり		こ応じ、改善系	案検討(拡充も含	む))		
(1)事業		妊娠・出産期は母 し、妊婦自身も貧 期は先天・後天性 このため、安全な	血・妊娠高血 の疾患や病気 出産と子ども	I圧症候群・ はなどから、 の健やかな	・生活環境、飲液 流早産などにより 重篤な後遺症やみ な成長のため、妊娠	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさ 死に至ることがあ 娠早期に母子健康	れる可能性が高い時期である る。 手帳の交付と活用を促すこと	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 <		定どおり 定どおりでなかっ	t:	こ応じ、改善3	案検討(拡充も含	む))		改善検討 〇要 〇不要
(1)事業	評価項目 常が今必要である理由・	妊娠・出産期は母し、妊婦自身も貧期は先天・後天生にのためい必要な情、予防接種状況、	血・妊娠高血 の疾患や病気 出産と子どし 報を提供し、 保護者の記録	I圧症候群・ になどから、 の健やかな 定期健康診 などによる	・生活環境、飲泥流早産などにより 重篤な後遺症や列 ・成長のため、妊娠 ・食や各種健康チョン ・継続的・総合的な	酒喫煙、その他疾: り、健康を脅かさ: 死に至ることがあ: 娠早期に母子健康: ェックによる身長: な健康管理を図る!	れる可能性が高い時期であるる。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 発育及び発達状況	○②事前確認での想 想定どおりとした理	定どおり 定どおりでなかっ 重由/想定どおりて	たでなかった原因>				4.	〇要
(1)事業	評価項目 常が今必要である理由・	妊娠・出産期は母負性し、妊婦自身も負性このために必要な情、 下のために必要な情、 下の民間企業、 ので民間企業、等 (理由) 口法令等	血・妊娠高血の疾患や病気出産と子ども報を提供し、 保護者の記録 NPO、市民区で市が実施す	IEE症候群・ などから、 の健や康 定期健康と などによる 団体等では ることが定	生活環境、飲潤 流早産などにより 重篤な後遺症や列 成長のため、妊列 資本各種健康チョ 5継続的・総合的な 実施できない	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさ 死に至ることがあ 娠早期に母子健康 ェックによる身長	れる可能性が高い時期であるる。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。	5。また、乳幼児 (とで、母子の健康 (を育及び発達状況)	○②事前確認での想 想定どおりとした理 □①民間企業、NP □②市が主導で進め	定どおり 定どおりでなかっ 担由/想定どおりて 〇、市民団体等でなければ実効性が	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった		案検討(拡充も含 をの具体的な内容		由>	〇要
(1)事業背景	評価項目 常が今必要である理由・	妊娠・出産期は母負性し、妊婦自身も負性このために必要な情、 下のために必要な情、 下の民間企業、 ので民間企業、等 (理由) 口法令等	血・妊娠高血の疾患や病気 の疾患や病気も 報を提供しい 保護者の記録 NPO、市民区 で市が実しかな 体が市しかな	IEE症候群・ などから、 の健や康 定期健康と などによる 団体等では ることが定	生活環境、飲潤 流早産などにより 重篤な後遺症や列 成長のため、妊列 資本各種健康チョ 5継続的・総合的な 実施できない	酒喫煙、その他疾: り、健康を脅かさ: 死に至ることがあ: 娠早期に母子健康: ェックによる身長: な健康管理を図る!	れる可能性が高い時期であるる。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	② 事前確認での想: 想定どおりとした理 □① 民間企業、NPロ □② 市が主導で進め: □③ 市が先導役とな 促進された	定どおり 定どおりでなかっ 主由/想定どおりて 〇、市民団体等でなければ実効性がったことで市民へ	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層				由>	〇要
(1)事 背景 必 要 性 (2)市か	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	妊娠・出産期は母白し、妊娠・出産期は母白し、妊婦自身も食性になる。のために必要な情で、予防接種状況の①①民間企法保、等に日は提供の他	血・妊娠病の の疾患と子供しい を提着の記をと と と と と と と と で 体 が た と と 供 の に と と 供 の に と と は の し 、 に り に り に り に り に り に り に り に り に り に	I圧症候群・、なにはないではないではないではないではないではないではないできない。 はながいではないではないできないできないできない。	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤な後遺症や好 のためを種健のため、 経継続的・経験の的な 実施できない とめられている	酒喫煙、その他疾り、健康を脅かがあい。 死に至ることを健康を 死に早期に日よる健康 エックによる身る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 る。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※>	る。また、乳幼児 (*) とで、母子の健康 (*) 巻育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 □①民間企業、NPロ □②市が主導で進め □③市が先導役とない 促進された ②・個・市の支援が政策 □⑤サービス水準が	定どおりでなかっ 定どおりでなかっ 自由/想定どおりて の、市民団体等でなければ実効性がったことで 目標の実 確策された	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				曲>	○要 ○不要
(1)事情 背情 必 要 性 (2)市かる	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	妊娠・出産期は母自し期は失きに、 し、妊娠・出産申りも食と不住し、妊婦・安全な情にのため、必要状況、 「ののためにを種産企業令等 口提その他 のでは、	血の疾性の ・妖患と子供の ・疾患と子供の ・疾患と子供の ・疾患と子供の ・疾患と ・疾し ・疾患 ・疾し ・疾患 ・疾患 ・疾し ・疾患 ・疾し ・疾患 ・疾し ・疾患 ・疾し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	I圧症にない。 でとことにないない。 できにといる の 定数とできる できにといる いっさい さいといる まいよい まいよい まいよい よいよい はいかい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいが	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤な後遺症や好 のためを種健のため、 経継続的・経験の的な 実施できない とめられている	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 る。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※>	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ①①民間企業、NP ②②市が主導で進め。 ③③市が主導役とな 促進された ②④市の支援が政策 ③⑤サービスの安定・ ③⑥サービスの安定・ ③⑦その他	定どおりでなかっ 定どおりでなかっ 自由/想定どおりて の、市民団体等でなければ実効性がったことで 目標の実 確策された	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				由>	〇要 〇不要
(1)事情 背景 必要性(2)市かる	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	妊娠・出産期は母負し、 妊娠・出産期もも 性婦自後、生な情し、 不がは接種化学、 のためにを受えな情い。 へのでは、 のでは、	血の疾症を提者、 ・妊患と大供の正性を を提者をして ・大きないで体がでするすると、 ・変し、 が進程によっては、 がは、 がは、 がは、 がは、 がなる。 がは、 がなる。 がな。 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がなる。 がな。 がなる。 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。 がな	IEに症状では、のではないできないできません。 では、のでは、のでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない		酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 る。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※>	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 □①民間企業、NPO □②市が主導で進か。 『選市が先導役とない ので進された 回・一で支援が政策が 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかっ 定どおりでなかっ 自由/想定どおりて の、市民団体等でなければ実効性がったことで 目標の実 確策された	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				曲>	○要 ○不要
(1)事情 背景 必要性(2)市かる	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	妊娠・出産期は母負し、 妊娠・出産期もも 性婦自後、生な情し、 不がは接種化学、 のためにを受えな情い。 へのでは、 のでは、	血の疾患と子供の市体がは ・疾患と子供の市体ががは ・疾患と子供の市体ががは ・疾患と子供の市体ががは ・疾患とが保るで体ががない。 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、	IEに症状では、のではないできないできません。 では、のでは、のでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤な後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とめられている との性が得られる は、良質で安定した	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 る。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※>	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ①①民間企業、NP ②②市が主導導役とな 促進された ②④市の支援が政策 ③⑤サービスの安定 ③⑦その他 その他の内容>	定どおり 定どおりでなかっ 計画/想定どおりて 〇、市民団体等で いれば実効市民の かたことで ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた				曲>	○要 ○不要
(1)事情 背景 必 要 性 (2)市かる	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	妊娠・出産期は母負性という。 出産期の は は は は は な が は が は が は が は が は が は が は	血の疾症を提名で体 の疾症と大供の市施か は、験していました。 は、大きないでは、 は、大きないでは、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	になどのではない。 になどのではないでは、 は、、な診るはは、では、 でにといいでは、といいでは、 でにといいでは、といいでは、 でにといいでは、 でにといいでは、 でにといいでは、 では、このように、 では、このように、 では、このように、 では、このように、 では、このように、 では、このように、 では、このように、 では、このように、 のでは、このように、 では、このように、 では、このように、 のでは、このように、 のでは、このように、 のでは、このように、 のでは、	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤な後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とめられている との性が得られる は、良質で安定した	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 る。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※>	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NPP ③②市が生導で進ない。 ④市の支援が政策のサービスの安定(⑤サービスの安定(○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかっ 定どおりでなかっ 自由/想定どおりて の、市民団体等でなければ実効性がったことで 目標の実 確策された	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	oた <市実施	をの具体的な内容			○要 ○不要
(1)事情 背情 必要性(2)市かる (市	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	妊娠・出産期は母負し期は失いに、 日本のためにを強いています。 日本のためにを強いています。 日本のでは、 日	血の疾性というで体 ・疾患と提者では、 ・疾患と提名では、 ・疾患ととは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・なのでは、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・	にないの定な可るい くとこるよ めのりり ないない ない くとこるよ めのりり	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 その交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※〉	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NPP ③②市が生導で進ない。 ④市の支援が政策のサービスの安定(⑤サービスの安定(○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかって 担由/想定どおりでなかって の、市民民団体等性がいた。 のなければとの目標の実 性になった。 性になれた。 性には、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	oた <市実施 O①当 O②当	他の具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初期待したとより	・必要性の理!		○要 ○不要
(1)事情 背情 必要性(2)市かる(市	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	妊娠・出産薬別は負債とは、	血の疾症を提名で体 る 導施 ス援図 ・	圧なの定な団合い、ペところより、 ちょうない かいまな はいか はいか はいか はいか はいか ないが というない かい ないが ないが というない からない からない かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かい	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 その交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※〉	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NPP ③②市が生導で進ない。 ④市の支援が政策のサービスの安定(⑤サービスの安定(○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかって 担由/想定どおりでなかって の、市民民団体等性がいた。 のなければとの目標の実 性になった。 性になれた。 性には、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	oた <市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初期待したとおい 初の期待以下	・必要性の理(内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事情 背情 必要性(2)市かる(市	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	妊娠・出産期は母育とは、 出産 単一の は は は は は は な な な は は な な な は な な な は な な な は な	血の疾症を提名で体 る 導施 ス援図 ・	圧なの定な団合い、ペところより、 ちょうない かいまな はいか はいか はいか はいか はいか ないが というない かい ないが ないが というない からない からない かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かい	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 その交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※〉	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NPP ③②市が生導で進ない。 ④市の支援が政策のサービスの安定(⑤サービスの安定(○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかって 担由/想定どおりでなかって の、市民民団体等性がいた。 のなければとの目標の実 性になった。 性になれた。 性には、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	oた <市実施 O①当 O②当 O③当	他の具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初期待したとより	・必要性の理(内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事情 背情 必要性(2)市かる(市	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	妊娠・出婦主の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	・ 血の疾症を提者、で体 あ 導施ス援図 にここのをとし、 大寒也と供の 市 施 がで、	圧なの定な団合い、ペところより、 ちょうない かいまな はいか はいか はいか はいか はいか ないが というない かい ないが ないが というない からない からない かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かい	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 その交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※〉	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NPP ③②市が生導で進ない。 ④市の支援が政策のサービスの安定(⑤サービスの安定(○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかって 担由/想定どおりでなかって の、市民民団体等性がいた。 のなければとの目標の実 性になった。 性になれた。 性には、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	oた <市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初期待したとおい 初の期待以下	・必要性の理(内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要
(1)事情 背情 必要性(2)市かる(市	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	妊娠・出産期は母育とは、	・ 血の疾症を提者、で体 あ 導施ス援図 にここのをとし、 大寒也と供の 市 施 がで、	圧なの定な団合い、ペところより、 ちょうない かいまな はいか はいか はいか はいか はいか ないが という いい 内 りりり かか か か か か か か か か か か か か か か か	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 その交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※〉	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NPP ③②市が生導で進ない。 ④市の支援が政策のサービスの安定 ③のサービスの安定 ③の中の内容〉	定どおりでなかって 担由/想定どおりでなかって の、市民民団体等性がいた。 のなければとの目標の実 性になった。 性にないないないないないないないないないないない。 ・確保も基盤が確保とさいないないないない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	oた <市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初期待したとおい 初の期待以下	・必要性の理(内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要
(1)事情 背情 必要性(2)市かる(市	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	妊娠・出産期は母育とは、	・血の疾症を提名へで体 ・疾患と子供の市疾力・ ・疾患をととでなる。 ・病病がこれでは、 ・のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	IETなの定な団るい では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 その交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ※〉	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NP ③②市が生き導で進ない。 ④市の支援が政策の、一般が、一般のでとれた政策が、対策をといる。 「②・サービスの安全・「一般の中でとなった。」 「一般のでは、一般のでは	定どおりでなかって 担由/想定どおりでなかって の、市民民団体等性がいた。 のなければとの目標の実 性になった。 性にないないないないないないないないないないない。 ・確保も基盤が確保とさいないないないない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく なく ないの内容)	of: <市実が	参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった	・必要性の理(内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要
必要性 参加・協働の工夫 場場 のしつ のしつ のしつ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	妊娠・出婦主の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	血の疾症を提名で体 あ導施ス援図 を民民民活業を配している場合では、験にすない。 は、験にすない。 は、のの変化のでは、ののでは、ののののでは、のののののでは、のののののでは、のののののののの	IETなの定な団るい では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・本重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NP ③②市が生き導で進ない。 ④市の支援が政策の、一般が、一般のでとれた政策が、対策をといる。 「②・サービスの安全・「一般の中でとなった。」 「一般のでは、一般のでは	定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかって の、市民国体物性がへいた。 にになった。 ににないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく なく ないの内容)	のか <市実が 〇①当当 〇②当 <期待し	参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった	・必要性の理(内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり)	妊し期には、	血の疾症を接入で体 る 導施ス援図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IETなの定な団るい くとこるよ めの 有有有劣 でにと め 内 りりり し 点 ないが か	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・本重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NP ③②市が生き導で進ない。 ④市の支援が政策の、一般が、一般のでとれた政策が、対策をといる。 「②・サービスの安全・「一般の中でとなった。」 「一般のでは、一般のでは	定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかって の、市民国体物性がへいた。 にになった。 ににないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく なく ないの内容)	O①当当 <期待し O①想	をの具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初期の期待以下 した以上となった	・必要性の理! 協働の程度・厚 理由/期待以 環境への配慮	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり)	妊娠・出場では、「「「大き」」とは、一点のでは、「大き」とは、ために接種など、「大き」とは、「大き」は、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」は、「大き」とは、「大き」とは、「大き」とは、「大き」は、「いき、「ない、「ないまま、「ないまま、「ない、「ないま、「ないまま、「ないまま、「ないまま、「ないまま、「ないま、「ない	血の無性の では いっぱい はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいま	IETなの定な団るい くとこるよ めの 有有有劣 でにと め 内 りりり し 点 ないが か	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・本重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NP ③②市が生き導で進ない。 ④市の支援が政策の、一般が、一般のでとれた政策が、対策をといる。 「②・サービスの安全・「一般の中でとなった。」 「一般のでは、一般のでは	定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかって の、市民国体物性がへいた。 にになった。 ににないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく なく ないの内容)	O①当当 <期待し O①想	参加・ 初期待したとおり 初初の期待したとおり でなった	・必要性の理! 協働の程度・厚 理由/期待以 環境への配慮	内容	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
 必要性 参加・協働の工夫 環境へ のしつ に 	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり)	妊し期には、	血の無性の では いっぱい はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいま	IETなの定な団るい くとこるよ めの 有有有劣 でにと め 内 りりり し 点 ないが か	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒喫煙、その他疾 り、健康を脅かさっ が、に至ることが 死に早期に母子健康 ェックに大健康 マ健康管理を図る。 くその他の内容	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・本重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NP ③②市が生き導で進ない。 ④市の支援が政策の、一般が、一般のでとれた政策が、対策をといる。 「②・サービスの安全・「一般の中でとなった。」 「一般のでは、一般のでは	定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかっ 間由 / 想定どおりでなかって の、市民国体物性がへいた。 にになった。 ににないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく なく ないの内容)	O①当当 <期待し O①想	参加・ 初期待したとおり 初初の期待したとおり でなった	・必要性の理! 協働の程度・厚 理由/期待以 環境への配慮	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり)	妊し期には、	血の無性の では いっぱい はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいま	IETなの定な団るい くとこるよ 伽 有有有隽 視 な症がや腱にでど あよに 政 内 りりりし 点 いっぱいか康よにする ありよ 策 容 いっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	ま・生活環境、飲料 流早産などにより 重篤なを後遺症や好 を成長の各種・総合的な 実施できない とめられている とのとが得られる は、良質で安定した。	酒学性、その他(大き)を (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・本重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 < 答育及び発達状況	②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③①民間企業、NP ③②市が生き導で進ない。 ④市の支援が政策の、一般が、一般のでとれた政策が、対策をといる。 「②・サービスの安全・「一般の中でとなった。」 「一般のでは、一般のでは	定どおりでなかって 担由 / 想定どおりでなかって 日本 / 想定どおりでなかって の、市民団実市市民団実市市民団実市市民団実市市民団実市市保護・企会 のなった 施保を基盤が確保 は、 一般では、 一	た でなかった原因> は実施できなかった	○①当当 ○②当当 <期待し ○②想 <想定と	参加・ 初期待したとおり 初初の期待したとおり でなった	・必要性の理! 協働の程度・厚 理由/期待以 環境への配慮	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 必要性 参加・協働の工夫 環い	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性は るった。 変施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	妊娠・出場産業の は 日本 は 日	・血の無性を使うで体 も 等施ス接図 では、 一、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	IETなの定な団ない くとこるよ めの 有有有男 でいた ない さい とこるよ めい りりり ていい ない ない かい	●・生活環境、飲泥・ ・生活環な後にない。 ・生活環な後速を発生にない。 ・は、は、また。 ・は、は、また。 ・は、は、また。 ・は、は、また。 ・は、は、また。 ・は、は、また。 ・は、は、また。 ・は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	酒呼煙、その他(大き) あいます では、	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・本の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック 設定している	る。また、乳幼児 (**) とで、母子の健康 < ・	② 事前確認での想: 想定どおりとした理 ① 具間企業等で進ない。 ② ② 市が生き導化と政策が選ぶができられた政策が対象ができます。 ② ③ サービスの安全の他の内容を対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象を対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対	定どおりでなかって 担由 / 想定どおりでなかって 目由 / 想定どおりでなかって のなける 情報 (本) 本 では、 一 では、 「 では、 これ、 「 では、 こ では、	た。でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容) 〇①目標値達式	のた <市実が 〇①当当 〇②3当 <期待し ○②想 <想定と	をの具体的な内容を加・	・必要性の理は 高働の程度・P 理由/期待以 であった 原因>	内容	○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 必要性 参加・協働の工夫 環い	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり)	妊娠・出場産業の は 日本 は 日	・血の無性を使うで体 も 等施ス接図 では、 一、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	IETなの定な団るい べとこるよ め 有有有隽 視 い べとこるよ め 内 りりり し 点 ない かい	・生活環境、飲料 ・生活環な後の ・生活環な後でを ・などの ・経験である。 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、	酒学に できる できばい できばい はない できばい はない はない はない はない はない はない はない はない はない はな	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多 必要がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 (生で、母子の健康 <	② 事前確認での想: 想定どおりとした理 ② 事前確認での想: 想定どおりとした理 ③ ① 民間企業等で進な 「② 市が生き導化を 「優市の支援が攻撃で 「③ ⑤ サービスの安全 「③ ⑥ サービスの安全 「② 下の他の内容〉 実施した参加・協働がす	定どおりでなかって 目由 / 想定どおりでなかって 日本 / 想定どおりでなかって ○ ○ 「市民団実市 標 一	た。でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容) 〇①目標値達式	のた <市実が 〇①当当 〇②3当 <期待し ○②想 <想定と	参加・ 初期待したとおり 初初の期待したとおり でなった	・必要性の理は 高働の程度・P 理由/期待以 であった 原因>	内容	○不要 ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 にか ます	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性は るった。 変施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	妊し期にのです。 「「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」	血の無ない。 血の疾症を護力で体 も導施ス援図 ・疾患を護力で体 も導施ス援図 ・病病がし、配足の ・病病がし、配足の ・病病がし、配足の ・病病がし、配足の ・病病がし、配足の ・ののの動と実 ・ののの動と実 ・のののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・のののの ・ののの ・のののの ・ののの ・ののの ・のののの ・ののの ・ののの ・のののの ・ののの ・ののの ・ののの ・ののの ・のののの ・のののの ・のののの ・ののののの ・のののの ・のののののの ・ののののの ・のののののののの	IETなの定な団ない くとこるよ めの 9199 し 点 ならまりよ ま ・ 、 なおきる31 で とこるよ り 内 りりり し 点 のりりり し 点 し し し し し し し し し し し し し し し し	・生活環境、飲料 ・生活環な後の ・生活環な後でを ・などの ・経験である。 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、 ・と、	酒り、保証の では、 は、 は	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・栄養・歯科などの多数 ・必要がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 (生で、母子の健康 <	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 ③②まがはない。 ③③市が先さで変に、企作の支援が政策のでは、のではでは、ないではない。 ③③・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかって 担由 / 想定どおりでなかって 担由 / 想定どおりでなかって のなける 情報 / では、 一 では、 「 では、 こ	た でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 よその内容) (文は今後、 なるの内容)	のかた <市実が O(2)当当 <期待し O(2) O(2) < 想定と	参加・ 初期特待したという ではおりでなかった で定とがよりでなかった	・必要性の理(・必要性の理(・必要性の理(・のでは、 ・の	下であった原因〉	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 にか ます	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性は るった。 変施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	妊娠・出婦主の (中国・日本の (日本の (日本の (日本の (日本の (日本の (日本の (日本の (血の圧動保 P で体 ・疾患を提者、下体 ・疾患を提者、下体 ・疾患をと B O 市がで ・疾患をと B O 市がで ・変していいがで ・変していいがで ・変していいがで をしていいがで にここのがで ・変していいがで にここのがで をしていいがで にいいるるし にいいるるし にいいるるしていいがで にいいるるしていいがで にいいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしていいがで にいるるしでいる。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいるるとができた。 にいる	IETなの定な団ない さとこるより 内 りりり にない ではい では でい さい さい ちょう から いっぱい からりり は ない からり は ない からり は ない からり は ない からし は は いっぱい は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	●・生活環境、飲食 ・生活環な後と ・流電無くを ・変を ・変を ・変を ・変を ・変を ・変を ・変を ・変	酒り 元 保証 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・なる。 ・本をがある。 ・本をがある。 ・本をがある。 ・本の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック ではない。 いい 較対象例における目標値(と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 く 発育及び発達状況 !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	② 事前確認での想: 想定どおりとした理 「限信」では、	定どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって のなけた 実体 特性 へ 実 は 一 なった 施保・基盤が 確保 よさ ・ 施保・基盤が 確保 は も	た。でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容) ②(1) 目標標値達式 〇(1) 想標を達成し 〇(2) 概な 業定	のた < 市実が	参加・ 初期特待したという ではおりでなかった で定とがよりでなかった	・必要性の理! 協働の程度・「 理由/期待以 現境への配慮 った 原因>	下であった原因〉	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 が要性 参加・協働のH夫 ボスト 環い (1) 事情 にか 目 はのした (1) 目 はのした (2) あんで はのこと (2) あんで はのこと (3) おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	妊し期により、	・血の出報保Nで体 ・	IC なの定を団るい べとこるよ め 有有有有 機 いくとこるよ め の りりりし 点 ないない でいましい 政 容 いくとこるよ め の りりりし 点 しゅん いんしゅん しゅん しゅんしゅん しゅうしゅん しゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅう しゅうしゅん しゅうしゅん しゅうしゅん しゅん しゅうしゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん	・生活環境、飲食を ・生活環な後のた理解を ・生活環な後のに ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・ででは、 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・でできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででででできる。 ・でででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でででででででできる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	酒り 元 保証 から でき しょう でき しょう はい はい まん でき かっ でき しょう はい はい また かっ でき いっと いっと はい から でき しょう かっと しょう かっと しょう かん はい また かん はい はい また かん はい はい また かん はい	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・光を要がある。 ・本を要がある。 ・本を要がある。 ・本を要がある。 ・本の具体的な内容 ・本の具体的な内容 ・ない。 ・・ない。 ・・ない。 ・・ない。 ・・ない。 ・・ない。 ・・ない。 ・・な対象例における目標値(と	る。また、乳幼児 (とで、母子の健康 く 発育及び発達状況 !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 ②②事前確認での想: ②②申がはない。 ③③申が生き導化といるでは、一般ではできない。 ②③中が生きにない。 ②③中が生きにない。 ②・サービスの安全・ で他の内容・ をかかがする を参加・協働がする ・ 実績値(f)(%)	定どおりでなかって 担由 / 想定どおりでなかって 担由 / 想定どおりでなかって のなければとで 目 体	た でなかった原因> は実施できなかった	のた < 市実が	参加・ 初期待したとより 初期特けしたとおり 初の期待はい た以上となった 定定どおりでなかった どおりでなかった となった原因	・必要性の理! 協働の程度・「 理由/期待以 現境への配慮 った 原因>	内容 下であった原因〉	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 が要性 参加・協働の工夫 環いにか はるのした (1)目 する (2)事い まい まい まい まい まい まい まれ まれ まる まれ まる まる	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性は るった。 変施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	妊し期により、「等主性を情」、「等主性を持った。「中国のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	血の出報保Nで体 る導施ス援図 市市市内で事 上手段載或 はる事業 でいいが は 画画画連施 してて貢献 標 質 費 質 千 のる していい献 標 質 費 費 千 窓 のる していい献 標 質 サード の で で がすらん で まるすとと 協 画画 重進 かしして で まるすとと 協 画画画連施 してて	ICE なの定な団合い くとこるよ め 有有有男 でいったな団合い くとこるよ め の りりり に なん でいった でにと り 内 りりり し 点 ない	・生年産・流重成を (大きな)	酒り 元 保証 から でき しょう でき しょう はい はい まん でき かっ でき しょう はい はい また かっ でき いっと いっと はい から でき しょう かっと しょう かっと しょう かん はい また かん はい はい また かん はい はい また かん はい	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・なる。 ・体を重・なる。 ・大の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 取組む内容 受当性のチェック 設ではない にい較対象例における目標値(としてはない)に対象例における目標値(としている)ではない。 にい較対象例における目標値(としてはない。 にいしている。 ではない。 にいしている。 にいている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいている。	る。また、乳幼児 (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** (*	② 事前確認での想: 想定どおりとした理 「限信」では、	定どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって のなけた 実体 特性 へ 実 は 一 なった 施保・基盤が 確保 よさ ・ 施保・基盤が 確保 は も	た。でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容) ②(1) 目標標値達式 〇(1) 想標を達成し 〇(2) 概な 業定	のた < 市実が	参加・ 初期特したとおり 初期の期待したとおり でなかった で定ぎおりでなかった でながった でながった でなかった ではよりでなかった ではよりでなかった ではよりでなかった	・必要性の理!	内容 下であった原因〉	○ 要 要
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 が要ける (2) あんで ボス体 環い (1) 目標 ボスト (2) 事い まい まい まれ まい まれ まれ	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妊し期により、「等主性を情」、「等主性を持った。「中国のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・血の出報保Nで体 ・	ICE なの定な団合い くとこるよ め 有有有男 でいったな団合い くとこるよ め の りりり に なん でいった でにと り 内 りりり し 点 ない	・生活では、 ・生活では、 ・生産な後のと ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、	酒り 元 保証 から でき しょう でき しょう はい はい まん でき かっ でき しょう はい はい また かっ でき いっと いっと はい から でき しょう かっと しょう かっと しょう かん はい また かん はい はい また かん はい はい また かん はい	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・なる。 ・体を重・なる。 ・大の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 取組む内容 受当性のチェック 設ではない にい較対象例における目標値(としてはない)に対象例における目標値(としている)ではない。 にい較対象例における目標値(としてはない。 にいしている。 ではない。 にいしている。 にいている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいている。	る。また、乳幼児 (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** (*	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 ②②市が保証での性 ②②市が発さいでは、 ②③では、 ②()では、 ③()では、)では、 ③()では、)では、 ③()では、)では、)では、)では、)では、)では、)では、)では、	定どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって のなけた 実体 特性 へ 実 は 一 なった 施保・基盤が 確保 よさ ・ 施保・基盤が 確保 は も	た。でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容) ②(1) 目標標値達式 〇(1) 想標を達成し 〇(2) 概な 業定	のた < 市実が	参加・ 初期特したとおり 初期の期待したとおり でなかった で定ぎおりでなかった でながった でながった でなかった ではよりでなかった ではよりでなかった ではよりでなかった	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ が の配慮 かた	内容 下であった原因〉	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1)事背 市ある市 市工体制 環い (2)事い (2)事い 事い 第4 (2)事い 第4 第4 (3)事が 第4 第4 (4)事が 第4 第4 (5)事が 第4 第4 (6)事が 第4 第4 (7)事が 第4 第4 (7)事が 第4 第4 (8)事が 第4 第4 (8)事が 第4 第4 (9)事が 第4 第4 (1)事が 第4 第4 (1)事が 第4 第4 (2)事が 第4 第4 (2)事が 第4 第4 (2)事が 第4 第4 (2)事が 第4 第4 (3)事が 第4 第4 (4)事が 第4 第4 (5)事が 第4 第4 (6)事が 第4 第4 (6)事が 第4 第4 (6)事が 第4 第4 (6)事が 第4 第4	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妊し、明このた。	血の出報保Nで体 る導施ス援図 市市市内で事 上手段載或 はる事業 でいいが は 画画画連施 してて貢献 標 質 費 質 千 のる していい献 標 質 費 費 千 窓 のる していい献 標 質 サード の で で がすらん で まるすとと 協 画画 重進 かしして で まるすとと 協 画画画連施 してて	ICE なの定な団合い くとこるよ め 有有有男 でいったな団合い くとこるよ め の りりり に なん でいった でにと り 内 りりり し 点 ない	・生年産・流重成を (大きな)	酒り 元 保証 から でき しょう でき しょう はい はい まん でき かっ でき しょう はい はい また かっ でき いっと いっと はい から でき しょう かっと しょう かっと しょう かん はい また かん はい はい また かん はい はい また かん はい	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重・なる。 ・体を重・なる。 ・大の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 取組む内容 受当性のチェック 設ではない にい較対象例における目標値(としてはない)に対象例における目標値(としている)ではない。 にい較対象例における目標値(としてはない。 にいしている。 ではない。 にいしている。 にいている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいしている。 にいている。	る。また、乳幼児 (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** で、母子の健康 ** (**) と ** (*	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 ②②市が保証での性 ②②市が発さいでは、 ②③では、 ②()では、 ③()では、)では、 ③()では、)では、 ③()では、)では、)では、)では、)では、)では、)では、)では、	定どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって 目由 / 想定 どおりでなかって のなけた 実体 特性 へ 実 は 一 なった 施保・基盤が 確保 よさ ・ 施保・基盤が 確保 は も	た。でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容) ②(1) 目標標値達式 〇(1) 想標を達成し 〇(2) 概な 業定	のた < 市実が	参加・ 初期特したとおり 初期の期待したとおり でなかった で定ぎおりでなかった でながった でながった でなかった ではよりでなかった ではよりでなかった ではよりでなかった	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ が の配慮 かた	内容 下であった原因〉	○ 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働の工夫 環い (1) (1) 事がる (2) 市工体 境る (1) 事がる (2) 事がる (2) 事がる (3) 事がる (4) 事がる (5) 事がる (6) 事がる (7) 事がる (8) 事がる (9) 事がる (9) 事がる (1) 第でき (2) 事がる (2) 事がる (2) 事がる (2) 事がる (4) 事がる (5) 事がる (6) 事がる (7) 事がる (8) 事がる (9) 事がる (9) 事がる (1) 事がる (2) 事がる (2) 事がる (3) 事がる (4) 事がる (5) 事がる (6) 事がる (7) 事がる (8) 事がる (9) 事がる (1) 事がる (1) 事がる (2) 事がる	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性は 実施の必要性) 参加やあか? づくり) 配慮して事業を進めて・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妊妊、妊娠・ 日本	・血の出報保Nで体 高導施ス援図 市市な事業 にたりで を見民民活業 を見していい献 値 91 削減 減円 80 のよく ままま 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を	IETなの定な団合い べとこるよ め 有有有隽 視 い (%) w 裁判 をいい べとこるよ め の りりし 点 ない か (%) IET に ひ ひ い い い の りり て し 点 るりよ 策 容 い の りり て し 点 で にとい 政 で い い か (%) IET に で し で に とい 政 で い い か (%) IET に で し で に とい 政 で い い か (%) IET に で し で に で し い で な が (d) IET に で し で は で な が (d) IET に で し で は が (d) IET に で し に し に し に し に し に し に し に し に し に	●・生活では、 ・生活では、 ・生活では、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・	酒り 元 保 で	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと 手帳の交付と活用を促すこと を要が表 ・ 本がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。また、乳幼児 () とで、母子の健康 <	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 ②②市が保証での性 ②②市が発さいでは、 ②③では、 ②()では、 ③()では、)では、 ③()では、)では、 ③()では、)では、)では、)では、)では、)では、)では、)では、	定どおりでなかって 記述おりでなかって のなったをでは、 のなったをできる。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 では、 のなった。 のななった。 のなな。 のななななな。 のななななななななななななななななななななな	た でなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった 層 現にできなかった 層 現に たれた (又は今谷) は (本本) 日間 標標 達 本 想 (本本) 日間 標準 達 本 表 (本本) 日間 標準 は 成 (本本) 日間 標準 は 成 (本本) 日間 に に 成 (本本) 日間 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	of た	参加・ 初期特したとおり 初期の期待したとおり でなかった で定ぎおりでなかった でながった でながった でなかった ではよりでなかった ではよりでなかった ではよりでなかった	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 のした (1)事情 が表布 (2)あ布る市 のした (3)を表表す。 はなる (1)目 おおお市 (3)を表表す。 はなる (1)目 おおお市 (3)を表表す。 はない (4) (3)を表表す。 (4) (4) はない (4) (5) はない (4) (6) はない (4) (7) はない (4) (8) はない (4) (9) はない (4) (1) はない (4) (2) はない (4) (3) ない (4) (4) はない (4) (5) はない (4) (6) はない (4) (7) はない (4) (7) はない (4) (8) はない (4) (9) はない (4) (1) はない (4) (2) はない (4) (3) はない (4) (4) はない (4) (5) はない (4) (6) はない (4) (7) はない (4) (7) はない (4) (8) はない (4) (8) はない (4) (9) はない (4) (1) はない (4) <td>評価項目 業が今必要である理由・ では?(事業の必要性) が実施する必要性はる実施の必要性) 参加の必要性) 参加の必要性) 参加のがであかでである。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</td> <td>妊妊、妊娠・ 日本 日本</td> <td>血の出報保Nで体 高導施ス援図 市立に市内で車 上かししに 協 画画画連施 はるするとに 協 画画画連施 してて貢献 [[日本] 本事業 本 [(%)] 本 事業 本 [(%)] 本 「 (%) 」 「</td> <td>IETなの定な団合い べとこるよ め 有有有隽 視 い (%) w 裁判 をいい ない ない とこるよ め の りりし 点 ない ない</td> <td>・生活を検えている。 ・・生活を後れている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>酒り死に帰生の (できる) を (でき</td> <td>れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと 手帳の交付と活用を促すこと を要がある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>る。また、乳幼児 () とで、母子の健康 < </td> <td>②②事前確認での想: 想定どおりとした理 ②②事前確認でした理 ③②申析が生きに変して、</td> <td>定どおりでなかって 記述おりでなおりでなかって のなったに関係を性がへ、実には一次のでは、 にでいるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</td> <td>た でなかった原因 > は実施できなかった</td> <td>of た</td> <td>をの具体的な内容</td> <td>・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が</td> <td>内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉</td> <td>○</td>	評価項目 業が今必要である理由・ では?(事業の必要性) が実施する必要性はる実施の必要性) 参加の必要性) 参加の必要性) 参加のがであかでである。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	妊妊、妊娠・ 日本	血の出報保Nで体 高導施ス援図 市立に市内で車 上かししに 協 画画画連施 はるするとに 協 画画画連施 してて貢献 [[日本] 本事業 本 [(%)] 本 事業 本 [(%)] 本 「 (%) 」 「	IETなの定な団合い べとこるよ め 有有有隽 視 い (%) w 裁判 をいい ない ない とこるよ め の りりし 点 ない	・生活を検えている。 ・・生活を後れている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	酒り死に帰生の (できる) を (でき	れる可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと 手帳の交付と活用を促すこと を要がある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	る。また、乳幼児 () とで、母子の健康 <	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 ②②事前確認でした理 ③②申析が生きに変して、	定どおりでなかって 記述おりでなおりでなかって のなったに関係を性がへ、実には一次のでは、 にでいるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	た でなかった原因 > は実施できなかった	of た	をの具体的な内容	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 のした (1)事情 が表布 (2)あ布る市 のした (3)を表表す。 はなる (1)目 おおお市 (3)を表表す。 はなる (1)目 おおお市 (3)を表表す。 はない (4) (3)を表表す。 (4) (4) はない (4) (5) はない (4) (6) はない (4) (7) はない (4) (8) はない (4) (9) はない (4) (1) はない (4) (2) はない (4) (3) ない (4) (4) はない (4) (5) はない (4) (6) はない (4) (7) はない (4) (7) はない (4) (8) はない (4) (9) はない (4) (1) はない (4) (2) はない (4) (3) はない (4) (4) はない (4) (5) はない (4) (6) はない (4) (7) はない (4) (7) はない (4) (8) はない (4) (8) はない (4) (9) はない (4) (1) はない (4) <td>評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は る実施の必要性) 参加や市氏との協働を でいるか? づくり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>妊妊、妊娠・ 日本 日本</td> <td>血の出報保Nで体 高導施ス援図 市立に市内で車 上かししに 協 画画画連施 はるするとに 協 画画画連施 してて貢献 [[日本] 本事業 本 [(%)] 本 事業 本 [(%)] 本 「 (%) 」 「</td> <td>IETなの定な団合い べとこるよ 助 有有有隽 視 い (%)</td> <td>・生活を検えている。 ・・生活を後れている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>酒り死に帰生の (できる) を (でき</td> <td>れるの可能性が高い時期である。 手様の交付と活用を促すこと ・体重をがある。 ・体をがある。 ・大の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック 設定にない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>る。また、乳幼児 () とで、母子の健康 < </td> <td>②②事前確認での想: 想定どおりとした理 想定とおりとした理 ②②事前確認でのとことでは、 ②③事が終れるで、 ②③事が終れるで、 ②③の市が発さな、 ②③の中の他の内容〉 を参加・協働が対 を参加・協働が対 を実績値(f)(%) を実施状 とくないでは、 実験を対した。 を参加・協力が対 を表した。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表</td> <td>定 どおり で</td> <td>た でなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった 層現にできなかって 層現に また では では では では では では では で</td> <td>of た</td> <td>をの具体的な内容</td> <td>・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が</td> <td>内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉</td> <td>○ 要要要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は る実施の必要性) 参加や市氏との協働を でいるか? づくり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	妊妊、妊娠・ 日本	血の出報保Nで体 高導施ス援図 市立に市内で車 上かししに 協 画画画連施 はるするとに 協 画画画連施 してて貢献 [[日本] 本事業 本 [(%)] 本 事業 本 [(%)] 本 「 (%) 」 「	IETなの定な団合い べとこるよ 助 有有有隽 視 い (%)	・生活を検えている。 ・・生活を後れている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	酒り死に帰生の (できる) を (でき	れるの可能性が高い時期である。 手様の交付と活用を促すこと ・体重をがある。 ・体をがある。 ・大の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック 設定にない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	る。また、乳幼児 () とで、母子の健康 <	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 想定とおりとした理 ②②事前確認でのとことでは、 ②③事が終れるで、 ②③事が終れるで、 ②③の市が発さな、 ②③の中の他の内容〉 を参加・協働が対 を参加・協働が対 を実績値(f)(%) を実施状 とくないでは、 実験を対した。 を参加・協力が対 を表した。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表	定 どおり で	た でなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった 層現にできなかって 層現に また では では では では では では では で	of た	をの具体的な内容	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ 要要要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境(の配慮 効率性 (1)事背 かる市 市工(体 環い (1)目 事い (3)日本 日投し (3)日本 日投し (3)日本 日投し (3)日本 日投し (3)日本 日投し (3)日本 日投し (4)日本 日投し (5)日本 日投し (6)日本 日投し (7)日本 日本 (8)日本 日本 (9)日本 日本 (1)日本 事に (1)日本 日本 (2)日本 日本 (3)日本 日本 (4)日本 日本 (5)日本 日本 (6)日本 日本 (7)日本 日本 (8)日本 日本 (9)日本 日本 (1)日本 日本 (1)日本 日本 (2)日本 日本 (2)日本 日本 (3)日本 日本 (4)日本 日本 (5)日本 日本 (6)日本 日本 (7)日本 日本 (7)日本 日本 (7)日本 日本 (7)日本 日本 (1)日本 日本 (1)日本 日本	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はる次。 変変を受けるがである。 な変変をできるができます。 参加の必要性) 参加の必要性) 参加の必要性) 参加の必要性) をでいり) 配慮して事業を進めて、 ののできます。 ののできまます。 でいるができます。 ののできます。 でいるではななななななななななななななななななななななななななななななななななな	妊妊、妊娠・ 日本	血の出報保Nで体 高導施ス援図 市立に市内で車 上かししに 協 画画画連施 はるするとに 協 画画画連施 してて貢献 [[日本] 本事業 本 [(%)] 本 事業 本 [(%)] 本 「 (%) 」 「	IETなの定な団るい くとこるより 内 りりり に でにとり 内 りりりし 点をかや障よに 改 容 いくとこるより 内 りりりし 点 のりりり に し し し し し し し し し し し し し し し し し	・生年産の ・生産な後のと、 ・生産な後のと、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・ででは、 ・ででは、 ・でででする。 ・でいる。 ・で	酒り死に帰生の (できる) を (でき	れるの可能性が高い時期である。 手様の交付と活用を促すこと ・体重をがある。 ・体をがある。 ・大の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック 設定にない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	る。また、乳幼児 () とで、母子の健康 <	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 想定とおりとした理 ②②事前確認でのとことでは、 ②③事が終れるで、 ②③事が終れるで、 ②③の市が発さな、 ②③の中の他の内容〉 を参加・協働が対 を参加・協働が対 を実績値(f)(%) を実施状 とくないでは、 実験を対した。 を参加・協力が対 を表した。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表	定 どおり で	た でなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった 層現にできなかって 層現に また では では では では では では では で	of た	をの具体的な内容	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ 要要要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 対率性 31分目を担ける (2) 事 (3) 投信 (4) 目標 (4) 日本 (5) 事 (5) 事 (6) 事 (7) 事 (7) 事 (8) 事 (8) 事 (8) 事 (8) 事 (9) 事 (9) 事 (10) 事 (10) 事 (21) 事 (11) 目標 (22) 事 (12) 事 (13) 投信 (13) 投信 (14) 日本 (14) 日本 (15) 日本 (15) 日本 (16) 日本 (15) 日本 (17) 日本 (15) 日本 (18) 日本 (15) 日本<	評価項目 業が今必要である理由・ 最は?(事業の必要性) が実施する必要性はる次。 変変を受けるがである。 な変変をできるができます。 参加の必要性) 参加の必要性) 参加の必要性) 参加の必要性) をでいり) 配慮して事業を進めて、 ののできます。 ののできまます。 でいるができます。 ののできます。 でいるではななななななななななななななななななななななななななななななななななな	妊し、対策を主にいる。	血の出報保Nで体 ・導施ス援図 ・大震をと獲り下が ・大震をと獲り下が ・大震をと変われて ・大震を表がなかなかながないな。 ・大震を表がなかながないな。 ・大震を表がながないな。 ・大震を表がながないながないな。 ・大震を表がないながないないながないないないないないないないないないないないないないない	IETなの定な団合い くとこるよ め 有有有男 でいた ない できな でいた という いっぱい できない かんしょう いっぱい ちょうしょ いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく は	・ 生年を放金を () ・ (酒り死に帰生の (できる) を (でき	れるの可能性が高い時期である。 手様の交付と活用を促すこと ・体重をがある。 ・体をがある。 ・大の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック 設定にない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	る。また、乳幼児 (**) と ** で、	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 想定とおりとした理 ②②事前確認でのとことでは、 ②③事が終れるで、 ②③事が終れるで、 ②③の市が発さな、 ②③の中の他の内容〉 を参加・協働が対 を参加・協働が対 を実績値(f)(%) 実施状 とくないないは、 実験を対した。 を参加・協力が対 を表した。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。	定 どおり で	た でなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった 層 できなかった 層 現 に できなから	of た	をの具体的な内容	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 のした (2) あん市 のした (3) 投信 事いる 利収目 3・事がる 利収目 3・事がる 利収目 3・事がる 利収目 3・事がる 利収目	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性は な実施の必要性) 参加やあか? ごくり) 配慮して事業を進めて 配慮して事業を進めて では適切か?	妊し、対策を主にいる。	血の出報保Nで体 ・導施ス援図 ・大震をと獲り下が ・大震をと獲り下が ・大震をと変われて ・大震を表がなかなかながないな。 ・大震を表がなかながないな。 ・大震を表がながないな。 ・大震を表がながないながないな。 ・大震を表がないながないないながないないないないないないないないないないないないないない	IC なの定な団るい さとこるよ め 有有有 男 し 点 な で は が とこるよ り 内 りりり し 点 な で にと り 内 りりり し 点 な の りりり し 点 な の りりり し 点 な の りりり し 点 し で にと り か の りりり し 点 し で し と の りりり て し し で し と の りりり て し か で に と り か で に と り か で に と り か の りりり て し 点 の り (%)	・ 生年を放金を () ・ (酒り、 (本)	れるの可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重を対象 ・必要がある。 ・本が表 ・必要がある。 ・本が表 ・ ながある。 ・ ながま ・ はいながま ・ はいながまま ・	る。また、乳幼児 (**) と ** で、	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 想定とおりとした理 ②②事前確認でのとことでは、 ②③事が終れるで、 ②③事が終れるで、 ②③の市が発さな、 ②③の中の他の内容〉 を参加・協働が対 を参加・協働が対 を実績値(f)(%) 実施状 とくないないは、 実験を対した。 を参加・協力が対 を表した。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。	定 どおり で	た でなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった 層 できなかった 層 現 に できなから	of た	をの具体的な内容	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性 参加·協働のH夫 環境への配慮 効率性 参加・協働のH夫 環境への配慮 (1) 事 する 日投目 後 ど は (3) 投 事 状 日投目 後 ど (3) と (4) 日投目 後 ど (4) 日投目 後 ど (4) 日投目 後 ど	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性は な実施の必要性) 参加やあか? ごくり) 配慮して事業を進めて 配慮して事業を進めて では適切か?	妊し、対策を主にいる。	血の出報保Nで体 ・導施ス援図 ・大震をと獲り下が ・大震をと獲り下が ・大震をと変われて ・大震を表がなかなかながないな。 ・大震を表がなかながないな。 ・大震を表がながないな。 ・大震を表がながないながないな。 ・大震を表がないながないないながないないないないないないないないないないないないないない	IETなの定な団合い くとこるよ め 有有有男 でいた ない できな でいた という いっぱい できない かんしょう いっぱい ちょうしょ いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう いっぱい はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく は	・ 生年を放金を () ・ (酒り、 (本)	れるの可能性が高い時期である。 手帳の交付と活用を促すこと ・体重を対象 ・必要がある。 ・本が表 ・必要がある。 ・本が表 ・ ながある。 ・ ながま ・ はいながま ・ はいながまま ・	る。また、乳幼児 (**) と ** で、	②②事前確認での想: 想定どおりとした理 想定とおりとした理 ②②事前確認でのとことでは、 ②③事が終れるで、 ②③事が終れるで、 ②③の市が発さな、 ②③の中の他の内容〉 を参加・協働が対 を参加・協働が対 を実績値(f)(%) 実施状 とくないないは、 実験を対した。 を参加・協力が対 を表した。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。 を表したた。	定 どおり で	た でなかった原因 > はなかった原因 > はなかった原因 > はなかった 層 できなかった 層 現 に できなから	of た	をの具体的な内容	・必要性の理は ・ 必要性の理は ・ 必要性の理は ・ のの程度・ や が ・ 対象を が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が ・ が	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

事務事業評価表(平成29年度)

事	事業コード	612		ā	果コード		0503	会計種	別 一般	会計			予算0	の種類	■政策	■経常	□なし
1.	事業の概要(PLAN)																
		①事業名	基本事業						実施	計画への		有 〇無		②部課名	//	いか、 健康ベノロゴ	t-+===
				1歳6か月児保						置づけ						社部・健康づくり3 	又抜床
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他		5 3 年度 ~) ④対象 ⑥担当	地区 職員数	□我孫子	□天王台	□湖北 10 人	□新木 (換算人数	□布佐	●全市 0.85 人)	
(1)事	事業概要	⑦事業費	似 市业本								(当 初)	11	1,347 千円	(うち人件費		7,480 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			自該((開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		31104		点プロジェクト への位置づけ	重点 4		計画地区別の位置づけ	C)有 ●無		部門別計画への 位置づけ	の(計画名	心も身体も健康	東プラン
		施策目的・	妊婦・産婦			 健康に過ごすことが	できるよう、母子健診を充	実します。また、育	児不					屋されやすい1歳(総合的な健康診査(
(2) 目	的	展開方向					体制を強化します。			業目的				建指導の実施によ	り、幼児の	健やかな成長を図	ることができる。
(3) 事	5業内容	内 容	がなかった (母子保健 ≪内容≫・	:場合は電話や 建法第12条に 身長、体重、 歯みがき指導	や訪問等を実施 基づく法定事業	施し、2歳までの受 業) 度の測定 ・小児科 談	定の前の月に問診票を郵送 診を促している。 診察 ・歯科健康診査	している。該当月に	当 執 ———	該年度 行計画 該年度 該年度	該当月(1歳 健診予定月を をする。	(年18回) 健 7か月)前月に個 3か月経過して(ポータルを活用し	別通知 1歳10か月		算入・運用検	、地区担当保健師が討。 想定値 大 実績値	直 796
(4) 選					達成目	 目標(期待する成果)				標種類		推	· 標		j	単位 (5)現況値	(6)目標値
	4該(開始)年度	受診率が増加する			~	- III. (777) 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7 3 7				直接	受診率		- 122			% 9	
3	 3 年後	受診率が増加する								直接	受診率					%	0 93
昻		受診率が増加する								直接	受診率					%	0 94
/7\ -	- * ch * 1	マイナポータル運	用の具体例が	、国から示:	されていない。	0			/b.#	******		· + • • • • • • • • • • • • • • • • • •					
(/) 事	『業実施上の課題と対応 ─────								代首	替案検討)有 ●無					
		Th:	平成28	3年度	T	- I	平成29年月			The .		戈30年度	I			平成31年度	T
		東:	内 容		金額(千円)	東:	内 容		に積値(千円)	本:	内?	容	金額(千円)	策:	内	容	金額(千円)
(8) 旅	実施内容 5行事項 費 用	医師經費費 通信運場整理 時期 其邦 医時時報 医時時報 空之 之 。 2 。 3 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	員報酬等0.3人		18 10 1, 44 60	58 通信運搬費 89 駐車場整理 05 消耗品 3 医薬材料費 47 臨時職員賃 00 2・3号嘱託 2 健診用体重	Ą	1, 458 63 188 110 2 1, 446 600 0		2・3号	搬費 整理員		18 1 1, 4	63 通信運搬 88 駐車場品 10 消耗和 2 医薬材料 46 臨時職員 00 2・3号順	投費 整理員 料費		1, 458 63 188 110 2 1, 446 600 0
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	計	0 %		0 補助率	合 計 0 %	3, 867		補助率	合 計	0 %	3, 80	0 補助率	合	0 %	3, 867
(Q) E	県支出金 起債 お願内訳	補助率 充当率		0 %		0 補助率 0 充当率	0 % 0 %	0		補助率 充当率		0 % 0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	0
(9) 9	一般財源 一般財源 その他の財源	□特会 □受益 □	□債務 □基金	☆ □その他	3, 86		益 □債務 □基金 □その他	3, 867		□特会□	□受益 □債務 □	□基金 □その他	3, 80		受益 口債務	□基金 □その他	
(10)	換算人数(人) 正職員人件費				0. 8 7, 48			0. 85 7, 480					0. 8 7, 48				0. 85 7, 480
(10)	人件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				60 1. 44	00 46		600 1, 446					60 1. 4	00 46			600 1, 446
	費(予算(済)額+正職員人件費) 単位費用		44.07-5		11, 34	42	44.00== 44	11, 347					11, 3	49			11, 347
	(事業費/活動結果指標)		14. 67千円	サイ人			14. 26千円/人	I						I			
		^					11.20 1117 7										
2.	事業の評価 (DO+CHECK	0					11.20										
2.			## ## # F F F 7			前評価			00=			価(評価結果に	応じ、改善家	案検討(拡充も含	計 む))		改善検討
H	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目	乳幼児の健康の保があるが、1歳6	か月の時期は	は言葉や歩行?	定期的に健康 などの発達を	診断及び検査を受け 把握することが容易	r、常にその健康状態を明ら 3になってくる時期であり、	この時期の健診は		認での想定認での想定			応じ、改善家	条検討(拡充も含	計 む))		改善検討
H	事業の評価 (DO+CHECK	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 総合的健康診査と	か月の時期は して重要性が	は言葉や歩行7 バ高い。健康	定期的に健康 などの発達を 診査は、発達	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え	ナ、常にその健康状態を明ら	この時期の健診は	〇②事前確	認での想定	どおり どおりでなかっ		応じ、改善家	案検討(拡充も含	きむ))		改善検討 〇要 〇不要
H	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 総合的健康診査と ていく必要があり	か月の時期は して重要性が 、市町村は、	は言葉や歩行7 が高い。健康 個々の生活3	定期的に健康 などの発達を 診査は、発達 環境に応じたに	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を	「、常にその健康状態を明ら けになってくる時期であり、 生活面全般について、適切 :実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確	認での想定りとした理由	どおり どおりでなかっ b/想定どおりて	たでなかった原因>				理由入	O要
	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 総合的健康診査と ていく必要があり	か月の時期は して重要性が 、市町村は、 PO、市民E で市が実施す	は言葉や歩行が高い。健康記 が高い。健康記 個々の生活を 団体等では実 でることが定る	定期的に健康 などの発達を打 診査は、発達 環境に応じたに 変施できない	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え	「、常にその健康状態を明ら けになってくる時期であり、 生活面全般について、適切 :実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 <想定どおり □①民間企 □②市が主	認での想定 りとした理由 ***、NPO、 :導で進めなり	どおり どおりでなかっ 日/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった		案検討(拡充も含 をの具体的な内容		理由>	O要
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 総合的健康診査と ていく必要があり	か月の時期は して重要性が 、市町村は、 NPO、市民E で市が実施す	は言葉や歩行が高い。健康記 が高い。健康記 個々の生活を 団体等では実 でることが定る	定期的に健康 などの発達を打 診査は、発達 環境に応じたに 変施できない	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を	「、常にその健康状態を明ら けになってくる時期であり、 生活面全般について、適切 :実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 <想定どおり □①民間企 □②市が主 □③市が先 促進さ	以とした理由 学、NPO、 導で進めない 導役となった。	どおり どおりでなかっ 自/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層				理由>	O要
必 要 #	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 総合的健康診査と ていく必要があり ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他	か月の時期は して重要性が、 市町村は、 NPO、実施すな体が市しかな る市が推進すっ	は言葉や歩行。 が高い。健康は 個々の生活が 団体等では実 でることが定とが にい	定期的に健康 などの発達を 診査は、発達 環境に応じたに 環境に応じたに という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。	診断及び検査を受け 把握することが容易・発育の健診に加え ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内	r、常にその健康状態を明ら はなってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 <想定どおい □①民間がが発さ □②市市促布の支 □④市の支 □④ホウビ	認での想定 りとした理由 業。で で き さ き さ き さ と な っ た し た り と し た り と し た り る っ っ こ っ こ っ こ っ た っ た 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	どおりでなかっ とおりでなかっ 日/想定どおりて 、市民団体等で ければ実で市民 たこと 目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				理由>	〇要 〇不要
必 要 #	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 ・総合的健康診査と ていく必要があり ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が実	かし、 Pで体がが定提供が で体ががでに提供が がで提供が がで提供が から導施が がでに提供が がでに がでに がでに がでに がでに がでに がでに がで	は言葉や歩行に は高い。健康活 にの生活が 個体等では実 にい でもい でもい でもい でもい でもりまり、	定期的に健康 などの発達を 診査は、発達 環境に応じたに 環境に応じたに という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら はなってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 □①東京が民間では □②市が促った。 □④市が失さ支 □④市サービ □⑤サーの他	認での想定 りとした理由 業、NPO、 導導役となった 上援ス水準が確保 でスの安定供	どおりでなかっ とおりでなかっ を記しています。 ではれば実が性になった。 になっています。 とおりでないます。 とおりでないます。 とおりでないます。 とおりでないます。 とおりでないます。 というではないます。 といるないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				理由>	〇要 〇不要
必 要 #	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 総合的健康診査と ていく必要があり ●①民間企業、N (理由) □法令供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が実 □中が支	かし、 トで体 の導施・がは は、 トで体 のでは トでは トでは トでは トでは トでは トでは にでは のでは にでは のでは にでは のでは にでは のでは にでは にでは にでは にが にが にが にが にが にが にが にが にが にが	は言葉や歩行。 は言葉や歩行。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいることが でいることが でもいる。 である。 にいることにより、 にとにより、 にることが。	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら はなってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 <想定どおり □①民間が主 □②市が進さ □④ホサービ □⑤サービ	認での想定 りとした理由 業、NPO、 導導役となった 上援ス水準が確保 でスの安定供	どおりでなかっ とおりでなかっ 日/想定どおりて 、市民団体等で ければ実で市民 たこと 目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				理由>	〇要 〇不要
必 要 #	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 総合的健康診査と ていく必要があり ●①民間企業、N (理由) □法令供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が実 □中が支	かし、 Pで体 市連の大塚回の時期はが、 Pで体 市産が市 推め供証こる ではなっていました。 Pでは 推め供証こる では Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは	は言葉や歩行。 は言葉や歩行。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいることが でいることが でもいる。 である。 にいることにより、 にとにより、 にることが。	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら はなってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 □③東京が民間では □③市ががきさ支 □④市かりで □⑤サナービ □⑤サーの他	認での想定 りとした理由 業、NPO、 導導役となった 上援ス水準が確保 でスの安定供	どおりでなかっ とおりでなかっ 日/想定どおりて 、市民団体等で ければ実で市民 たこと 目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				理由>	〇要 〇不要
必 要 #	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6 ・総合的健康診査と ていく必要があり ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かし、 Pで体 市連の大塚回の時期はが、 Pで体 市産が市 推め供証こる ではなっていました。 Pでは 推め供証こる では Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは Pでは	は言葉や歩行に が高い。健康活 個々の生活す 団体等では実と でることに である ことにとによい べきによによい なことによる ここより政策・計	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら はなってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 りとした理 ・ N 産 ・ ででした。 ・ P Oなった。 ・ ででしている。 ・ できなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	どおりでなかっ A / 想定どおりで 、 市民団体等で がたこと を に を に を に を に を を を を を を を を を を を	たでなかった原因> は実施できなかっなかった 普及が一層 現に貢献した れた		徳の具体的な内容			〇要 〇不要
必要性参	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	乳幼児の健康の保 があるが、1歳6・総合的健康診査と ていく必要があり ・ (理由) □法会供主 □ その他 ○②自治体である (理由) □市が実 □ キャッ・ □ その他	かし、 Nで体 市等的 は現はが、 Nで体 市で・が進 提保証こる ・・ を お で は で は の の を か に の の を が で と に で は の の を か に の の を か に の の を に で と に し し い の を に で と に し し い の を に で と に し し い の を に で と に し し い の を い い か に い の を い の を い い か に し し い の を い い か に い の を い い か に い い か に い い い か に い い い か に い い い い	は言葉いるとは は高い。他は活動の生活を は実とがある実り、 ではことにといる。 ではことによる。 ないかではまにより、 ではことがある実り、・が がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 がいた。 はいた。 がいた。 はいた。 がいた。 はいた。	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら 3になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 りとした理 ・ N 産 ・ ででした。 ・ P Oなった。 ・ ででしている。 ・ できなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	どおりでなかっ 日/想定どおりで 、市民団体等でが、 市民団体等でがたことで 目標の実施策の目標の実保された。	たでなかった原因> は実施できなかっなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施	他の具体的な内容 参加・ 初期待した以上	協働の程度		〇要 〇不要
必要性参加	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	乳幼児の健康の保 があるが健康診査・ 総合的健康診あり ・総合的健康があり ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かし、 Pで体 高導施・がするもとに 原体が が進め供証こる 参 民ののの参 原氏氏ののの参 原本 日東の 「中市の一般では、 R では、	は言葉いるとは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できにとと り できいい できいと は できい できい といる でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい でい	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら 3になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 りとした理 ・ N 産 ・ ででした。 ・ P Oなった。 ・ ででしている。 ・ できなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	どおりでなかっ A / 想定どおりで 、 市民団体等で がたこと を に を に を に を に を を を を を を を を を を を	たでなかった原因> は実施できなかっなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実所 の①当 の②当	他の具体的な内 径	協働の程度		○要 〇不要
必要性参加	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	乳幼児の健康の保があるが使康診をもりでいく必要があるが(理由) □ は でが主要では、等量にのののでは、では、では、等量にののでは、では、では、実ののでは、では、実ののでは、では、実ののでは、では、実ののでは、では、実ののでは、では、まずに、では、まずに、では、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに	かし、 Poth が お導施な 大変し Poth が を で体 お導施な では がでは を では では では では では では では では では では	は言葉いるというでは、個団でよいでは、「の生性をはないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら 3になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 りとした理 ・ N 産 ・ ででした。 ・ P Oなった。 ・ ででしている。 ・ できなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	どおりでなかっ A / 想定どおりで 、 市民団体等で がたこと を に を に を に を に を を を を を を を を を を を	たでなかった原因> は実施できなかっなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実旅 〇①当 〇②当 〇③当	をの具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初初期待したとお 初の期待以下	協働の程度		○要 ○不要 ○不要 ○不要
必要性参加・協論	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	乳幼児の健康の保があるが健康診をしていく必要があるが健康診ちりのでは、1歳6とでいく必要がありのでは、10円間に業、等主では、10円間に対して、10円間に対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに対しに	かし、 トで体 お導施・大学を 大学 できません かっぱい 大学 によって かいました かいました かいました はいました はいま	は言葉いるというでは、個団でよいでは、「の生性をはないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら 3になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 りとした理 ・ N 産 ・ ででした。 ・ P Oなった。 ・ ででしている。 ・ できなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	どおりでなかっ A / 想定どおりで 、 市民団体等で がたこと を に を に を に を に を を を を を を を を を を を	たでなかった原因> は実施できなかっなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実旅 〇①当 〇②当 〇③当	をの具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初初期待したとお 初の期待以下	協働の程度	・内容	○要 ○不要 ○不要
必要性参加	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	乳幼児の健康の保があるが使康診をもりでいく必要があるが(理由) □ は でが主要では、等量にのののでは、では、では、等量にののでは、では、では、実ののでは、では、実ののでは、では、実ののでは、では、実ののでは、では、実ののでは、では、まずに、では、まずに、では、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに、まずに	かし、 トで体 お導施・大学を 大学 できません かっぱい 大学 によって かいました かいました かいました はいました はいま	は言葉いるというでは、個団でよいでは、「の生性をはないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら 3になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 りとした理 ・ N 産 ・ ででした。 ・ P Oなった。 ・ ででしている。 ・ できなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	どおりでなかっ A / 想定どおりで 、 市民団体等で がたこと を に を に を に を に を を を を を を を を を を を	たでなかった原因> は実施できなかっなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実旅 〇①当 〇②当 〇③当	をの具体的な内容 参加・ 初期待した以上 初初期待したとお 初の期待以下	協働の程度	・内容	○要 ○不要 ○不要
必要性参加	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	乳幼児の健康の保があるがは、1歳をいく必要があるがは、1歳をでいく必要がありでは、1歳をでいる。 1 は 1 は 1 は 2 は 2 は 2 は 3 は 3 は 4 は 4 は 4 は 5 は 5 は 5 は 5 は 6 は 6 は 6 は 6 は 6 は 7 は 7 は 7 は 7 は 7	かし、 Pで体 お導施ス援図 市民民民活業 配慮 画画画連施 配慮 のごここっな事 配慮 のごここっな事 配慮 のごこここの ののの かき 実 を 配慮 のごここ の ののの かき 実 を 配慮 のごここ の ののの き と に し の の の の の の の の の の の の の の の の の の	は に に に に に に に に に に に に に	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を と の を さ と の 発達 さ に た い た ら さ は に た い た い た う と う た い た い た る れ い れ る れ れ れ る ん れ る ん れ ん る ん る ん る ん る と の も り る 、 の も め 、 。 と の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	r、常にその健康状態を明ら 3になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 単 と した ア は と した ア は と した ア は と い と は と い と で で 役と な 策が 生 定 と な 策が 供 に な 大 で 後 働 が 考 え た・ 協 働 が 考 え	どおりでなかっ A / 想定どおりで 、 市民団体等で がたこと を に を に を に を に を を を を を を を を を を を	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 〇①当 〇②当 <期待 L	参加・ 初期待した以上 初期待したとお 初の期待以下 した以上となった	協働の程度	・内容	○要 ○不要 ○不要
必要性参加	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	乳幼児の健康の保 がある的健康診 ・総合的性態を ・でしているのでは ・総合の性態を ・でしているのでは ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・で	かし、 トで体 お導施・大学を はいます はいます かし、 トで体 おりで はいます から はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	は に に に に に に に に に に に に に	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を を と の を さ と の 発達 と た の を き さ と 、 発 き さ と 、 た た い た い た る た い た る た れ い る る れ た ん れ た る ん ん る ん る ん る と の も り る 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	た、常にその健康状態を明ら 別になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 単 と した ア は と した ア は と した ア は と い と は と い と で で 役と な 策が 生 定 と な 策が 供 に な 大 で 後 働 が 考 え た・ 協 働 が 考 え	どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 自/想定どおりでなかって、 市民団体等でがたい 民国実で 目標の はた に 策のもたが確保 とき 動の具体的な内に のいた 場合に ()	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実旅 〇①当 〇②当 <期待し	参加・ 初期待した以上 初期特したとお 初の期待以下 した以上となった	協働の程度 り 二理由/期待	・内容	○要 ○不要 ○不要
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (ホーストレているか?(体制づくり) (体制づくり)	乳幼児の健康の保 があるが、1歳をり ・総合的健康を でいくのでは、10歳を ・のでは 10歳を 10まを 10まを 10まを 10まを 10まを 10まを 10まを 10ま	かし、 Pで体 G 導施ス接図	は 京 個 団 で い で に と の の で に と の の の の の の の の の の の の の	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を を と の を さ と の 発達 と た の を き さ と 、 発 き さ と 、 た た い た い た る た い た る た れ い る る れ た ん れ た る ん ん る ん る ん る と の も り る 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	た、常にその健康状態を明ら 別になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 単 と した ア は と した ア は と した ア は と い と は と い と で で 役と な 策が 生 定 と な 策が 供 に な 大 で 後 働 が 考 え た・ 協 働 が 考 え	どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 自/想定どおりでなかって、 市民団体等でがたい 民国実で 目標の はた に 策のもたが確保 とき 動の具体的な内に のいた 場合に ()	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 ○①当当 ○②当 <期待し ○①想想	参加・ 初期待した以とお 初の期待けした以下 た以上となった	協働の程度 り ・理由/期待 環境への配慮 った	・内容	○要 ○不要 ○不要
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	乳幼児の健康の保があるが健康をは、1 歳をいるのは、1 歳をもりがあるが健康をあるが健康を変われていく必要では、1 を表します。 「理由」 「民間 「足をです。」 「日間	かし、 Pで体 G 導施ス接図	は 京 個 団 で い で に と の の で に と の の の の の の の の の の の の の	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を を と の を さ と の 発達 と た の を き さ と 、 発 き さ と 、 た た い た い た る た い た る た れ い る る れ た ん れ た る ん ん る ん る ん る と の も り る 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	た、常にその健康状態を明ら 別になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間が ○□②市市健市の上 ○□③市市後さす ○□③市サナービ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 単 と した ア は と した ア は と した ア は と い と は と い と で で 役と な 策が 生 定 と な 策が 供 に な 大 で 後 働 が 考 え た・ 協 働 が 考 え	どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 自/想定どおりでなかって、 市民団体等でがたい 民国実で 目標の はた に 策のもたが確保 とき 動の具体的な内に しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう はいしょう はいしょう はいい はい	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 ○①当当 ○②当 <期待し ○①想想	参加・ 初期待したとしたした以上 が初の期待待したとなった。 た以上となった。 定定どおりでなか	協働の程度 り ・理由/期待 環境への配慮 った	・内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要
必要性参加・協働の工夫環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (ホーストレているか?(体制づくり) (体制づくり)	乳幼児の健康の保 があるが健康を ・ でいく必要が ・ でいく必要が ・ でいく必要が ・ でいく必要が ・ でかが一 ・ ででがが ・ ででがが ・ でですがが ・ ででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででする。 ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででする。 ・ ででででする。 ・ でででする。 ・ でででする。 ・ でででする。 ・ ででででする。 ・ でででする。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ でででできる。 ・ でででできる。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ でででできる。 ・ でででできる。 ・ でででできる。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ でででででできる。 ・ ででででででできる。 ・ ででででででででででできる。 ・ でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	かし、 Pで体 5 導施ス援図 下です。 を見民活業 してて貢明を持て、 するすさと 協 画画画連施 ゆる してて貢献性が、 民族の では、 一、 ののの動実 についい献して、 は、 のののの動実 についい献して、 は、 ののののの動実 にいいがして、 は、 のののののの動実 にいいがして、 は、 のののののののののののののののののののののののののののののののののの	は 京 個 団 で い で に と の の で に と の の の の の の の の の の の の の	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を を と の を さ と の 発達 と た の を き さ と 、 発 き さ と 、 た た い た い た る た い た る た れ い る る れ た ん れ た る ん ん る ん る ん る と の も り る 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り	診断及び検査を受け 把握することが容易 ・発育の健診に加え 内容・方法で健診を <その他の内 <その他の内	た、常にその健康状態を明ら 別になってくる時期であり、 生活面全般について、適切 実施していく必要がある。 容>	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間な ○②ます。 ○②にはいる。 ○②は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	認での想定 単 と した ア は と した ア は と した ア は と い と は と い と で で 役と な 策が 生 定 と な 策が 供 に な 大 で 後 働 が 考 え た・ 協 働 が 考 え	どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 自/想定どおりでなかって、 市民団体等でがたい 民国実で 目標の はた に 策のもたが確保 とき 動の具体的な内に しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう はいしょう はいしょう はいい はい	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 ○①当当 ○②当 <期待し ○①想想	参加・ 初期待したとしたした以上 が初の期待待したとなった。 た以上となった。 定定どおりでなか	協働の程度 り ・理由/期待 環境への配慮 った	・内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (ホーストレているか?(体制づくり) (体制づくり)	乳幼児の健康の保 がある的健康の保 が総合的性態要 ・でしていく必必 ・でしていく必必 ・でしていく必必 ・では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	かし、 Pで体 a・導施ス援図 にここれに 情 和 i を i を i を i を i を i を i を i を i を i	は に に に に に に に に に に に に に	定期的に健康を などの発達を 診査は、発き 環境に応じたに を を を を を を を を と の を さ と の 発達 と た の を き さ と 、 発 き さ と 、 た た い た い た る た い た る た れ い る る れ た ん れ た る ん ん る ん る ん る と の も り る 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り	診断及び検査を受け、 把握することが容易え ・発育の健診に加える ・スティックを・オートの内 ・スティックを ・スティ ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティ ・スティックを ・スティックを ・スティックを ・スティ ・スティ ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス ・ス	「、常にその健康状態を明られている時期であり、生活面全般について、適切生活面全般について、適切生産をしていく必要がある。	この時期の健診は	○②事前確 ○②事前確 ○③民間な ○②ます。 ○②にはいる。 ○②は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	認での想とした N 進と 東 で の と し	どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 「人」 では、 一 では、 「 では、 これ、 これ、 「 では、 これ、 これ、 「 では、 これ、 これ、 これ、 これ、 「 では、 これ、	たでなかった原因> は実施できなかっなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 よその内容)	た <市実旅 〇①当当 ○②当 ○②想 ○②想	参加・ 初期待したとしたした以上 が初の期待もしたとなった。 た以上となった。 定定どおりでなか	協働の程度 り ・理由/期待 環境への配慮 った	・内容	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	乳幼児の健康の保 があるが健康を ・ でいく必要が ・ でいく必要が ・ でいく必要が ・ でいく必要が ・ でかが一 ・ ででがが ・ ででがが ・ でですがが ・ ででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででする。 ・ でででするが ・ でででするが ・ でででするが ・ でででする。 ・ ででででする。 ・ でででする。 ・ でででする。 ・ でででする。 ・ ででででする。 ・ でででする。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ でででできる。 ・ でででできる。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ でででできる。 ・ でででできる。 ・ でででできる。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ ででででできる。 ・ でででででできる。 ・ ででででででできる。 ・ ででででででででででできる。 ・ でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	かし、 Pで体 5 導施ス援図 下です。 を見民活業 してて貢明を持て、 するすさと 協 画画画連施 ゆる してて貢献性が、 民族の では、 一、 ののの動実 についい献して、 は、 のののの動実 についい献して、 は、 ののののの動実 にいいがして、 は、 のののののの動実 にいいがして、 は、 のののののののののののののののののののののののののののののののののの	は に は に の の の で に の の の の で に の の の の の の の の の の の の の	定期的に健康を設めている。 定期的に健康を達達になる。 を登したい を変えない を変えないない を変えない を変えないない を変えない を変えない を変えない を変えない を変えない を変えない を変えない を変えない を	診断及び検査を受け、担握することが容易えの機能では、発育の健診に加えるとが容易を、方法で健診をなった。 <その他の内: <その他の内: <その他の内: 「一夕・事実に基づき	・、常にその健康状態を明ら はなってくる時期であり、 生活面全般について、適る。 容〉 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 取組む内容 取組む内容	この時期の健診は	○②事前確 □③定式 □③に □③に □③に □③に □④に □④に □④に □④に □④に □ので ○をの他のが 三を加	認でしたア雄と でした ア で しん ア で しん ア で しん ア で しん ア で で と 、 で で 役 た の 地 で 定 と 、 で で 役 た で 水 で 次 で 次 で か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か に (%)	どおりでなかって という では かい でいます は かい でいます は ない でいます は いい でいます は に は いい でいます は に は いい でいます は に は いい でい いい に は いい に	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 〇①当当 〇②3当 <期待し 〇②2想 <想定と	参加・ 初期待したとしたした以上 が初の期待もしたとなった。 た以上となった。 定定どおりでなか	協働の程度 り ・理由/期待 環境への配慮 った	・内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (ホーストレているか?(体制づくり) (体制づくり)	乳幼児の健康の保 がある的健康の保 が総合的性態要 ・でしていく必必 ・でしていく必必 ・でしていく必必 ・では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	かし、 Pで体 a・導施ス援図 にここれに 情 和 i を i を i を i を i を i を i を i を i を i	は に に に に に に に に に に に に に	定期的に健康を達成の発達を達成している。 では、 一般では、 一般で	診断及び検査を受け 肥振するとがことが容易を に発育の健診に加える では、一名を では、一名を では、この他の内は では、この他の内は では、この他の内は では、この他の内は では、この他の内は では、この他の内は では、このでは、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、このでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	「、常にその健康状態を明らいなってくる時期であり、生活面全般について、適切生活面全般について、適切また。本語の主要がある。 容〉 工夫の具体的な内容 取組む内容 砂妥当性のチェック き設定している 直ではないない	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事前確 ○②事前確 ○③民間な ○②ます。 ○②にはいる。 ○②は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	認でしたア雄と でした ア で しん ア で しん ア で しん ア で しん ア で で と 、 で で 役 た の 地 で 定 と 、 で で 役 た で 水 で 次 で 次 で か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か に (%)	どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 自/想定どおりでなかっ 「人」 では、 市民団体等性が、 けた に 策では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た でなかった原因> は実施できなかった	た <市実施	をの具体的な内容をからいます。 参加・初期特にした以下 したしたとい たい となった に とどおり でなかった ごおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった	協働の程度 り 二理由/期待 環境への配属 った こ原因〉	・内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	乳幼児の健康の保 があるが健康を (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	かし、 Pで体 Spine 推め供証こる から P で体 Spine 推め供証こる からののの動を 配 ていい献 値 値 はばれ 民族か するさと 協 画画画連施 してて貢献 値 値 してて貢献 できる	は に に に に に に に に に に に に に	定期的に健康を達成の発達を達成している。 では、 一般では、 一般で	診断及び検査を受けるよびには、	で、常にその健康状態を明ら はなってくる時期であり、 生活面全般について、適切 生実施していく必要がある。 容> エ夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事前確 □③定式 □③に □③に □③に □③に □④に □④に □④に □④に □④に □ので ○をの他のが 三を加	認でしたア雄と でした ア で しん ア で しん ア で しん ア で しん ア で で と 、 で で 役 た の 地 で 定 と 、 で で 役 た で 水 で 次 で 次 で か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か か が 考 え か に (%)	どおりでなかって という では かい でいます は かい でいます は ない でいます は いい でいます は に は いい でいます は に は いい でいます は に は いい でい いい に は いい に	た でなかった原因> は実施できなかっ ななかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施	をの具体的な内容をからいます。 参加・初期特にした以下 したしたとい たい となった に とどおり でなかった ごおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった	協働の程度 り 二理由/期待 環境への配属 った こ原因〉	・内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	乳幼児の健康の保 があるが健康を (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	かし、 マで体 お導施ス接図 市市市内で 単されていい は 画画画連施 してて貢献 標値 (物) 92 (る事) 2 (の) 2 (の) 3 (の) 3 (の) 4 (の) 4 (の) 5 (の) 5 (の) 5 (の) 6 (の) 6 (の) 6 (の) 6 (の) 7	は に は に の に の に の に の に の に の の に の の の の の の の の の の の の の	定期的に健康を達成の (できない) では、 (できない) では、 (できない) できない (できない) できない (できない) できないが質 (でれてができない) では、 (では、) では、) では、 (では、) では、 (では、) では、) では、 (では、) では、 (では、) では、 (では、) では、) では、 (では、) では、 (では、) では、) では、 (では、) では、 (では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)	診断及び検査を受けるとが可ない。 を受けるとがの内では、 をの他の内では、 をの他の内では、 をの他の内では、 をの他の内では、 をの他の内では、 をがかれる。 はががする。 はがである。 実	は、常にその健康状態を明らいなってくる時期であり、以生活面全般について、適ると生活面全般について、適る。 容 本大の具体的な内容 本大の具体的な内容 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事前確 □③定式 □③に □③に □③に □③に □④に □④に □④に □④に □④に □ので ○をの他のが 三を加	認 と した R 進と	どおりでなかって という では かっと できない でなかって できない でいます できない でいます では ない でいます では ない でいます できない からない できない からない はい でいます でいます はい にいます はい にいます はい	た でなかった原因> は実施できなかっ を登り、 は実施できなかっ できなかっ できなない できなかっ できなかっ できなかっ できない。 できなない	た	をの具体的な内容を動力を表現したとなった。 を対明特待はいいた。 を定じおりでなかった。 ではなった原因を を成となった原因を を成となった原因を を成となった原因を	協働の程度 り・理由/期待 環境への配属 った ・原因〉	・内容	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	乳幼児の健康の保 があるが健康の保 が総合いていく必必業 ・でいく必必要では、 ・ではがかっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではかがっている。 ・ではながっている。 ・ではながっている。 ・ではながっている。 ・ではながっている。 ・ではながっている。 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	かし、 Pで体 ら 導施ス接図	は「「「「「「「」」」」 は「「「「」」」」」 は「「「」」」」」 は「「」」」」」 は「」」」」 は「」」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」」 は「」」 は「」」」 は「」 は「	定財的に健康を達たには、	診断及び検査を受けるよびことでは、	下、常にその健康状態を明らいになってくるのは原状である。 は、生活面全般につい要がある。 容〉 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の表情ではない。 本表の表情ではない。 本表の対策 「⑤・P・F・I等民間後 「⑥・受益者負担	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事前確 □③定式 □③に □③に □③に □③に □④に □④に □④に □④に □④に □ので ○をの他のが 三を加	認の想とした ス	どおりでなかって という では かっと できない できない できない できない できない できない では ない できな をない できな をない できな をない できな をない できない できない からない はい できない はい できない はい できない はい	た でなかった原因> は実施できなかっ 音及がのた 音及に う できなかっ 音及に う できなかっ 音及に う できなかっ 音及が に ななかっ 音及に う できなかっ 音及が に ななかっ 音及に う できなかっ 音及なかっ 音及なかっ 音及な の内容)	た < 市実が	参加・ 初期待したと下 した以上となった 定定どおりでなか ごおりでなかった 達成となった原医	協働の程度 り ・理由/期待 環境への配慮 った ・原因〉	・内容以下であった原因	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (本制づくり) (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	乳幼児の健康の保 があ合め健康の保 が総合的性必 ・でしていく必必 ・でしていく必必 ・でしていく必必 ・では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	かし、 マで体 お 導施ス接図 市市な野 民民民活業 いっこうで ままり は にんしい ままり は にんしい は 画画 画連施 してて貢献 値 値 92 削 渦 湯 は が ままり は で は して で ままり は にんしい は 画画 画連施 して で ままり は にんしい は 画画 画連施 して で ままり は にんしい は 画画 画連施 して で ままり は にんしい は のる る て い は のる る で い は のる る て い は のる な て い は のる な て い は のる な な な す まり は のる な な な な な な な な な な な な な な な な な な	は Sa	定などとない。 た変に、 に発達されている。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	診断及び検査を受けるようでは、	で、常にその健康状態を明らいなってくる時期であり、 は生活面全般について、適切、生活面全般について、適切、生活面全般についく必要がある。 を エ夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 を 取組む内容 の ではないないないないないない対象例における目標値(施予定の対策 の⑤PFI等民間資	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事が発さる。 □③はいが発さるでは、 □③はいが発きるでは、 □③はいが、 □○はいが、 □○はい	認り 業導導れ援ススタ た・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・	どおりでなかって はた ままな は ままな は できない できない できない できない できない できない できない できない	た でなかった原因> は実施できなかっ 音及が できなかっ 音及が できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できなが できながっ る。 できなが できなが できながっ る。 できながっ る。 できなが できなが できながっ できながっ る。 できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが	た < 市実が	参加・ 参加・ 初期 初期 特待 おりしたた以下 た以上となった 定定どおりのでなかった でなかった でなかった ではよりでなかった ではよりでなかった ではよりでなかった	協働の程度 り・理由/期待 環境への配慮 った この削減りり	・内容以下であった原因	○要要 ○不要 ○要要要 ○不要要 ○○不要要 ○○の不要要 ○○の不要を
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本報づくり) (本報づくり) (1) 目標設定は適切か?	乳幼児の健康の保 があるが健康の保 が総合いていく必必業へ (理由) ■日本 でがが一が現 ので、 は、 (理由) □ 日本 でがが一が現 ので、 は、 、等主他 ○ ②自治 「日本 でがが一が現 ので、 事事管市民民の 日本 では、 ので、 ので、 ので、 事事をでして、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので	かし、 マで体 お導施ス接図 市市市など 大学 によりです です です かり です から でき かり にっこう から でき かり にっこう から でき かり にっこう は 画画画連施 から のる でも は のる してて 前 画画画連施 から のる でも は いる は のる でも は のる でも は いる は い	は Sa	定放送環境には、	診断及び検査を受けるよびことでは、	下、常にその健康状態を明らいになってくるのは原状である。 は、生活面全般につい要がある。 容〉 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の表情ではない。 本表の表情ではない。 本表の対策 「⑤・P・F・I等民間後 「⑥・受益者負担	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事前確	認り 業導導れ援ススタ た・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・	どおりでなかって はた ままな は ままな は できない できない できない できない できない できない できない できない	た でなかった原因> は実施できなかっ 音及が できなかっ 音及が できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できなが できながっ る。 できなが できなが できながっ る。 できながっ る。 できなが できなが できながっ できながっ る。 できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが	た < 市実が	参加・ 参加・ 初期 初期 特待 おりしたた以下 た以上となった 定定どおりのでなかった でなかった でなかった ではよりでなかった ではよりでなかった ではよりでなかった	協働の程度 り・理由/期待 環境への配慮 った この削減りり	・内容 以下であった原因 対策について でなかった	○要 ○不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (本制づくり) (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	乳幼児の健康の保 ・ 総合とり ・ 総合とり ・ 後を ・ である的は必 ・ 管理由) ■ は ・ である。 ・ では、 ・ である。 ・ では、 ・ では、 ・ である。 ・ では、 ・ でき、 ・ では、 ・ では、	かし、 マで体 お導施ス接図 市市市内で は と は 原本 するすさと は 原画画連施 してて貢献 標 費 費 千 本 ま 要 業 で る 事 業 で る 事 業 で る する と は 原本 か と ま で は は に た か か の の か と ま を か と ま で は に て い い 献 に の る し に て い は で か と ま を で い い 献 に の る し に て し な の の か と ま を で い い 献 に の る し に て し な の る で し な な な の る で し な な な な な な な な な な な な な な な な な な	は Sa	定などとない。 た変に、 に発達されている。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	診断及び検査を受けるよびことでは、	下、常にその健康状態を明らいになってくるのは原状である。 は、生活面全般につい要がある。 容〉 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の具体的な内容 本表の表情ではない。 本表の表情ではない。 本表の対策 「⑤・P・F・I等民間後 「⑥・受益者負担	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事が発さる。 □③はいが発さるでは、 □③はいが発きるでは、 □③はいが、 □○はいが、 □○はい	認り 業導導れ援ススタ た・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・ 大・協・	どおりでなかって はた ままな は ままな は できない できない できない できない できない できない できない できない	た でなかった原因> は実施できなかっ 音及が できなかっ 音及が できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できなが できなが できなが できなが できなが できながっ ことできる できなが できながっ ことできる できながっ ことできる できなが できながっ ことできる できなが できながっ ことできる できながっ ことできる できなが ことできる できなが ことできる できなが ことできなが こと	た < 市実が	参加・ 参加・ 初期 初期 特待 おりしたた以下 た以上となった 定定どおりのでなかった でなかった でなかった ではよりでなかった ではよりでなかった ではよりでなかった	協働の程度 り・理由/期待 環境への配慮 った この削減りり	・内容 以下であった原因 対策について でなかった	○要 ○不要 ○要 ○不要 ○不要 ○不要要 ○不要 ○で ○で ○で ○で ○で ○で ○で ○で ○で ○で ○で
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (本制づくり) (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	乳幼児の健康の保 ・ 総合と ・ 総合と ・ である的健必 ・ である。 ・ でもでも、 ・ でもでも、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ できれる。 ・ でものでは、 ・ でも、 ・ でものでは、 ・ でも、 ・ で	かし、 Pで体	は「「「「「「「」」」」 は 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」 「」」 「「」」 「」」 「「」」 「」」 「「」」 「」 「	定などとない。 た変に、 に発達されている。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	診断及び検査を受けるよびことでは、	で、常にその健康状態を明らいなってくる時期であり、出生活面全般について、適切と生活面全般についまがある。 容 > 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 の対策 にびないいない対象例における目標値(にないいないが対象例における目標値(のうその対策	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事が発さる。 □③はいが発さるでは、 □③はいが発きるでは、 □③はいが、 □○はいが、 □○はい	記り	どおりでなかって () では () で	た でなかった原因> は実施できなかっ 音及が できなかっ 音及が できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できながっ る。 できなが できなが できなが できなが できなが できなが できながっ ことできる できなが できながっ ことできる できながっ ことできる できなが できながっ ことできる できなが できながっ ことできる できながっ ことできる できなが ことできる できなが ことできる できなが ことできなが こと	た < 市実施	をの具体的な内容を 参加・ をかいというでしたしている。 したというでは、なったができます。 定定というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	協働の程度 協働の程度 の配属 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	・内容 以下であった原因 対策について でなかった	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (本制づくり) (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	乳幼児の健康の保 ・ 総合と ・ 総合と ・ である的健必 ・ である。 ・ でもでも、 ・ でもでも、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ できれる。 ・ でものでは、 ・ でも、 ・ でものでは、 ・ でも、 ・ で	かし、 Pで体 お導施ス接図 市市ので おりで 下で は ののの かっと、 Pで体 おりで かっとと 協 画画画連施 かっと	は「「「「「「」」」」	定などとない。 た変に、 に発達されている。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	診断及び検査を受けるよびこの性の内では、	*、常にその健康状態を明らいてくの性康状態を明らいなってくる時期であり、切きをはないの要がある。 本生活面全般についるのである。 本生活面といく必要がある。 本本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	この時期の健診はしな支援や指導をししな支援や指導をしまります。	○②事が発さる。 □③はいが発さるでは、 □③はいが発きるでは、 □③はいが、 □○はいが、 □○はい	記 以	どおりでなかって 日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	た でなかった原因 > は実施できなかっ できなかった	た (本来) (x**) (x**	をの具体的な内容を 参加・ をかいというでしたしている。 したというでは、なったができます。 定定というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	協働の程度 協働の程度 の配属 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○ 要要要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ ○ 要要の
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) が表しているか? (体制づくり) では、 (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に	乳幼児の健康の保 ・ 総合と ・ 総合と ・ である的健必 ・ である。 ・ でもでも、 ・ でもでも、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ でものでは、 ・ できれる。 ・ でものでは、 ・ でも、 ・ でものでは、 ・ でも、 ・ で	かし、 Pで体	は「「「「「「」」」」	定などでは、	診断及び検査を受けるよびこの性の内では、	で、常にその健康状態を明らいなってくるでは、生活面全般についく必要がある。 容〉 エ夫の具体的な内容 取組む内容 取り、はないなった。 ないなった。 ないないないないないないないないないないないがある。 施予定の対策 □⑥ぞのが策 □⑥ではないないないがある。	この時期の健診はしな支援や指導をししな支援や指導をしまります。	○②事が発さるという。 ○②事がが進さるという。 ○②事がが進さるという。 ○③の事がが進さるという。 ○③の事がが進むるという。 ○③の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事がある。 ○○○の事がある。 ○○○○の事がある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	記 以	どおりでなかっ	た でなかった原因 > は 実施 かった原因 > は 実施 かった原因 > は 実施 かった 層 現 に た れた	た (本来) (x**) (x**	をの具体的な内容を 参加・ をかいというでしたしている。 したというでは、なったができます。 定定というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	協働の程度 協働の程度 の配属 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○要要要 ○○不要要 ○○不要要要 ○○不要要要 ○○不要要要 ○○不要要要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	乳幼児の健康の保 がある的健心 ・ (理由) ■ 日 ・ (理由) ■ 日 ・ (理由) ■ 日 ・ (理由) □ 日 ・ (理表 ・ (理表 ・ (理定表 ・ (程) ・ (表 ・	かし、 Pで体	は control に	定は で	診断及び検査を受けるよびこの性の内では、	*、常にその健康状態を明らいてくの性康状態を明らいなってくる時期であり、切きをはないの要がある。 本生活面全般についるのである。 本生活面といく必要がある。 本本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	この時期の健診はしな支援や指導をししな支援や指導をしまります。	○②事が発さるという。 ○②事がが進さるという。 ○②事がが進さるという。 ○③の事がが進さるという。 ○③の事がが進むるという。 ○③の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事がある。 ○○○の事がある。 ○○○○の事がある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	記 以	どおりでなかって 日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	た でなかった原因 > は 実施 かった原因 > は 実施 かった原因 > は 実施 かった 層 現 に た れた	た (本来) (x**)	をの具体的な内容を 参加・ をかいというでしたしている。 したというでは、なったができます。 定定というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	協働の程度 協働の程度 の配属 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○ 要要 ○ ② 不要要 ○ ② 不要要要 ○ ② 要不要要要 ○ ② 要不要要要 ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	乳幼児の健康の保 があるが健康の保 が総合いていく必必素を (理由) ■日本 でがが一が現他 (理由) □日本 でがが一が現他 (理由) □日本 でかが一が現他 (理由) □日本 でかが一が現他 (国本市市十市・現代の あま主実ビ支が 国際を でも、第二十年の日本 である主実ビ支が 国際である。 (国本の日本) では、第二十年の日本 では、第二十年の では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の	かし、 Pで体 5 導施ス援図	は control に	定は で	診断及び検査を受けるよびこの性の内では、	・、常にその健康状態を明らいてくのではいいく必要がある。 本法語していく必要がある。 を ・ 本表のというでは、 ・ 本教学・	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事が発さるという。 ○②事がが進さるという。 ○②事がが進さるという。 ○③の事がが進さるという。 ○③の事がが進むるという。 ○③の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事がある。 ○○○の事がある。 ○○○○の事がある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	記 以	どおりでなかって 日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	た でなかった原因 > は 実施 かった原因 > は 実施 かった原因 > は 実施 かった 層 現 に た れた	た (本来) (x**)	をの具体的な内容を 参加・ をかいというでしたしている。 したというでは、なったができます。 定定というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、なったができます。 では、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	協働の程度 協働の程度 の配属 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○ 要要要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ ○ 要要の
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) が表しているか? (体制づくり) では、 (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標にも変異な過ごか? (3) 目標にも変異なる為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	乳幼児の健康の保 があるが健康の保 が総合いていく必必素を (理由) ■日本 でがが一が現他 (理由) □日本 でがが一が現他 (理由) □日本 でかが一が現他 (理由) □日本 でかが一が現他 (国本市市十市・現代の あま主実ビ支が 国際を でも、第二十年の日本 である主実ビ支が 国際である。 (国本の日本) では、第二十年の日本 では、第二十年の では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の日本 では、第二十年の	かし、 Pで体 5 導施ス接図	は「「「「「「「」」」」 では、	定などとない。 たまで、	診断及び検査を受けるえがでいます。 「一くをの他の内」では、一くで表がからるした 「一くを表がからるした」である。 「一くを表がからるした」である。 「一くを表がからる」である。 「一くを表がからる」である。 「一くを表がからる」である。 「一くを表がからる」である。 「一くを表がからる」である。 「一くを表がからる」である。 「一くをからればない。」 「一くないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	・、常にその健康状態を明らいてくのではいいく必要がある。 本法語していく必要がある。 を ・ 本表のというでは、 ・ 本教学・	この時期の健診はな支援や指導をし	○②事が発さるという。 ○②事がが進さるという。 ○②事がが進さるという。 ○③の事がが進さるという。 ○③の事がが進むるという。 ○③の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事がが進むるという。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事ががある。 ○②の事がある。 ○○○の事がある。 ○○○○の事がある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	記 以	どおりでなかって 日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	た でなかった原因 > はな	た (本来) (x**)	をの具体的な内容を	協働の程度 協働の程度 の配属 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	O 要要 O O O O O O O O O O O O O O O O O O O

事務事業評価表(平成29年度)

事業コ	- F	610		課:	コード		0503		会計	重別 一	-般会計				予算の	種類	■政策	I	■経常	□なし
1. 事等	集の概要(PLAN)																			
	144 M. 24 (1 - 144	○ ★ * 2	基本事業							実	E施計画への		● 有 O			部課名	trab prima de	= 1.1 +0	me / 11 +	- 1 TO SIM
		①事業名	個別事業 予防								位置づけ								健康づくり支	.抜床
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 C	つその他(~					対象地区 3当職員数	□我孫-	子 □天王		湖北 8 人	□新木 (換算人数	□布包		■全市 0.62 人)	
(1)事業概	要	⑦事業費	総事業費			0 千円				当	該(開始)年度	(当 初)		234, 23		(うち人件費		5,	456 千円)	
		(人件費含む)	施策				重点プロジェイ	7 6		#:	本計画地区別	(変更後)			千円	(うち人件費			千円)	
		⑧施策の位置づけ	コード	me leder 11 de s	31102	- at 1+15	への位置づ	+	重点なし	計画	への位置づけ		O有 ●			位置づけ	(計画		も身体も健康	
(2)目的		施策目的 · 展開方向	期接種の接種率	区の向上を[、予防接種法に基 軽減を図るなど接		事業目的					・小中学生に国 D予防を図るこ			予防接種を受け	けることによって
			すい体制を整備 対象者:乳幼児 に予診票を個別	見は出生者	・転入者に「	予防接種ノー	ト」として毎月	、MR2期・日本	本脳炎2期・DT2期	1は3月										1:就学時健診で
(3)事業内	容	内 容	予防接種種類: ・風しん)1期)・2期(1回)	: BCG(1 (1回)・2 、子宮頸z 内契約医療	2期(1回)、 がん予防ワク 機関、及び市	水痘(2回)、 チン(3回)。 外契約医療機	B型肝炎(3回 関(一部)で実)、DT2期(1	菌(4回)、MR(回)、日本脳炎1排 法第2条に基づく治	定接	当該年度 執行計画 当該年度 動結果指標	求事務によ 新型インフ 政策:マイ	る委託料の支 ルエンザ対策 ナポータルを	払い。誤接 開備蓄品購 活用した予	種や副反応 入(マスク 防接種のお	。 #月: 削月: が生じた際の7、消毒薬等) 7、消毒薬等) 5知らせ、履歴 学童1種類接種	調査報告。 。 閲覧の導	>		
(4)達成目	標(期待する成果)					標(期待する成	(果)				指標種類			指	標			単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該(閉	開始)年度	疾病の発生及び発									直接	接種率						%	97. 2	98
3年後		疾病の発生及び発									直接	接種率						%	0	
最終(相	【 ね5年後) 	マイナポータル運				明上でせる。					直接 ——————	按性平						%	0	98
(7)事業実	施上の課題と対応									1	代替案検討		○有	無						
		-L:	平成28年原			76.		平成29年				į	平成30年度			-L:			1 年度	1
		政 策 消耗品費	内 容		金額(千円)	策:	内 容	l .	金額(千円)	実績値(千円	(3) 政 策 消耗品		· 容 	金	額(千円)	政 策: 消耗品費		容		金額(千円)
(8)施行事	実施内容 費 用	印制	料 重助成金 負担金、保険料 エンザ備蓄汚薬材 エンザ備蓄医薬材	料費 炎)	379 0 752 195, 913 345 1, 200 160 635 335 160 15, 868 108	の 2 2 8 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	k費 (健康被害) 吸費 重委託料 予防接酬の負担助成金 負事シリカー は が は の は の は に は で は で は で は で は で き で き で き で き で き で	消耗品 医薬材料費	302 0 844 225, 531 416 1, 200 160 66 54 140		印制製費運接児職 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	本費 (健康被害) 搬費 種委託料 再防接種助成. 46人 員事故カリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリ	、 :、保険料	費	302 0 844 225, 531 416 1, 200 160 635 335 140	印報通予乳嘱予新新型型 オ 横型 教養 乗車 税 利 電	費 健康被害 委託料 防接種助。 報故は 事故は ラフルエン	成金 人 金、保 が備蓄消		300 (844 225, 531 416 1, 200 166 635 333 140
	予算(済)額		合 計		215, 935		合 計		228, 777			合			229, 627		合	計		229, 627
	国庫支出金県支出金	補助率	0			補助率		0 %	0		補助率		0 %	6	0	補助率			0 %	(
(9)財源内	一般財源	充当率		% Z D #h	215, 935		平井 口佳数 口	0 % #A D Z O #4	228, 777		充当率	고요# 口佳광	0 %		229, 627		☆光 口傳	数 口甘	0 %	229, 627
	その他の財源 換算人数(人) 正職員人件費	□特会 □受益 □	」慎務 □基金 □	その他	0. 62 5, 456	2	受益 口債務 口	基金 口その他	0. 62 5, 456		□□特芸□	」	5 □基金 □ そ	- の他	0. 62 5. 456	!	党金 山頂	務 □基	金 □その他	0. 62 5, 456
(10) 人件套	等 <u>工職員入行員</u> 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				1, 200)			1, 200 140						1, 200					1, 200
					221, 391				234, 233						235, 083					235, 083
事業費(予算	掌(済)額+正職員人件費) ₹用		1/ 03エロ //	<i>u</i> +		<u>'</u>	12 14	ユロ ノル	201,200						233, 063					
(11)単位費 (事業	計用 費/活動結果指標)	0	14.03千円/1	件			12. 12	?千円/件	201, 200						233, 063					
(11)単位費 (事業	用	0	14. 03千円/1	件	事情	前評価	12. 12	2千円/件	25 1, 255			事後	評 価(評価	 結果に応じ		食討(拡充も 含	む))			改善検討
(11)単位表 (事業 2. 事等 (1)事	^{注用} 費/活動結果指標) 类の評価 (DO+CHECK	疾病への抵抗力が 防接種を行うこと	低い子どもが感気 で疾病に対し抵抗 流行(集団感染) られるよう勧めて	杂症に罹患 亢力が増し も防ぐこ ていく必要	した場合、生 、発病防止や とができるこ	前 評 価 命を脅かす重 重症化を防ぐ とから、市民	篤な症状や後遺 事ができる。ま の健康の保持・	症となる危険性 た、多くの人が 増進のため、適	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける !切な時期に子ども	〇②事前	可確認での想定 可確認での想定 おりとした理E	!どおり !どおりでなか	った				:む))			改善検討 〇要 〇不要
(11) 単位表 (事業 2. 事 3 (1) 事 背	提用 費/活動結果指標) 性の評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	疾病への抵抗力が 防接種を行うこと ことで、感染症を受け 蓄し、感染流行に ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	低い子どもが感射 で疾病に対し抵抗 流行(集団感染) られるよう勧めて 備える必要がある NPO、市民団体 で市が実施するこ 体が市しかない	杂症に罹患 売力が増し ていく必要 では実施 ことが定め	した場合、生 、発病防止や とができるこ がある。また 施できない	前 評 価 命を脅かす重症化を防ぐ民人・ 新型インン くその他の	篤な症状や後遺 事ができる。ま の健康の保持・ ルエンザ予防対 D内容>	症となる危険性 た、多くの人が 増進のため、適	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事前 <想定ど ○②事前 ○②市が ○②市が ののである。 ○②市ののである。	が確認での想定 おりとした理目 の企業、で進めなっ は主導でととなった。 として提が政策・	どおりでなか 由/想定どお 、市民団実効 、市ればとで市民 たことで市民 施策の目標の	いった りでなかった。 では実施でき がなかった へ普及が一層	原因>	、改善案材			の理由〉	>	〇要 〇不要
(11)単位素 (事業 2.事事 (1)事背 必要性(2)市あ	提用 費/活動結果指標) 体の評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・	疾病への抵抗力が防接種をを発症の が予防・整理・一のでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	低い子どもが感気 で疾病に集団と対して で疾病に集団をいかる。 はたいで、ないで、ないで、 にないで、 はないで、 とっと、 にないで、 とっと、 とっと、 にと、 とっと、 とっと、 とっと、 とっと、 とっと、	杂症に罹患 亢力が増ぐこ もいく必要 る。 等では実施 である こよりより、	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺 事ができる。ま の健康の保持・ ルエンザ予防対 D内容>	症となる危険性 た、多くの人が 増進のため、適	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事前 <想定ど (想定と) (型の)	が確認での想定 おりとした理理 「日企業、NPOな 「生導で後となっ 「生さ導でとなっ 「きされた」 支援が政準が産り ービスの安定供 して	どおりでなか とおりでなか ・市ればというでは ・ホールででは ・ボールでは ・ボーと ・ボーと ・ボーンでは ・ボーと ・ボーと ・ボーンで ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボーと	いった りでなかった! では実施でき がなかった へ普及が一層 シ実現に貢献し	原因>	、改善案材	食計(拡充も含		の理由〉	> ·	O要 〇不要
(1)単位 (事業 2.事業 (1)事背 必要性(2)市あ	提用 費/活動結果指標) 体の評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	疾病への抵抗力が 防接種を受け でいる。 「とている。 「とている。 「では、感種を受け をいる。 「では、感種を受け をいる。 「理由) 「となった。 「理由) 「となった。 「理由) 「は、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	低い子どもが感気 で疾病に集団と対して で疾病に集団をいかる。 はたいで、ないで、ないで、 にないで、 はないで、 とっと、 にないで、 とっと、 とっと、 にと、 とっと、 とっと、 とっと、 とっと、 とっと、	幸症に罹患 売力が時で、要 もいく必要・ でもなっては実施が である。 でもありより、 では、 でもありまり、 しいは、 では、 では、 では、 でもので、 にして、 でいて、 にいて、 でいて、 にい	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺事ができる。まの健康の保持・ルエンザ予防対 D内容>	症となる危険性 た、多くの人が 増進のため、適	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認での想定 おりとした理E 「企業でのをはない。 「企業では、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、N	どおりでなか 由/想定どお 、市民団大会では にはなかでは 施策のたが確保 働の具体的な	りでなかった! りでなかった! では実施できながなかった! へ普及が一層 実現に貢献し	原因> : なかった : た 後、	、改善案材	食計(拡充も含 の具体的な内容				O要 〇不要
(11)単位 (事業 2.事業 (1)事背 必要性(2)市あ(付	提用 費/活動結果指標) 体の評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	疾病への抵抗力が防接種をを発症の が予防・整理・一のでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が低い子どもが感動がでいた。 で疾病に集団を動かする。 は大きな必要がある。 、下で市が市に切る。 、下で市が市とかない。 る神で、提供証とるでは、 を対している。 をがしる。 をがし	条症に罹患したがける。 をないないでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をある。 をでは、 をある。 をいる。 をでいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 を	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺事ができる。まの健康の保持・ルエンザ予防対 D内容>	症となる危険性た、多くの人が増進のため、適 を受けて、マス	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認での想定 はいた理理の のは定理理の のは定理理の のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	どおりでなか 由/想定どお 、市民団大会では にはなかでは 施策のたが確保 働の具体的な	りでなかった! りでなかった! では実施できながなかった! へ普及が一層 実現に貢献し	原因> : なかった : た 後、	、改善案材 <市実施の	食計(拡充も含 の具体的な内容	協働の程度			O要 〇不要
(11) 単位素 (事事) (1) 事背 必要性(2) 市あ(1	提用 費/活動結果指標) 体の評価 (DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	疾病への抵抗力が防接種で、 「	低い子どもが感気技能ので、 で疾病(集よめで、 はな疾病(集よめで、 情えるの、市になないで、 で体が市市に発生ので、 を関係して、 で体がで、提供証こるで、 を関係して、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を関係し、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	幸症に罹患してる。 またかけで、要がでした。 ことには実めのでは、実施のない。 では、実施のない。 では、実施のない。 では、実施のない。 では、実施のない。 では、実施のない。 では、実施のない。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺事ができる。まの健康の保持・ルエンザ予防対 D内容>	症となる危険性た、多くの人が増進のため、適 を受けて、マス	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認での想定 おりとした理E 「企業でのをはない。 「企業では、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、N	どおりでなか 由/想定どお 、市民団大会では にはなかでは 施策のたが確保 働の具体的な	りでなかった! りでなかった! では実施できながなかった! へ普及が一層 実現に貢献し	原因> : なかった : た 後、	、改善案材 <市実施の ○①当初初 ○②当初	食計(拡充も含 の期待したとお の期待し、以上 の期待し、以下	協働の程度	・ 内容	Ç.	O要 O不要 O不要 O不要
(11)単位集 (事事) (1)事背 必要性(2)市あ(計	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性)	疾病への抵抗力が防接種を感染を受け蓄し、とで防寒を受け蓄し、感動を発生のでは理由) □程表のでは理由) □は提のでは、令金、(理由) □は、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、ので	低い子どもが感気を で疾病(集ら必) 市実し で体に 下の情に Pの市が市 で後保証こる では、 で体が市で進保証こる できたにといる。 では、 あ導施のできたにより、 では、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	幸症に罹患してる。 またかはいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいないない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいない。 たいないできたい。 たいない。 たいないできたい。 たいない。 たいないできたい。 たいない。 たいないできたい。 たいない。 たい。 たい。 たい。 たい。 たい。 たい。 たい。 たい。 たい。 た	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺事ができる。まの健康の保持・ルエンザ予防対 D内容>	症となる危険性た、多くの人が増進のため、適 を受けて、マス	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認での想定 おりとした理E 「企業でのをはない。 「企業では、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nではないでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、N	どおりでなか 由/想定どお 、市民団大会では にはなかでは 施策のたが確保 働の具体的な	りでなかった! りでなかった! では実施できながなかった! へ普及が一層 実現に貢献し	原因> : なかった : た 後、	、改善案材 <市実施の ○①当初初 ○②当初	食計(拡充も含 の期待したとお の期待し、以上 の期待し、以下	協働の程度	・ 内容		O要 O不要 O不要 O不要
(11)単位 (事事) (1)事背 必要性(2)市あ(計	提用費/活動結果指標) 使の評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	疾病への抵抗力が防接種で、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下	低い子どもが感気を で疾病(集ら必) 市実し で体に 下の情に Pの市が市 で後保証こる では、 で体が市で進保証こる できたにといる。 では、 あ導施のできたにより、 では、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	幸症に罹患している。 東流力もいく。 ではってがいる。 ではってががなっている。 ではっている。 では、策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺事ができる。まの健康の保持・ルエンザ予防対D内容 >エ夫の	症となる危険性た、多くの人が増進のため、適 を受けて、マス	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認での想定の想定のの想定のの想定はいる。 「日本業のでのをできません。 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、	どおりでなか 由/想定どお 、市民団大会では にはなかでは 施策のたが確保 働の具体的な	りでなかった。 りでなかった。 では実施った。 でがなかが一層 実現に貢献し きされた 内容(又は今 にはその内容	原因> : なかった : た 後、	、改善案材 <市実施の ○①当初初 ○②当初	検討(拡充も含めて) を対した 以上となった こと以上となった こと ということ という ということ	協働の程度	度・内容	Ç.	O要 O不要 O不要 O不要
(11) (11) (11) (12) (13) (14) (14) (15) (16) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? るか? で表しているか? づくり)	疾病への抵抗力が防接種で、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下、下	低い疾病によい。 低い疾病に集よ必、 下寒し と は は か で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で が で	exactic reference refere	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺事ができる。まの健康の保持・ルエンザ予防対D内容 >エ夫の	症となる危険性た、多くの人が増進して、マス 増進して、マス	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認での想定の想定のの想定のの想定はいる。 「日本業のでのをできません。 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、	どおりでなか 想定 どおりでなか 水 市内ばと 原田 国実で 目に 無いない たいけん にゅう はんがない はいかい にゅう はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	りでなかった。 りでなかった。 では実施った。 でがなかが一層 実現に貢献し きされた 内容(又は今 にはその内容	原因> : なかった : た 後、	、改善案材 <市実施の ○①当当初初初 ○②3当 <期待し ○②2ま定	検討(拡充も含わり、 を対したのである。 の別の別待した以上となった。 と以上となった。	協働の程別 理由/期	度・内容	Ç.	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不
(11) (11) (11) (11) (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (16) (17) (17) (17) (18)	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? るか? で表しているか? づくり)	疾病への抵抗力が防接を発症では、下等主他の がいませい では、下等主他の がいます。 では、下等主他の 下等主他の では、下等主他の 下等主他の では、下等主他の 下等主他の 下等。	低い疾病は、	exactic reference refere	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前 評 価 命を脅かす重重症化ら、	篤な症状や後遺事ができる。まの健康の保持・ルエンザ予防対D内容 >エ夫の	症となる危険性た、多くの人が増進して、マス 増進して、マス	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認での想定の想定のの想定のの想定はいる。 「日本業のでのをできません。 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本業のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、 「日本のでは、	どおりでなか 想定 どおりでなか 水 市内ばと 原田 国実で 目に 無いない たいけん にゅう はんがない はいかい にゅう はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	りでなかった。 りでなかった。 では実施った。 でがなかが一層 実現に貢献し きされた 内容(又は今 にはその内容	原因> : なかった : た 後、	、改善案材 <市実施の ○①当当初初初 ○②3当 <期待し ○②2ま定	検討(拡充も含かり、 を対したないない。 が関係した以上となった。 がはよりでなか	協働の程別 理由/期	度・内容	Ç.	○ 要 ○ 不 ● ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(11) (11) (11) (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (16) (17) (17) (17) (18)	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? るか? で表しているか? づくり)	疾病への抵抗力によった。 「大病へのを、 「大病、 「大病、 「大病、 「大病、 「大病、 「大病、 「大病、 「大病	「低い天子どもが感気を表する」という。 「は疾病に痛えいる」という。 「な病にないる」という。 「な病にないる」という。 「なった。」という。 「なった。」という。 「なった。」という。 「なった。」という。 「なった。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ないい。」という。 「ない。 「ない。」という。 「ない。」という。 「ない。」という。 「ない。」という。 「ない。」という。 「ない。 「な、 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「な、 「ない。 「な、 「ない。 「な、 「ない。 「	発症に罹患の を発症に罹患している。 ないのではがしている。 ないのではが、 ではがしている。 ないのではが、 ではいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでは、 でいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるの	にした場合、生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	前に評価の金を含めています。	篤な症状や後遺事ができる。持・対では、 事の健康の保持・対 の内容> の内容> エ夫の	症となる危険性た、多くの人が増進して、マス 増進して、マス	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける i切な時期に子ども	○②事 前	が確認である。 では、	どおりでという はい 大けた 施保 を を は なが なか は 定 と が なか は 定 と で と な なか は で と な な な な な な な な な な な な な な な な な な	りでなかった。 りでなかった。 では実施できたがなかが一層 り実現に貢献し された	原因> : なかった : た 後、	、改善案材 <市実施の ○①当当初初初 ○②3当 <期待し ○②2ま定	検討(拡充も含かり、 を対したないない。 が関係した以上となった。 がはよりでなか	協働の程別 理由/期	度・内容	Ç.	○不要 ○要要 ○不要要 ○不不要
(11) (11) (11) (11) (12) (13) (14) (15) (15) (16) (17) (17) (18) (18) (19)	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? るか? で表しているか? づくり)	疾病への抵抗力にとのが防法をでいる。 (理由) □ (型) □	低い疾病(集よめ) で体 は が感性を対して は が で は が で は が で は が で は が で は か は で が で 体 が で は か は で か で は か は で は で	 2	Letun Andrews Andrew	前の重とが、新の重とが、「なっている」を含まれた。 「なっている」では、「なっている」を含まれた。 「なっている」を含まれた。 「なっている。」を含まれた。 「なっていている。」を含まれた。 「なっている。」を含まれたいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	無な症状や後遺まの健康を受ける。 は、	定となる危険性が進まる。 にと多くの人、選ス 増業として、マス 単数として、マス 単数として、マス 単数として、マス 本的な内容	:が高くなるが、予 パ予防接種を受ける !切な時期に子ども	○②事 前	が確認で とした 理目 P のなっ 本確と P のなっ 来確と P のなっ 実 が 定	どおりでなか 制	りでなかった。 りでなかった。 にでは実施った。 にでななみを にななみでする。 になる。 ないではなかなが、 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。	原因〉	、改善案材 < 市実施の ○①当当当初初初 ○②②③ はたが、 ○②②③ はたが、 ○○② はままままままままままままままままままままままままままままままままままま	食計(拡充も含 の具体的な内容 参加・上の が以上が が以上が が以上が がはない がない がない がない がない がない がない がない が	・必要性 協働の程 り 理由/期 った ト	度・内容 待以下で	『あった原因〉	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
(1) 単事事	提用費/活動結果指標) 使の評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 業は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? で表演施の必要性) かまが高いである。 が実施する必要性は るが?がまかっとの協働を でづくり)	疾病への抵抗力によった。	低い疾病(生物) では、 は、 は	全 全 全 た た た た た た た た た た た た た	生した 場合 はいとが を止るこた とがある にいる にない にない にない にない にない にない にない にない	前	無な症状や後遺ま・やるはまでのようのの の の 内内	定となる危険性が進まる。 にと多くの人、選ス 増業として、マス 単数として、マス 単数として、マス 単数として、マス 本的な内容	が高くなるが、予予防接種を受けるものできません。 消毒薬品を備	○② 事 前	が確認でとした理理 P の	どおりでなか 制	noた リでなかった リではかった では実施できた ではなかる ではなかる ではなかが 素された 内容 〇①② 目標 日目目 を 〇①② 概 〇〇② 概 〇〇② 概	原因〉	、 改善案材	食計(拡充も含 の具体的な内容 参加・上の が以上が が以上が が以上が がはない がない がない がない がない がない がない がない が	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ 内容を ・	『であった原因〉 こついて いった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) (11) (12) 事事 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体環い ほうか 目り (3) 日野い 目投	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? を加やるか? との協働を でしいるか? でしいるか?	疾病への抵抗力によった。 「大病への抵抗力によった。 「大病へのを、 「大病をを、 「大病をを、 「大病を、 、等主他 「中の、 「中の、 「中の、 」の、 「中の、 」の、 「中の、 」の、 「中の、 」の、 「中の、 」の、 、等主他 「中の、 」の、 「中の、 」の、 、等主他 「中の、 、等主他 「中の、 」の、 、等主他 「中の、 、等主他 、等主他 「中の、 、等主他 、等主他 「中の、 、等主他 、第本学 、第本学	(低で流ら備 Pで体 る導施ス援図 P市が市 推め供証こる トラー で体 で で で なって で で なって で なって で なって で で なって で で なって で で が で が で が で が で が で が で が で が で が	全た (d) □ □ (2 (3 (4 (e) 単位 (e) 単	生いた を はい、とがある を はい、とがある できれて 神質で 目標の の はいいできない の はいいできない。 の の の の の の の の の の の の の	前 評 価 できない できない できない できない できない できない できない できない	 無な症状や後遺ま・対ののよう はずいでは、 な症状やる。持・対ののはないを なののとしないを おりました なののはないを なります はずいば、 実施を ののはですが、 はずいば、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	定となる危険性が適なのという。 では、 マスス を できません こうしゅう しゅうしゅう こうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	が高くなるが、予の防接種を子び切な時期によるを受けるが、消毒薬品を備がある。	○②	が確認 とした	どおりでとおいます。 (大) でとおりでなかます。 (大) でというでは、 (大) でというでは、 (大) では、 (大	ハった りでなかった/ ではなか及に できたへ 麗 し ではなか及 「 献 し できたへ 麗 し ではなか及 「 献 し できたへ 層 し できたへ の 内 に は できたへ の 内 に できたへ の の の できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。	原因 かった 後)	、 改善案材 、 改善案材 ・ 本 実施の ・ (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		協働の 理由 / 原因 / 業想想 削減 で のどおお き が で ち	・ 内容 特別 「	『であった原因〉 こついて いった	OOA OOA <
(11) (11) (12) 事事 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(体環い ほうか 目り (3) 日野い 目投	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今の事業の必要性) が実施するの必要性) が実施の必要性は ない? なかれたの必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) でする。 でづくりり) ・配慮して事業を進めて ・ででくりものである。 はでは、表情には、表情には、表情には、表情には、表情には、表情には、表情には、表情に	疾病への抵抗力によって、	(低で流ら備 Pで体 る導施ス援図 P市が市 推め供証こる トラー で体 で で で なって で で なって で なって で なって で で なって で で なって で で が で が で が で が で が で が で が で が で が	全た (d) □ □ (2 (3 (4 (e) 単位 (e) 単	生し、とがある。 生やここた 作の はいい から はい はい から はい	前 評 価 できない できない できない できない できない できない できない できない	 無な症状や後遺ま・対ののよう はずいでは、 な症状やる。持・対ののはないを なののとしないを おりました なののはないを なります はずいば、 実施を ののはですが、 はずいば、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいは、 はずいばいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	定となる危険性が適なのという。 では、 マスス を できません こうしゅう しゅうしゅう こうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	が高くなるが、予防接種を子ども切な時期にこれを備加しています。 (と現況値の差)と と現況値の活用	○②	が確認 とした	ど おり で ど お	ハった りでなかった/ ではなか及に できたへ 麗 し ではなか及 「 献 し できたへ 麗 し ではなか及 「 献 し できたへ 層 し できたへ の 内 に は できたへ の 内 に できたへ の の の できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。	原因 かった 後) 標値 達未 に 未業 超 に 日程 に 大 ・	、 改善案材 、 改善案材 ・ 本 実施の ・ (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		協働の 理由 / 原因 / 業想想 削減 で のどおお き が で ち	・ 内容 特別 「	であった原因〉 こついて いった に原因〉	OOA OOA <
(11) (単事事) 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (1) (2) 市工(体環い場合) (1) (2) (3) 事業 (1) (2) 事業	提用費/活動結果指標) をの評価(DO+CHECK 評価項目 業が今の事業の必要性) が実施するの必要性) が実施の必要性は ない? なかれたの必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) が実施の必要性) でする。 でづくりり) ・配慮して事業を進めて ・ででくりものである。 はでは、表情には、表情には、表情には、表情には、表情には、表情には、表情には、表情に	疾病への抵抗力によった。 (理由) 日本 (理由) 日本 (では、 「等主他 (では、 「等生他 (では、 」) 」)」) (では、 「等生他 (では、 「等生他 (では、 」) 」)) (では、 「等性 (では、 」) 」)) (では、 」) ((低で流ら備 Nで体 表導施ス援図 中流の 大きにといる では、 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1		生いた場合によるには、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	前 評 価 できない できない できない できない できない できない できない できない	 無なな症状や後。またすのは、 なな症状きのはずる保持を つ内容 本まの健康シントンの内容 本まののようには、 本まのはないできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	定となる危険性が適なのという。 では、 マスス を できません こうしゅう しゅうしゅう こうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	が高くなるが、予 予防接種を子ども 切な時期に ク、消毒薬品を備 と現況値の差)と そ本の活用	○②	が確認 とした	ど おり で ど お	ハった りでなかった/ ではなか及に できたへ 麗 し ではなか及 「 献 し できたへ 麗 し ではなか及 「 献 し できたへ 層 し できたへ の 内 に は できたへ の 内 に できたへ の の の できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。	原因 かった 後) 標値 達未 に 未業 超 に 日程 に 大 ・	、 改善案材		協働の 理由 / 原因 / 業想想 削減 で のどおお き が で ち	・ 内容 特別 「	であった原因〉 こついて いった に原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

様式第3号	<u> </u>						事務事業評	西表(平成 :	2 9 年度)								
事業コー	۴	613		ā	課コード		0503	会計種	別 一般会計	+			予算	草の種類	■政策	ŧ	■経常	□なし
				•	•			•					,					
1. 争莱	の概要(PLAN)		基本事業						<u></u>	T								
		①事業名		3歳児健康診	 查				実施計画 位置づ		● 有	〇無		②部課名	健	康福祉部・	健康づくり支	援課
		③事業主体	●市	〇その他) ④対象地区	<u>z</u>	□我孫子	口天王台	□湖北	□新オ	; <u></u>	布佐	■全市	
(1)事業概要		⑤事業期間			平成9	9年度 ~			⑥担当職員				10 人	(換算丿). 85 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始	4) 年度 📙	(当 初)		12,464 千円			7,	480 千円) 千円)	
			施策			番片	気プロジェクト		基本計画		(変更後)		TH	部門別計	画への			
		⑧施策の位置づけ	コード		31104		への位置づけ	重点 4	計画への位		●有	0無		位置つ		計画名) 心	も身体も健康	₹プラン
(2)目的		施策目的・					できるよう、母子健診を 本制を強化します。	充実します。また、育	児不 事業目		幼児の健やかなり							
		展開方向	3歳6か月	見を対象に名	年18回実施。対	対象者には実施予算	定の前の月に問診票を郵	送している。該当月に	受診		各月1~2回(:	年18回)	健診実施					
			がなかった	と場合は電話		し、4歳までの受詞		2000 00 122	当該年		i 3 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元	か月)前月に	個別通知	時占) 母診	がかかった老	で 保育	割に通問して!	いたい場合け せ
(3)事業内容		内 容	≪内容≫・	身長、体重、	、頭位の測定、服		尿検査 ・小児科診察	• 歯科健康診査	執行計	+画	区担当保健師が 政策:マイナポ・	訪問等し状況	確認をする。					
(0) 7 % 1 1 1						栄養相談・心理相					受診者数	, , e a , i	O TE LEIGH ID E		.,,,,,,	7/1/2010	相点体	
									当該年 活動結果	F.茂	文砂石奴					単位	想定值 人 実績値	
(4)達成目標	(期待する成果)				達成目標	標(期待する成果)			指標種	重類			指標			単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該(開始	台)年度	受診率が増加する							直接	ŧ	受診率					%	88	88
3年後		受診率が増加する							直接	ŧ	受診率					%	0	89
最終(概ね	35年後)	受診率が増加する							直接	ŧ	受診率					%	0	90
(7) 東業実施	 上の課題と対応	3歳6か月児の多 奨を勧めていく。					っているため、電話や通	知による未受診者の受	診勧 代替案権	給計		●無						
(7) 爭未天旭	工の床屋と対心	天を動めていて。			一	1			「しまり	1201								
		政:	平成28	4 年度	全婦 (エ四)	政	平成29		議値(千円) 政			3 0 年度	金額(千	円) 政			1年度	金額(千円)
		□ : □ : 医師・歯科医師	内 容		金額(千円)	策	内 容 師報償費	金額(千円) 身 1,458	來:		内 容 科医師報償費			" 策	師・歯科医師	内 容 報償費		金額(十円)
		視能訓練士報償			288 353	視能訓練士報		288		視能訓練消耗品			"		能訓練士報償			288 350
		通信運搬費 二次検尿委託料	4		139 69	通信運搬費	料	153 63		通信運搬				153 通信	元品 言運搬費 欠検尿委託料	4		153 63
		□ : 一次次が支配を : 駐車場整備業務 □ : 小児用レフラク	秀託	フ 半に	133 40	駐車場整備業		133		駐車場整	備業務委託 ・フラクトメータ	11 — フ 半1		133 駐車	車場整備業務 見用レフラク	委託	1―マ料	133
	実施内容	臨時職員賃金等 医薬材料費		2111	1, 797 12	臨時職員賃金		1, 883		臨時職員 医薬材料	賃金等	7 7144	1,	883 臨	ける 時職員賃金等 薬材料費		2 2344	1, 883
(8)施行事項	費用	2・3号嘱託職員			600	2・3号嘱託職	t員報酬等0.23人	600		2・3号嘱	·貝 託職員報酬等0.2 :費(隔年)	23人		600 2 -	*17 41貝 3号嘱託職員 訓製本費(隔		3人	600
		印刷製本費(隔 日々雇用者傷害 健診用体重測定	引舞保険 神			日々雇用者傷	「マッチ」 第書見舞保険 視能訓練: 引定点検(隔年)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		日々雇用	者傷害見舞保険		3	8 日	々雇用者傷害	見舞保険	視能訓練士3	· · ·
		谜部用怀里则足	上品快 (附牛))			トップサービスの検討			难砂用件	重測定点検(隔:	+)		2 技主	诊用体重 測定	上总1天(附)	+)	
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	4, 900 0	補助率	合 計 0 %	4, 984		補助率	合 計	0 %	5,	013 補助	率	計	0 %	4, 984 0
(9) 財源内訳	県支出金 起債	補助率 充当率		0 %	0	充当率	0 % 0 %	0		補助率 充当率		0 %		0 補助 0 充当	· •		0 % 0 %	0
(9) 知源内武	一般財源 その他の財源	□特会 □受益 □	□債務 □基金	☆ □その他	4, 539 361		□債務 □基金 ■その	4, 618 也 366		□特会 □5	受益 □債務 □基	基金 ■その他		647 □特:	会 口受益 🗆	□債務 □基	金 ■その他	4, 618 366
(40) 1 (4) ***	換算人数(人) 正職員人件費				0. 85 7. 480			0. 85 7. 480). 85 480				0. 85 7. 480
(10)人件費等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				600 1, 797			600 1, 883					1.	600 883				600 1, 883
-t-alle ste / Artr /					12, 380	1							10					12, 464
7 111P4 1 F	済)額+正職員人件費) 目		40.0		12,000	<u> </u>	45.54====.44	12, 464					12,	493				
(11)単位費用 (事業費] /活動結果指標)		13.6千円	9/人	12, 000		15.54千円/人	12, 464					12,	493				
(11) 単位費用(事業費	月 ╱活動結果指標) の評価 (DO+CHECK)	13.6千円	9/人	,		15.54千円/人	12, 464										
(11) 単位費用(事業費] /活動結果指標)				事前	前 評 価			○①車前陈詡 7	での相守ど	事後評	価(評価結果			充も含む))			
(11)単位費用 (事業費	月 /活動結果指標) の 評価 (DO+CHECK 評価項目	乳幼児の健康の保証があるが、特に3)	持増進を図る 歳6か月~4	るためには、5 1歳までの時!	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視!	市 評 価 断及び検査を受け、 覚、聴覚などの検	、常にその健康状態を明 査が比較的簡単にでき、	らかにしておく必要 集団に適応している	○①事前確認で ○②事前確認で						充も含む))			改善検討
(11)単位費用 (事業費 2.事業(1)事業	月 ╱活動結果指標) の評価 (DO+CHECK	乳幼児の健康の保があるが、特に33かなど社会性を把 康診査は、発達・	持増進を図る 歳6か月〜4 握することが 発育の健診に	るためには、5 1歳までの時 が容易になっ こ加え生活面:	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 打てくる時期で、 全般について、	市 評 価 断及び検査を受け、 時党な財役 り、この時 り、この時 適切な支援や指導	、常にその健康状態を明	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健		での想定ど	゚おり ゚おりでなかった		に応じ、改善		充も含む))			
(11)単位費用 (事業費 2.事業(1)事業	月 /活動結果指標) の 評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・	乳幼児の健康の保 があるが、特に3 かなど社会性を把 康診査は、発達・・ 活環境に応じた内	持増進を図る 歳6か月〜4 握するの健診に 発音・方法で健	るためには、5 4歳までの時; が容易になっ に加え生活面: 建診を実施し	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般について、i ていく必要があっ	市 評 価 断及び検査を受け 覚、聴覚などの検 り、この時期の健 適切な支援や指導 る。	、常にその健康状態を明 査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健	○②事前確認で	での想定どした理由ノ	おり おりでなかった /想定どおりでな	なかった原因>	に応じ、改著 >	李文文 (拡)		Б М ОШ Ф		改善検討
(11)単位費用 (事業費 2.事業 (1)事業青青県	月 /活動結果指標) の 評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・	乳幼児の健康の保があるが、特に23分かなど社会性を把連康診査は、発達・活環境に応じた内の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	持増進を図る 歳6か月~4 振するの健が 発容・方法で は アロが、実施 でで	5ためには、) 4歳までの時 が容易になっ に加え生活面: 連診を実施し 団体等では実 「おことが定と	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般について、; ていく必要があっ 忌施できない	市 評 価 断及び検査を受け、 時党な財役 り、この時 り、この時 適切な支援や指導	、常にその健康状態を明 査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導で	での想定ど した理由/ NPO、 で進めなけ	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では れば実効性がな	なかった原因〉 実施できなか かった	に応じ、改著 >			長性の理由	>	改善検討
(11)単位費用 (事業費 2.事業 (1)事業景 必要	月 /活動結果指標) の 評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・	乳幼児の健康の保があるが、特に23分かなど社会性を把連康診査は、発達・活環境に応じた内の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	持増進を図る4 歳後するのとがに 機力の健法 のでは で ので は で は で ので は で の で の で の で の で	5ためには、) 4歳までの時 が容易になっ に加え生活面: 連診を実施し 団体等では実 「おことが定と	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般について、; ていく必要があっ 忌施できない	市 評 価 断及び検査を受け 覚、聴覚などの検 り、この時期の健 適切な支援や指導 る。	、常にその健康状態を明 査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健	○②事前確認で <想定どおりと ○①民間企業、 ○②市が主導で ○③市が先導役 促進された	での想定ど した理由/ NPO、 で進めなった ととなった	おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等ではな れば実効性がな ことで市民へ普	なかった原因> 実施できなか かった 及が一層	に応じ、改著 >	李文文 (拡)		を性の理由	>	改善検討
(11) 単位費用 (事業費 2. 事業 (1) 事業 背景	月 /活動結果指標) の評価 (DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	乳幼児の健康の保があるが、特に3)かなど社会性を把り 康診査は、発達・・・活環境に応じた内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	持増進を図る 歳6か月~4 振すのとと 振発育の健診 で で 市が市し が が ホ た が が が が が が が が は が は が は が り に と が り で り の 、 う で り で り う で り う で り 、 う で り 、 う た う で り 、 う で は が し っ し 、 り で が が し し が し が し が が し が が し が が が が し が が が し が が が が し が が が し が が も が も	るためには、) 1 歳までの時 が容易になっか。 かれえ生実施し 連診を実施 では実 することが定む い	事 前定期的に健康診 期は、知能、視 でくる時期である 全般につい要があっ でいく必要がある。 最適できないる	市 評 価 断及び検査を受け、覚、聴覚などの検引り、この時期の健調のな支援や指導る。	常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 ぶ	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が先達ででは、 □②市が先されたのでは、 □④市のビスル	での想定と した理由/ で進とない が進とない が は が は が は が は が は が は が は が は が は が	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では れば実効性がな ことで市民へ 等の目標の実現 された	なかった原因ン 実施できなか かった 及が一層 に貢献した	に応じ、改著 >	李文文 (拡)		を性の理由	>	○要 ○不要
(11)単位費費 (事業費 2.事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	月 /活動結果指標) の評価 (DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	乳幼児の健康の保 があるが、特に3 かなど社会性を把! 康診査は、発達・ 活環境に応じた内! ●①民間企業、N (理由) □法令等主 □足の他	持増進を図る4とがに 機関するのでは を月こ健法 では で体が は で体が は では は も は は は は は は は は は は は は は は は	5ためには、5 4歳までの時 が容易になっっ たかえ生活して を実施して 団体等では実 い べきでより、 べきである実 にとい	事 前定期的に健康診 期は、知能、視 でくる時期である 全般につい要があっ でいく必要がある。 最適できないる	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 ぶ	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業・ □②市が先導導 促進市の支援が □④市の支援が □⑤サービスの □⑥サービスの □⑦その他	での想定と した P O なっ でひと がとと びと がと な が と で と で と で と で の た の に の に の に の に の に の に の に の に の に に に に に に に に に に に に に	おりおりでなかった 才想定どおりでなかった 市民団体等ではれば実効性がなことで市民へ普	なかった原因ン 実施できなか かった 及が一層 に貢献した	に応じ、改著 >	李文文 (拡)		[性の理由 :	>	改善検討 〇要 〇不要
(11)単位費費 (事業費 2.事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	月 /活動結果指標) の評価 (DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	乳幼児の健康の保 があるが、特に3 かなど社会性を把 康診査は、発達・ 活環境に応じた内 ●①民間企業、N (理由) □提供の他 ○②自治体である (理由) □市が実 サービラー・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	持増進を図る4が最振発容・ Pで体が市しています。 1で体が・変しいでは、一変のでは、一変では、一変では、一変では、一変では、一変では、一変では、一変では、一変	るためには、、) 4歳までの時 が容えてなっ面: 2かを実施し 団体等では定さ はい べきである実 にといこより、 にない	事 前 定期的に健康診り 期は、知能、視り てくる時期であっ 全般につい要があっ 定施できない められている 効性が得られる	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 ぶ	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業・ □②市が先導符 促進された・ □③市が先された・ □⑤サービスの □⑥サービスの	での想定と した P O なっ でひと がとと びと がと な が と で と で と で と で の た の に の に の に の に の に の に の に の に の に に に に に に に に に に に に に	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では れば実効性がな ことで市民へ 等の目標の実現 された	なかった原因ン 実施できなか かった 及が一層 に貢献した	に応じ、改著 >	李文文 (拡)		を性の理由	>	改善検討 〇要 〇不要
(11)単位費費 (事業費 2.事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	月 /活動結果指標) の評価 (DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	乳幼児の健康の保 があるが、特に3 かなど社会性を把 康診査は、発達・ 活環境に応じた内 ●①民間企業、N (理由) □提供の他 ○②自治体である (理由) □市が実 サービラー・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	持増進を図っています。 持増進を図っています。 を月こ健法で、民族の トではいます。 トではいますでは、 ・変しいます。 ・変しいなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	るためには、) 1歳までの時 が容易になること 連診を実 では実 団体ことがある ことにとい べきにとによい べきによいよい べきによいよい でありいます。	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業・ □②市が生導・ 促進市の支援が □③市が先された □④市のモビスの □⑤サービスの □⑦その他 <その他の内容	でのした N P O なっ P がなかで M で 後と N K B 安 N K B S R	おりおりでなかったを記しています。 おりでなかった 想定どおりでな 市民団体等ではれば実効性がなことで市民へ 普議の目標の実現された 基盤が確保され	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改著 >	家検討(拡)	な内容・必要			改善検討 〇要 〇不要
(11)単位費費 (事業費 2.事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	月 /活動結果指標) の評価 (DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	乳幼児の健康の保証があるが、特には、	持増進を図っています。 持端を可容・ 20 名がに健 性のするの方、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	るためには、) 1 歳までのは が容易になるに生活施し、 連診を実 では実定がある。 はい、できにといる。 ことにといる。 ことにといる。 ことにといる。 ことにといる。 ことにといる。 ことにといる。 ことにといる。 ことにといる。 ことの、 この、 この、 この、 この、 この、 この、 この、 こ	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 ぶ	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	でのした P のなった。 P のなった。 でみと、 が定と、 が定と、 が確に が確に はない が確に もい。 はない はない はない はない はない はない はない はない	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では れば実効性がな ことで市民へ 等の目標の実現 された	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善	家検討(拡)	な内容・必要			○要 ○不要
(11) 単位費費 (事業費 (1) 事業景 必要性 (2) 市がるの (市)	月 /活動結果指標) の評価 (DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性)	乳幼児の健康の保 があるが、特に3割 かなど社会発達・ 活環境に応じた内 ・	持歳を図る4がに健 医すな するすさに 不能の が進 提案する インで は では	るためには、いまれてのいます。 はまでのなってである。 はないである。 はないでがは、はまでは、はまでは、はまでは、はまでは、はまでは、はまでは、はまでは、は	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	でのした P のなった。 P のなった。 でみと、 が定と、 が定と、 が確に が確に はない が確に もい。 はない はない はない はない はない はない はない はない	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等ではないことで 市れば実市民へ実現 まされた 集会れた 基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った <市算 O① O②	案検討(拡) (施の具体的) 当初期特待した	な内容・必要 参加・協働の ・以上 ・とおり			○要 ○不要
(11) 単位費費 (事業費 (1) 事業景 必要性 (2) 市があるす	月 /活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性(よか?	乳幼児の健康の保 があるが、特に3 かなど社会性を把 康診査は、免達・・ 活環境に応じた内。 ●①民間企業令供主他 ○②自治体である。 (理由) □市が守に、 □市が現が、 □その他 ○①事業業・運営の ○③管市民の ○③管市民の ○③管市民の	持端となっている。 持端を発容・Pで体がが進提保証こる・かました。 下では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	るためには、うまれためにはない。 まためにはない。 はいのない はいできない ない きにとと めい ない きにとと りい ない	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	でのした P のなった。 P のなった。 でみと、 が定と、 が定と、 が確に が確に はない が確に もい。 はない はない はない はない はない はない はない はない	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等ではないことで 市れば実市民へ実現 まされた 集会れた 基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った <市事 〇① 〇② 〇③	案検討(拡: 業施の具体的) 当初期特した 当初期期待した 当初の期待した	な内容・必要 参加・協働の :以上 とおり に下	程度・内容	70h	改善検討 〇要 〇不要
(11) 単位費費 (事業費 (1) 事業景 必要性 (2) 市があるす	月 /活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性(よか?	乳幼児の健康の保けがあるが、特におけます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	持端となっている。 持端を発容・Pで体がが進提保証こる・かました。 下では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	るためには、うまれためにはない。 まためにはない。 はいのない はいできない ない きにとと めい ない きにとと りい ない	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	でのした P のなった。 P のなった。 でみと、 が定と、 が定と、 が確に が確に はない が確に もい。 はない はない はない はない はない はない はない はない	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等ではないことで 市れば実市民へ実現 まされた 集会れた 基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った <市事 〇① 〇② 〇③	案検討(拡: 業施の具体的) 当初期特した 当初期期待した 当初の期待した	な内容・必要 参加・協働の :以上 とおり に下	程度・内容		○ 要 ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ ●
(11) 単位費費 (事業費 (1) 事背 (1) 事業景 (2) 市があるす	月 /活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性(よか?	乳幼児の健康の保 があるが、特に3 かなど社は、応じた内 ・活環境に応じた業等・ (理由) □ は 本市が一で支 ・サホ が、 ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ	持端となっている。 持端を発容・Pで体がが進提保証こる・かました。 下で体がが進提保証こる・かました。 を見るのは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	るためには、うまれためにはない。 まためにはない。 はいのない はいできない ない きにとと めい ない きにとと りい ない	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	でのした P のなった。 P のなった。 でみと、 が定と、 が定と、 が確に が確に はない が確に もい。 はない はない はない はない はない はない はない はない	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等ではないことで 市れば実市民へ実現 まされた 集会れた 基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った <市事 〇① 〇② 〇③	案検討(拡: 業施の具体的) 当初期特した 当初期期待した 当初の期待した	な内容・必要 参加・協働の :以上 とおり に下	程度・内容	70h	改善検討 〇要 〇不要
(11) 単位費費 (事業費 (1) 事業景 必要性 (2) 市があるす	月 /活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性(よか?	乳幼児の健康の保証があるが、特においた では、	持歳握発容 Pで体 5 専連なス接図 を R で体 がすられ か のののとまで 「 R で	るためには、	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 第2	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	で の た の た の た の の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	おりおりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等では ればとで 市ればとで 東の目標の実現 まされた 強された ないない の具体的な内容 られる場合には	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った <市事 〇① 〇② 〇③	案検討(拡: 業施の具体的) 当初期特した 当初期期待した 当初の期待した	な内容・必要 参加・協働の :以上 :とおり に下 なった理由/	程度・内容	70h	改善検討 〇要 〇不要
(11) 単位費費 (事業費 (1) 事業景 必要性 (2) 市があるす	月 /活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性(よか?	乳幼児の健康の保 があるが、特に3 かなど社は、応じた内 ・活環境に応じた業等・ (理由) □ は 本市が一で支 ・サホ が、 ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ ・マイ	持歳据発容 Pで体 が で するすさとに 協 画画画連 を のののののののののののののののののののののののののののののののの	るためには、	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査とし をしていく必要があり、	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	で の た の た の た の の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	おり おりでなかった /想定どおりでな 市民団体等ではないことで 市れば実市民へ実現 まされた 集会れた 基盤が確保され の具体的な内容	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った	案検討(拡: 業施の具体的) 当初期特した 当初期期待した 当初の期待した	な内容・必要 参加・協働の :以上 とおり に下	程度・内容	70h	改善検討 〇要 〇不要
(11) 単位 要 性 (2) 本 事 業 景 (1) 事 背 書 景 を (2) 本 方 本 (本 市 工 体 制 の 工 大 原 2 大 年 2 大 年 2 大 年 2 大 年 3 大	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性と をかった。	乳幼児の健康の保証があるが、会体性を注: 内部を受けるが、会体性を発達・内部を受けるでは、	持歳握発容・1で体 は では で	るためには、	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 第2	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	で の た の た の た の の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	おりおりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等では ればとで 市ればとで 東の目標の実現 まされた 強された ないない の具体的な内容 られる場合には	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善った <市事	業検討(拡: 窓施の具体的) 当初期特待した 当初の期待もした 当古初の期待も した以上と	な内容・必要 参加・協働の 以上 と下 なった理由/	程度・内容	70h	改善検討 〇要 〇不要
(11) 2 . 2 . 2 . 3 . (1) 単位素 李 . (1) 事背 市 市 市 工(体 市工(体 環境 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	アンデー (DO+CHECK P) (PM の PM	乳幼児の健康の保証があるが社会には、	持歳握発容 Pで体 お で 単 で は いっこう で まで は 協 画画画連施 してて は 随 画画画連施 してて は 協 画画画連施 してて は	State The Control of the Control o	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 第2	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	で の た の た の た の の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	おりおりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等では ればとで 市ればとで 東の目標の実現 まされた 強された ないない の具体的な内容 られる場合には	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った	案検討(拡注 変施の具体的が 当初期期待したしたり 当したりはした以上とは	な内容・必要 参加・協働の :以上 ととおり に下 なった理由/ 環境への	程度・内容 が期待以下が	70h	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(11) 2	アンデー (DO+CHECK P) (PM の PM	乳幼児の健康の保証があるが社会には、	持歳握発容 Pで体 お で 単 で は いっこう で まで は 協 画画画連施 してて は 随 画画画連施 してて は 協 画画画連施 してて は	State The Control of the Control o	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 第2	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	で の た の た の た の の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	おりおりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等では ればとで 市ればとで 東の目標の実現 まされた 強された ないない の具体的な内容 られる場合には	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った	変検討(拡: 2 施の具体的) があり は しした 以上 と が おりり で どおおり りで どおおり り で と が おりり で と が おりり で かりり で かり で かりり で かり で かりり で かり で かりり で かり	な内容・必要 参加・協働の :以上 ととおり に下 なった理由/ 環境への	程度・内容 が期待以下が	70h	改善検討 〇要 〇不要 〇不要 〇不要
(11) 2 . 2 . 2 . 3 . (1) 単位素 李 . (1) 事背 市 市 市 工(体 市工(体 環境 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	アンデー (DO+CHECK P) (PM の PM	乳幼児の健康の保証があるが社会には、	持歳握発容 Pで体 お で 単 で は いっこう で まで は 協 画画画連施 してて は 随 画画画連施 してて は 協 画画画連施 してて は	State The Control of the Control o	事 前 定期的に健康診 期は、知能、視 てくる時期であ 全般につい要があっ それできない められている 効性が得られるし 効性が得で安定した。	市 評 価 断及び検査を受け、 党、聴覚などの検引 り、この時期の健適切な支援や指導: る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、 診は総合的健康診査としをしていく必要があり、 第2	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導行 促進をきる状かに □④市の・ビスの・ □③・サービスの・ □⑦・その他の内容・ 実施した参	で の た の た の た の の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の た の に 。 に 。 に 。 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	おりおりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等では ればとで 市ればとで 東の目標の実現 まされた 強された ないない の具体的な内容 られる場合には	なかった原因〉 実施できなか かった 及が一層 に貢献した た	に応じ、改善 った	変検討(拡: 2 施の具体的) があり は しした 以上 と が おりり で どおおり りで どおおり り で と が おりり で と が おりり で かりり で かり で かりり で かり で かりり で かり で かりり で かり	な内容・必要 参加・協働の :以上 ととおり に下 なった理由/ 環境への	程度・内容 が期待以下が	70h	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(11) 2 . 2 . 2 . 3 . (1) 単位素 李 . (1) 事背 市 市 市 工(体 市工(体 環境 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	アンデー (DO+CHECK P) (PM の P) (PM のP) (PM の P) (PM のP) (PM OP) (PM	乳幼児の健康の保証があるが社会にあるが社会にあるが社会にあるが社会にあるが社会にあるが社会においまででは、100円の保護を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	持歳握発容 Pで体 お で 単 で は いっこう で まで は 協 画画画連施 してて は 随 画画画連施 してて は 協 画画画連施 してて は	るためには、、	事 前定期的に健康診り期に健康診り期に健康が見いている時間である。 まない できない できない あっぱい できない あっぱい できない あっぱい できない あっぱい できない かられている かがり できない かられている かがり は できない がっぱい できない かられている かられてい かられている かられてい かられている かられていない かられてい かられてい かられている かられてい かられている かられている かられている かられている かられている かられている かられている かられている かられてい	所 評 価 断及び検査を受け、	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康診査としたいく必要があり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導流で 促作の一ビスの □⑤サービスの □⑦その他の内容 くその他の内容 ・参加・協	で し Note to the first of th	おりでなかった を	なかった原因〉 実施できなか かみが一層 に た た (又は今後、 その内容)	に応じ、改善 った	変検討(拡: 2 施の具体的) があり は しした 以上 と が おりり で どおおり りで どおおり り で と が おりり で と が おりり で かりり で かり で かりり で かり で かりり で かり で かりり で かり	な内容・必要 参加・協働の :以上 ととおり に下 なった理由/ 環境への	程度・内容 が期待以下が	70h	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(11) 4 事事 (1) 必要性 参加・協働の日夫 環境への配慮 を対して (1) を (2) がある (1) を (4) では (4) では (4) では (4) では (4) では (4) では (5) で	アンデー (DO+CHECK P) (PM の P) (PM のP) (PM の P) (PM のP) (PM OP) (PM	乳幼児の健康の保証 (特に を は を は の 内容 > と を は 前に (を を は の 内容 > と も は し の 内容 > な し の 内容 > な し の 内容 > な し し か の か の か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の か の 内容 > な し か の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の の の の の か の の の の の の の の の の の の	持歳握発容 Pで体 5 導施ス援図 を1 では を1 では	るためには、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	事 前定期のに健康診理があるに対して できない できている からい できている でき 標の の 日標の の と で で で で で で で で で で で で で で で で で	所 評 価 断及び検査を受け、 一	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康診査としていく必要があり、 ま 工夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック 設定している ではない	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導流で 促作の一ビスの □⑤サービスの □⑦その他の内容 くその他の内容 ・参加・協	で し Note of the control of the con	おりでなかった を	なかった原因〉 実施できなか かった アッカン に 東	に応じ、改善 った	(本) (拡注 を で) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	な内容・必要 参加・協働の 以上 と下 なった理由/ 環境への なかった かった原因>	程度・内容 が期待以下が	70h	
(11) 4 事事 (1) 必要性 参加・協働の日夫 環境への配慮 を対して (1) を (2) がある (1) を (4) では (4) では (4) では (4) では (5) で	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? にいるか? にはなり)	乳幼児の健康の保証 (特に を は を は の 内容 > と を は 前に (を を は の 内容 > と も は し の 内容 > な し の 内容 > な し の 内容 > な し し か の か の か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の か の 内容 > な し か の 内容 > な し か の 内容 > な し か の の か の の 内容 > な し か の の 内容 > な し か の の の の の か の の の の の の の の の の の の	持歳握発容 Pで体 いずあすさと 協 画画画連施 のる 4 がに健 民すな マーこのもの かまり では では でいい が でん い か か でん い か か でん い か か でん い か か でん い い か か でん い い か でん い い か でん い い か し し て で	るためには、 は、 は、 は、 は、 はではては はではないでは はないでは はないでするには はないでするにというです。 ありは、 ないでするというです。 ないでするというです。 ないでするというです。 ないでするというです。 は、 ないでするというです。 は、 ないでするというです。 は、 は、 ないでする。 は、 ないでする。 は、 は、 ないでする。 は、 ないでする。 は、 ないでする。 は、 ないでする。 は、 は、 ないでする。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	事 前定期的に健康診り期に健康診り期に会にの必要になるにの必要にいる。 まない できてい できている きない るい のの は できない のの は できる は	前 評 価 断及び検査を受け、	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康診査としていく必要があり、 ま 工夫の具体的な内容 取組む内容 要当性のチェック 設定している ではない	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先さき導れたが 促進の一ビーの他 「○⑤サーの他 「○○でその他の内容」 「◇を加・協	でした Reference of the control of t	おりでなかった を	なかった原因〉 実施できなか かみが一層 に た た (又は今後、 その内容)	に応じ、改善 った	(本) (拡注 を で) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	な内容・必要 参加・協働の 以上 と下 なった理由/ 環境への なかった かった原因>	程度・内容 が期待以下が	70h	改善検討 ○
(11) 4 事事 (1) 必要性 参加・協働の日夫 環境への配慮 を対して (1) を (2) がある (1) を (4) では (4) では (4) では (4) では (5) で	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? にいるか? にはなり)	乳幼児の健康の保証があるが社会には、	持歳握発容 Pで体 お 導施ス接図 を月こ健法 市実し 推め供証こる か を参参と実 配 ていい 献 画画画連施 してて貢献 値 (h) 88	るためには、 はのなるには、 はのないをは、 はのないをは、 ないでは、 では、 では、 ないでは、 でがないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 前定期的に健康診り期に健康診り期に会にの必要になるにの必要にいる。 まない できてい できている きない るい のの は できない のの は できる は	所 評 価 断及び検査を受け、	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康診査としたいく必要があり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	らかにしておく必要 集団に適応している て重要性が高い。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導流で促進する。 □③市が先き支援水の □③を関係では、 □○を関係では、 □○	で し N N N N N N N N N N N N N	おりでなかった を	なかった原因〉 実施できなか かった アッカン に 東	に応じ、改名	(本) (拡注 を で) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	な内容・必要 参加・協働の :以上 に下なった理由 環境への たなかった かった た に原因 >	程度・内容が関係である。	『 であった原因〉	→ 改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) 生の生物 (11) という (アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? にいるか? にはなり)	乳幼児の健康の保証があるが社会には、	持歳握発容 1で体 5 導施ス援図 キー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	るためにには ありまかでに生生施 はのなまの表すでは を体こして ありは、 では、 でがが、 ありは、 でがが、 ありは、 では、 では、 でがい。 ありは、 でがい。 ありは、 では、 では、 では、 でがい。 ない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 前 定期に は に は に が は に が は に が は に が は に が は に が は に が い る に が な に な と と 比 が の は 性 が 質 明 で れ て い る と と と 比 水 か 的 値 は 説 現 過 適 同 に ② 現 現 過 面 同 の 即 成 成 が 成 が 成 が 成 が 成 が 成 が 成 が 成 が 成 が	所 評 価 断災び検査を受け、	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康診査としていく必要があり、 ま ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らかにしておく必要集団に適応しているでませい高い。健市町村は、個々の生 間を できない の 生 に できない は できない ままない は できない は にない は できない は にない は にない は できない は にない は に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先き導流で促進する。 □③市が先き支援水の □③を関係では、 □○を関係では、 □○	でした。 Reduction in the control of	おりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等ではなき 市れにとの目たのでは、 まさ基盤が確保され の具体的な内容 た具体的な内容 た具体のな内容 を表現して を表別である。	なかった原因〉 実施できなか た 層 に た に (又は今後、 その内容)	に応じ、改善されている。	※無検討(拡注 施の具体的) 当当初期期待待時期 したた以上とする。 当当がである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	な内容・必要 参加・協働の 以とおり はと下なった理由 である。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 である。 できる。 できる。 できる。	程度・内容を対している。	であった原因ン	→ 改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(11) 2 .	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? にいるか? にはなり)	乳幼児の健康の保証 (特性を達成 (特性を) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	持歳握発容 Pで体 お 導施ス接図 参 民民民活業 配いるもがに健 E すな するすさとに 協 画画画連施 してて貢献 値 (b) 88	るためには、	事 前 診視が ままり に 関い に 関	前 評 価 断党り適る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康診査としていく必要があり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	らかにしておく必要集団に適応しているでませい高い。健市町村は、個々の生 間を できない の 生 に できない は できない ままない は できない は にない は できない は にない は にない は できない は にない は に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業・ □②市が先き導作 促進の一ビスの □③で表現が、 □⑥サービスの □⑦その他の内容・ 実施した参加・協 実績値(f)(%)	でした。 Reduction in the control of	おりでなかった を ではないのでは、	なかった原因〉 実施できなか 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	に応じ、改善されている。	(拡:	な内容・必要 参加・協働の ・以とおり ・以とおり ・なった原因 ・薬費への ・なかった原因 ・悪事間の想定 ・	程度・内容 が期待以下 の配慮 の配慮	字 であった原因〉 こついて いった	改善検討 ○ ②
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価項目 が今の要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要要性は か? 実施の必要性は かった。 ないの必要性 との協働を てくり) 記慮して事業を進めて 設定は適切か?	乳幼児の健康の保証があるが主要のでは、12、15年のでは、12、15年のでは、13、15年のでは、13、15年のでは、15年	持歳握発容 Pで体 5・導施ス援図 キーボーボット を民民民活業 でいいます 標値 いるもがに健 Etすな するすさとに 協 画画画連施 してて貢献 標値 88 費費(一番・事業 業費(一番・事業 の まついます できます は 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	るためには、	事 前 定期のに無い で	前 評 価 断党り適る。	・常にその健康状態を明査が比較的簡単にできた。 をしていく必要があり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	らかにしておく必要集団に適応しているでませい高い。健市町村は、個々の生 間を できない の 生 に できない は できない ままない は できない は にない は できない は にない は にない は できない は にない は に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業・ □②市が先き導作 促進の一ビスの □③で表現が、 □⑥サービスの □⑦その他の内容・ 実施した参加・協 実績値(f)(%)	で し New Apple of the Company of th	おりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等ではなき 市れにとの目たのでは、 まさ基盤が確保され の具体的な内容 た具体的な内容 た具体のな内容 を表現して を表別である。	なかった原因〉 実施できなか 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	に応じ、改善されている。	(拡:	な内容・必要 参加・協働の 以とおり はと下なった理由 である。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 である。 できる。 できる。 できる。	程度・内容 が期待以下 の配慮 の配慮	字 であった原因〉 こついて いった	→ 改善検討 ○ 要 ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価項目 が今の要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要要性は か? 実施の必要性は かった。 ないの必要性 との協働を ないり) 記慮して事業を進めて 設定は適切か?	乳幼児の健康の保証の (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	持歳据発容 P で体 5 導施ス援図	るためには、	事 前 診視が、 施事 前 診視が、 施 事 前 診視が、 施 事 は に 知 に 知 ら に 知 ら に 知 ら に な と と 比 水 助 的 値 値 と 比 水 助 的 値 値 と と と 比 水 助 制 理 託 の は と と と 比 水 助 制 理 託 の は と と と と と と と と と と と と と な と と と な と る は ② 3 (3 (3 (3 (3 (3 (4 (3 (3 (4 (3 (3 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4	前 評 価 断党り適る。	・常にその健康状態を明査が比較的簡単にできた。 をしていく必要があり、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	らかにしておく必要集団に適応しているでませい高い。健市町村は、個々の生 間を できない の 生 に できない は できない ままない は できない は にない は できない は にない は にない は できない は にない は に	○②事前部 と	で し New Apple of the Company of th	おりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等ではなき 市れにとの目たのでは、 まさ基盤が確保され の具体的な内容 た具体的な内容 た具体のな内容 を表現して を表別である。	なかった原因〉 実施できなか 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	に応じ、改善されている。	(拡:	な内容・必要 参加・協働の ・以とおり ・以とおり ・なった原因 ・薬費への ・なかった原因 ・悪事間の想定 ・	程度・内容 が期待以下 の配慮 の配慮	字 であった原因〉 こついて いった	→ 改善検討
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価項目 が今の要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要要性は か? 実施の必要性は かった。 ないの必要性 との協働を ないり) 記慮して事業を進めて 設定は適切か?	乳幼児の健康の保証 (特性を注 ・	持歳握発容 Pで体 ら導施ス援図 を月こ健法 ・実し 推め供証こる ・ 参参をとして です。 「で体 がずら を 民民民活業 配 いいい献 標 集 費 費 (%) 88 削減 平 (%) 68 (るためには、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 は、でもいいでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	事 前 診視が、 施事 前 診視が、 施 事 前 診視が、 施 事 は に 知 に 知 ら に 知 ら に 知 ら に な と と 比 水 助 的 値 値 と 比 水 助 的 値 値 と と と 比 水 助 制 理 託 の は と と と 比 水 助 制 理 託 の は と と と と と と と と と と と と と な と と と な と る は ② 3 (3 (3 (3 (3 (3 (4 (3 (3 (4 (3 (3 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4 (4	前 評 価 断党り適る。	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にできる。 をしていく必要があり、 ま ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らかにしておく必要集団に適応しているでませい高い。健市町村は、個々の生 間を できない の 生 に できない は できない ままない は できない は にない は できない は にない は にない は できない は にない は に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市に促進の一位に □③のには、のので □③の性の内容で <その他の内容で 実験値(f)(%) 実績値(g)(千円 〈超過理由等〉	でした。 でした。 でした。 でした。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	おりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等ではなき 市れにとの目たのでは、 まさ基盤が確保され の具体的な内容 た具体的な内容 た具体のな内容 を表現して を表別である。	なかった原因と 実かなが 実施できた 層した た (その内容) (その内容) (その内容) (できた 層した (その内容) (できた 層した (その内容) (できた 層した (その内容) (できた 層した (できた 層した (できた 層した (できた 層した (できた 層した (できた 層した (できた) (できた	に応じ、改善	「業検討(拡注 ・	な内容・必要をからいと下なった理由・イのではなかった。 原因 事ののの りり 削減 でで はなかった 原因 本想想 削減 できる かった アイス	程度・内容 対象 対策に なかっか かかか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか	であった原因〉 こついて いった と原因>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(11) 単位事事 (11) 単位事事 (12) 本事 (13) 本事 (14) 中央事事 (15) 市工(体 環境 (16) の配慮 (17) のしず (18) 本事 (19) 本事 (10) のしず (11) 単位事事 (12) 本事 (13) 本事 (14) 本事 (15) 本事 (16) 本事 (17) 本事 (18) 本事 (19) 本事 (10) 本事 (11) 本事 (12) 本事 (13) 本事 (14) 本事 (15) 本事 (16) 本事 (17) 本事 (18) 本事 (19) 本事 (19	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価項目 が今の要業の必要性) が今の事業の必要性) 実施する必要性はかって 実施する必要性はかって との協働を いいるかっ 設定は適切かっ 設定は適切かっ で表現する為に	乳幼児の健康の保証 (特性を注 ・	持歳据発容 P で体 5 導施ス援図	るためにには、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 でには、 をは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	事 前 定期のに 健康 診り に 関いて に い の は に い の の の の の の の の の の の の の の の の の の	所 評 価 断覚り適る。	、常にその健康状態を明査が比較的健康が息をしていく必要があり、 ま ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らかにしておく必要集団に適応でしているで重要性が高い。健市町村は、個々の生	○②事前 記で	でした。 でした。 でした。 でした。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	おりでなかった 才想定どおりでな 市民団体等ではなき 市れにとの目たのでは、 まさ基盤が確保され の具体的な内容 た具体的な内容 た具体のな内容 を表現して を表別である。	なかった 原因 に た でき 層 した た でき 層 した でき 層 に た でき 層 でき 層 でき 層 でき 標標標 連 定ね定 標標標 連 定ね定 標標標値 速 事 定 報 準 に し じ ② ② ② ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③	に応じ、改善 C	「業検討(拡注 ・	な内容・必要をからいと下なった理由・イのではなかった。 原因 事ののの りり 削減 でで はなかった 原因 本想想 削減 できる かった アイス	程度・内容 対象 対策に なかっか かかか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか	字 であった原因〉 こついて いった	→ 改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価項目 が今必要である要性) を変化なである要性は からである要性は からである。 を変性は からである。 を変化などである。 を変化などのが、 をないるのが、 をないるが、 をないないるが、 をないるが、 をないるが、 をないるが、 をないないるが、 をないないないるが、 をないるが、 をないないるが、 をないないないないないないないないな	乳幼児の健康の保証 (特性を注 ・	持歳据発容 Pで体 ら導施ス援図 を月こ健法 下寒し 推め供証こる かき 医民民活業 でいい献 標 を	るためには、 なたはのないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまななな。 ないまななな。 ないまななな。 ないまななななな。 ないまななななななななななななななななななななななななななななななななななな	事 前 診視が また	前 評 価 断及び検査を受け、	、常にその健康状態を明査が比較的簡単にできる。 をしていく必要があり、 ま ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らかにしておく必要 集団に適応してい。健 市町村は、個々の生	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市に促進の一位に □③のには、のので □③の性の内容で <その他の内容で 実験値(f)(%) 実績値(g)(千円 〈超過理由等〉	で し Note Note Note Note Note Note Note Note	おり おりでなかった 想定どおりでな 市ればとの は は は は は き で は い た の ま れ た を 他 な れ に と の も た れ に は と の も れ る に は も と れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら と も と も と も と も と も と も と も と も と も と	なかった原因〉 実か及に た でき 層 した た でき 層 した (その内容) 目目目 を 定ね 根標標 達 定 おね 定 事 規 は 環 様 標 値 値 棟 成 環 環 環 様 値 値 棟 成 環 は 事 規 は 単 な に ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は に ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま ま は ま は は ま ま は ま は ま ま は ま は ま は ま ま は ま ま は ま は ま ま は ま は ま ま は ま は ま ま は ま は ま ま は ま は ま ま は ま は ま ま は ま は ま ま は ま は ま ま は ま ま は ま は ま ま ま ま ま は ま	に応じ、改善 C	「業検討(拡注 ・	な内容・必要をからいと下なった理由・イのではなかった。 原因 事ののの りり 削減 でで はなかった 原因 本想想 削減 できる かった アイス	程度・内容 対象 対策に なかっか かかか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか	であった原因〉 こついて いった と原因>	改善検討
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アン活動結果指標) の評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価(DO+CHECK 評価など要である要性) が今の事業の必要性) 実施する必要性はかって。 ないでは、	乳幼児の健康の保証 (特性を注 ・	持歳据発容 Pで体 ら導施ス援図 を月こ健法 下寒し 推め供証こる かき 医民民活業 でいい献 標 を	るためにには、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 は、のは、 でには、 をは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	事 前 診視が ままり に 関 に 関 に 関 に 関 に 関 に 関 に 関 に 関 に 関 に	前 評 価 断及び検査を受け、	常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康をあるい。 エ夫の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 取組む内容 設定はないい 対象例における目標値 「予定の対策 「⑤ P F I 有担 「⑦ でんかし 「予定の対策 「 「 「 でんかし 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らかにしておく必要 集団に適応してい。健 市町村は、個々の生	○②事前 記で	で し Note Note Note Note Note Note Note Note	おり おりでなかった / 想定 どおりでな 市れに が 等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本の) は (本の)	なかった 原因 に た でき 層 した た でき 層 した でき 層 に た でき 層 でき 層 でき 層 でき 標標標 連 定ね定 標標標 連 定ね定 標標標値 速 事 定 報 準 に し じ ② ② ② ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③	に応じ、改善 C	「業検討(拡注 ・	な内容・必要をからいと下なった理由・イのではなかった。 原因 事ののの りり 削減 でで はなかった 原因 本想想 削減 できる かった アイス	程度・内容 対象 対策に なかっか かかか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか	であった原因〉 こついて いった と原因>	改善検討
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アイス できまり できまり できまり できまり できまり できまり できまり できまり	乳幼児の健康の保証があるだ社に、 「会社の 「の 「の 「の 「の 「の 「の 「の	持歳握発容 Pで体 5 導流ス接図	ためにでは、 おおはのないでは、 な	事 前 診視が また に いっこう また に いっこう で は いっこう で は いっこう で は で の の に の が に の で は で の の の に の で は で の の に の で で いっこう で は で で の の に の で で いっこう で は で で の の に の で で は で で の の に の で で の に の で で は で で の に の で で は で で の に の で で は で で の に の で で は で で で の に の で で の に の で で で は で で で の に の で で で は で で で で に の で で で で で で で で で で で で で で	前 評 価 断見び聴きを受け、	・常にその健康状態を明査が比較的関連を含むとしているでは、対象の例における目標にできませんでいくが対象例における目標にできませんでいた。 エ夫の具体的な内容 単性のチェック 設定していいでは、対象例における目標における目標にある。 「予定の対策 □⑤ 戸 F I 等民間 □⑦ その他 計算方法 ・・目標値 ー 現況値)が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	らかにしておく必要 集ででは、個々の生 ででは、個々の生 を は、と現況値の差)と はと現況値の差)と は、個の差)と は、個の差)と	○②事前 記で	で し Note Note Note Note Note Note Note Note	おり おりでなかった / 想定 どおりでな 市れに が 等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本の) は (本の)	なかった 原因 に た でき 層 した た でき 層 した でき 層 に た でき 層 でき 層 でき 層 でき 標標標 連 定ね定 標標標 連 定ね定 標標標値 速 事 定 報 準 に し じ ② ② ② ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③	に応じ、改善 C	「業検討(拡注 ・	な内容・必要をからいと下なった理由・イのではなかった。 原因 事ののの りり 削減 でで はなかった 原因 本想想 削減 できる かった アイス	程度・内容 対象 対策に なかっか かかか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか	であった原因〉 こついて いった と原因>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アイス できまり できまり できまり できまり できまり できまり できまり できまり	乳幼児の健康の保証があるだ社に、 「会社の 「の 「の 「の 「の 「の 「の 「の	持歳握発容 Pで体 5 導流ス接図	るためには、 なたはのないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまなな。 ないまななな。 ないまななな。 ないまななな。 ないまななななな。 ないまななななななななななななななななななななななななななななななななななな	事 前 診視が また に に から から に に がら に い に い に い に い に い に い に い に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に の い ら に い	前 評 価 断及び検査を受け、	常にその健康状態を明査が比較的簡単にでき、診は総合的健康をあるい。 エ夫の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 取組む内容 設定はないい 対象例における目標値 「予定の対策 「⑤ P F I 有担 「⑦ でんかし 「予定の対策 「 「 「 でんかし 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らかにしておく必要 集ででは、個々の生 ででは、個々の生 を は、と現況値の差)と はと現況値の差)と は、個の差)と は、個の差)と	○②事前 記で	で し Note Note Note Note Note Note Note Note	おり おりでなかった / 想定 どおりでな 市れに が 等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本の) は (本の)	なかった	に応じ、改善 C	実験計(拡注 変換計(拡注 変換計(拡注 の具体的) があります。 があります。 の目標値はよりりでない。 を選択したはよりのではないでない。 ではないでない。 ではないではないでは、まないでは	な内容・必要をからいと下なった理由・イのではなかった。 原因 事ののの りり 削減 でで はなかった 原因 本想想 削減 できる かった アイス	程度・内容 対象 対策に なかっか かかか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか	であった原因〉 こついて いった と原因>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(11) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アイス できまり できまり できまり できまり できまり できまり できまり できまり	乳幼児の健康の保証があるだ社に、 「会社の 「の 「の 「の 「の 「の 「の 「の	持歳握発容 Pで体 5 導流ス接図	ためにでは、 おおはのないでは、 な	事 前 診視が また に に から から に に がら に い に い に い に い に い に い に い に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に い ら に の い ら に い	前 評 価 断見び聴きを受け、	・常にその健康状態を明査が比較的関連を含むとしているでは、対象の例における目標にできませんでいくが対象例における目標にできませんでいた。 エ夫の具体的な内容 単性のチェック 設定していいでは、対象例における目標における目標にある。 「予定の対策 □⑤ 戸 F I 等民間 □⑦ その他 計算方法 ・・目標値 ー 現況値)が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	らかにしておく必要 集ででは、個々の生 ででは、個々の生 を は、と現況値の差)と はと現況値の差)と は、個の差)と は、個の差)と	○②事前 記で	で し Note Note Note Note Note Note Note Note	おり おりでなかった / 想定 どおりでな 市れに が 等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本等ではなき (本の) は (本の)	なかった	に応じ、改善 (に応じ、改善 (で応じ、改善 (で応じ、改善 (で応じ、改善 (で応じ、改善 (であずり) (であずり) (であずりり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずりり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずり) (であずりり) (であずり)	実験計(拡注 変換計(拡注 変換計(拡注 の具体的) があります。 があります。 の目標値はよりりでない。 を選択したはよりのではないでない。 ではないでない。 ではないではないでは、まないでは	な内容・必要をからいと下なった理由・イのではなかった。 原因 事ののの りり 削減 でで はなかった 原因 本想想 削減 できる かった アイス	程度・内容 対象 対策に なかっか かかか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか なかっか	であった原因〉 こついて いった と原因>	改善検討